

久御山町の教育

平成29年度

久御山町教育委員会



目 次

町章・住民憲章
平和都市宣言
男女共同参画都市宣言
久御山町の概要

I 教育行政

1 教育委員会	3
2 事務局・教育機関	4
3 人口・世帯数の推移	6
4 教育の沿革	7
5 歴代教育委員名簿・年次表	14

II 教育大綱

1 はじめに	21
2 教育大綱の構成	22
3 基本方針	24

III 教育予算

1 教育委員会の当初予算	29
2 教育費決算額の推移	30
3 学校教育行政重点項目	33
4 社会教育行政重点項目	35

IV 教育施設

1 施設台帳一覧	39
2 文教施設建設内容一覧	40

V 学校教育

1 児童・生徒数の推移	51
2 児童・生徒・園児数	52
3 町立小・中学校教職員数	53
4 通学区域	54
5 久御山町教育理念『くみやまタウンキャンパスプラン』	55
6 学校教育指導の重点	59
7 研究テーマ・内容	65
8 保健・安全	67
9 特別支援教育	70
10 情報教育	71
11 学校給食	72
12 幼稚園教育	74
13 就学(園)奨励	75

14	保護者負担の軽減策	77
15	交通安全	79
16	外国語活動、英語教育、国際理解教育	81
17	久御山中学校/W.H.S 交流事業	82
18	教育相談室	84
VI 社会教育		
1	社会教育指導の重点	89
2	社会教育行政組織・関係団体	92
3	社会教育委員名簿	93
4	社会教育事業計画	93
5	文化財保護審議会委員名簿	95
6	伝統行事記録保存事業	96
7	文化財一覧	97
8	放課後児童健全育成事業	99
9	久御山町青少年健全育成協議会	100
VII 社会体育		
1	社会体育組織・関係団体	105
2	社会体育事業計画	106
3	スポーツ推進委員名簿	107
4	学校体育施設の利用状況	107
5	久御山町体育協会	108
6	体育協会事業計画	109
VIII 図書館		
1	図書館の概要	113
2	図書館事業計画	114
3	蔵書冊数・利用状況	116
4	図書館指数	117
IX 久御山町文化スポーツ施設の概要		
1	中央公民館の概要	121
2	ふれあい交流館ゆうホールの概要	125
3	総合体育館の概要	127
4	町民プールの概要	128
5	屋外体育施設の利用状況	129
参考		
	(公財)久御山町文化スポーツ事業団の組織図・役員名簿	130
	事業団事業計画	131
X 資料		
	教育機関等所在地	135

町章



町章の由来

町制 15 周年を記念して一般から募集し、昭和 44 年 10 月 1 日に制定しました。

「久」の文字を近代感覚により図案化したもので、町民の融和と団結を太い円で表わし、さらに産業、文化など町勢の飛躍的発展を飛鳥の姿で象徴しています。

久御山町住民憲章

〔前 文〕

わたくしたちは、美しい自然と歴史に恵まれて、たゆみなく前進しつづけている久御山町の住民です。自然と調和した生活環境の中で、文化・教育の向上をはかり、平和で豊かな暮らしを営むことが、わたくしたちみんなの願いです。

わたくしたちは、きょうの暮らしをみつめ、あすのしあわせを築くために、みんなが力をあわせ希望に満ちた、まちづくりを進めます。

わたくしたちは、この憲章が住民の総意にもとづいて定められたことを喜び、わたくしたちの名誉にかけて、これを守ります。

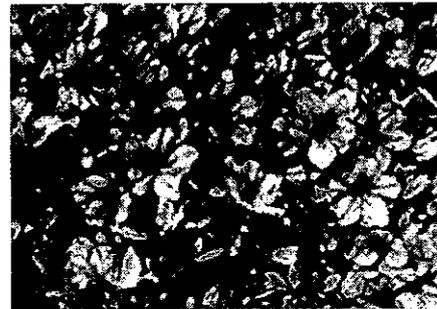
〔本 文〕

- ◆ わたくしたちは、心とからだをきたえ、健康で明るい、住民生活優先のまちづくりを進めましょう。
- ◆ わたくしたちは、澄んだ空、美しい川、花と緑の自然を守るため、公害の防止と排除に努めましょう。
- ◆ わたくしたちは、おとしよりや不自由な人を大切にし、青年や子どもたちみんなが、夢と希望のもてる地域社会をつくりましょう。
- ◆ わたくしたちは、お互いに助け合い、手をたずさえて、よりよい環境と健全な家庭を築きましょう。
- ◆ わたくしたちは、心から平和を愛し、お互いの人権を尊重して、暮らしを高めましょう。

(昭和 50 年 3 月制定)



町の木 「さざんか」
(昭和 47 年 3 月制定)



町の花 「さつき」
(昭和 47 年 3 月制定)

平和都市宣言

〔宣言文〕

真の恒久平和は、人類共通の念願である。

私達は、唯一の核被爆国民として、核兵器の恐ろしさ、被爆者の苦しみをかみしめ、再び忌まわしい惨禍を繰り返させてはならない。

ここに町制施行 35 周年と、平成の輝かしい時代の到来にあたり、わが久御山町は日本国憲法に掲げられた恒久平和の理念を町民生活の中に生かし、子々孫々に継承するため、「平和都市」であることを宣言する。

京都府久世郡久御山町 平成元年 10 月 1 日宣言

男女共同参画都市宣言

〔宣言文〕

宇治川・木津川の自然と 巨椋池の歴史に育まれるまち 久御山町

私たちは ^{ひと}女と^{ひと}男が お互いの人権を尊重し 性別や世代をこえ

家庭に 地域に 職場に とともに参画し いきいきと輝き

心豊かに暮らせる ^{あす}未来の くみやまをめざして 男女共同参画都市

であることを宣言します

京都府久世郡久御山町 平成 16 年 10 月 31 日宣言

久御山町の概要

(1) 位置

久御山町は、山城盆地の南西部、東経 135 度 44 分 6 秒、北緯 34 度 52 分 45 秒に位置し、北と西は京都市、東は宇治市、南は城陽市、南西は八幡市に隣接している。

町域の大部分は宇治川と木津川に囲まれた平坦な低地で、南から北へ穏かに傾斜している。

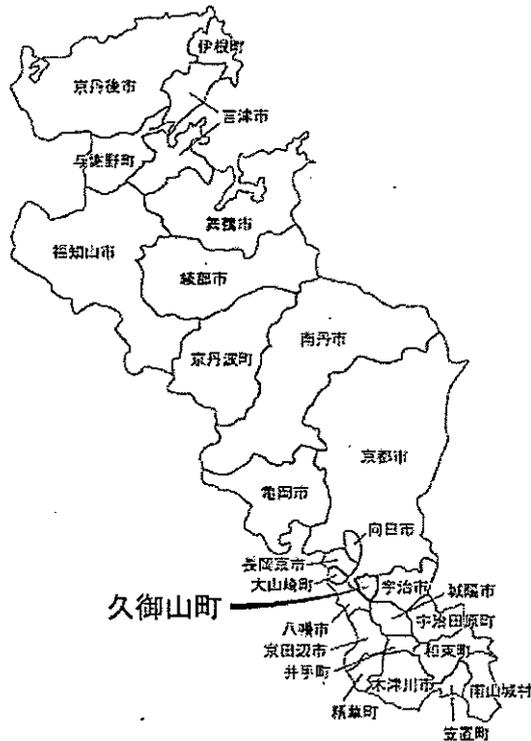
人口は、16,178 人、6,918 世帯(平成 29 年 5 月 1 日現在)で面積 13.86 k^m²、中央部は工場・倉庫などの事業所、東部一円に住宅、西部は近郊野菜・野菜苗などを生産する農場が広がっている。

(2) 地質

久御山町域を大別すると、中央部以南一帯は木津川から流出する花崗岩の石英質細砂の沖積平野であり、東北部は宇治川から流出した多量の土砂の堆積によってできている。

地質のほとんどは上層部から砂混じり粘土・粘土・砂・シルト(細砂と粘土の間)・細砂・中粗砂などの互層となっている。

久御山町の位置



(3) 歴 史

「巨椋の入江響（とよ）むなり射目人（いめびと）の伏見が田井に雁渡るらし」と、万葉の古歌に詠まれた巨椋池は、その風光明媚な景勝を愛でて、文人墨客の往来がたえなかった。巨椋池の沿岸に位置していた本町は、巨椋池の豊富な資源で生活し、変遷とともに歩んできた。古くはその巨椋池南辺に、南山城地域で最大規模の弥生集落を形成していたことが、最近の発掘調査でわかってきており、出土した土器や石器、装飾品などから当時の生活や繁栄ぶりをうかがい知ることができる。

その一方で、三年に一度の収穫があればよいといわれるほど、水害に見舞われ、水との闘いに明け暮れた村でもあった。そのようななかで住民は多くの文化財を継承した。重要文化財の雙栗神社本殿、称名寺の薬師如来坐像、そして数々の平安時代の古仏像は本町の誇りでもある。

江戸時代、淀藩に属した御牧郷 13 ヲ村、佐山村他 5 ヲ村は廃藩置県により、明治 4 年 11 月に京都府管下となった。そして昭和 28 年 9 月の台風 13 号による洪水は巨椋池干拓田を水没させ、農作物・家屋に大被害を与えた。被害のもっとも大きかった御牧村・佐山村はその翌年 10 月 1 日に合併し、久御山町が誕生した。当時の赤字再建団体に指定されていた本町は、その後赤字解消につとめ、国道 1 号が開通した昭和 41 年ごろから町の様相が変わり始めた。京都・大阪間の恵まれた立地条件により工場や事業所が進出し、それと同時に町東部を中心に住宅開発が進み、人口も急増し始めた。

近年では、新しい巨椋池排水機場が供用開始され、本町の長年の悲願であった治水面での安全性の向上に大きく寄与することになった。また、本町内における第二京阪道路や京滋バイパスの開通により、町の様相がさらに大きく変貌する一方で、新たな商業核の形成や「まちの駅 クロスピアくみやま」のオープンなど、道路交通ネットワークの活用により、さらなる発展が期待されている。



空から見た久御山町

I 教 育 行 政

1	教育委員会	3
2	事務局・教育機関	4
3	人口・世帯数の推移	6
4	教育の沿革	7
5	歴代教育委員名簿・年次表	14

1 教育委員会

(1) 事務局所在地

〒613-8585 京都府久世郡久御山町島田ミスノ 38 番地

学校教育課 (075) 631-9974 / (0774) 45-3917

社会教育課 (075) 631-9980 / (0774) 45-3918

F A X (075) 631-6129

E-mail gakkyo@town.kumiyama.lg.jp

shakyo@town.kumiyama.lg.jp

(2) 教育長 山本 悦三

教育委員

教育長職務代理 坂 正義

委員 平野 穂奈美

委員 寺井 恵太郎

委員 小寺 道夫

(平成 29 年 7 月 1 日現在)

(3) 教育委員会の組織及び運営

教育委員会とは、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の定めるところにより、学校その他の教育機関を管理し、学校の組織編成、教育課程、教科書その他の教材の取扱い及び教育職員の身分に関する事務を行い、また、生涯学習その他の教育、学術及び文化に関する事務を管理し、執行するために、都道府県や市町村等に設置された合議体の執行機関である。

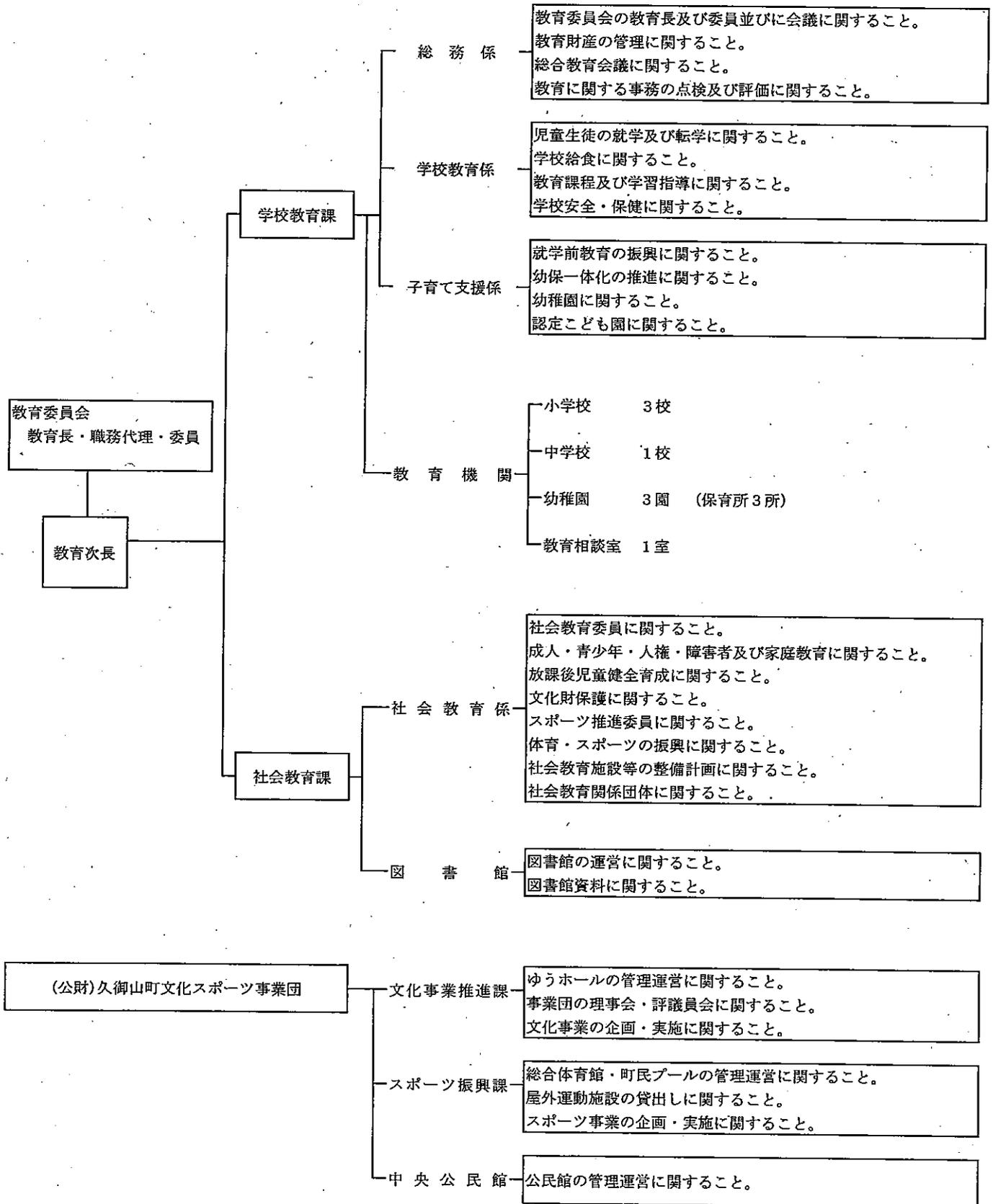
教育行政の責任体制を明確化するため、平成 27 年 4 月 1 日に同法律の一部が改正され、教育委員長と教育長を一本化した新たな責任者として新教育長を置くこととなり、議会同意を得て町長が任命することとなった。

なお、本改正により新教育長の任期は 3 年とされた。

教育委員会は、教育長と 4 人の委員で組織され、委員は人格が高潔で、教育、学術及び文化に関し見識を有するものの中から議会の同意を得て町長が任命し、任期は 4 年である。

この教育委員会の職務権限に属する事務を具体的に処理し執行するための事務機関として、教育委員会に事務局が設置されている。

2 事務局・教育機関



事務局職員数

(平成29年4月1日現在)

種別 所属	管理職	事務職員	技能職員	計	嘱託員	臨時職員
教育長	1			1		
教育次長	1 (1)			1 (1)		
学校教育課	3 (2)	3 (5)		6 (7)	19	2
小中学校			6	6	9	18
幼稚園	5	12		17	5	11
社会教育課	2	3		5	9	10
図書館	1			1	3	1
合計	13 (3)	18 (5)	6	37 (8)	45	42

※子育て支援係は（ ）で外書き

3 人口・世帯数の推移

(各年10月1日現在)

区分 年次	世帯数	人口(人)			人口の 増減	人口の 増減率(%)	一世帯当 たりの人口	人口密度	備考
		総数	男	女					
58	5,545	18,212	9,269	8,943	531	3.0	3.28	1,310	推計人口
59	5,718	19,000	9,716	9,284	788	4.3	3.32	1,367	
60	5,738	19,099	9,746	9,353	99	0.5	3.33	1,374	
61	5,788	19,158	9,773	9,385	59	0.3	3.31	1,378	
62	5,794	18,994	9,725	9,269	△ 164	△ 0.9	3.28	1,366	
63	5,864	19,045	9,729	9,316	51	0.3	3.25	1,370	
平成元	5,832	18,918	9,650	9,268	△ 127	△ 0.7	3.24	1,361	
2	5,884	18,883	9,612	9,271	△ 35	△ 0.2	3.21	1,358	
3	5,942	18,956	9,662	9,294	73	0.4	3.19	1,364	
4	6,020	18,979	9,644	9,335	23	0.1	3.15	1,365	
5	6,098	18,885	9,599	9,286	△ 94	△ 0.5	3.10	1,359	
6	6,036	18,590	9,453	9,137	△ 295	△ 1.6	3.08	1,337	
7	6,082	18,522	9,419	9,103	△ 68	△ 0.4	3.05	1,333	
8	6,087	18,355	9,327	9,028	△ 167	△ 0.9	3.02	1,321	
9	6,104	18,220	9,237	8,983	△ 135	△ 0.7	2.98	1,311	
10	6,230	18,137	9,188	8,949	△ 83	△ 0.5	2.91	1,305	
11	6,297	17,984	9,081	8,903	△ 153	△ 0.8	2.86	1,294	
12	6,291	17,813	8,991	8,822	△ 171	△ 1.0	2.83	1,282	
13	6,329	17,664	8,910	8,754	△ 149	△ 0.8	2.79	1,271	
14	6,277	17,387	8,749	8,638	△ 277	△ 1.6	2.77	1,251	
15	6,375	17,252	8,683	8,569	△ 135	△ 0.8	2.71	1,241	
16	6,450	17,190	8,614	8,576	△ 62	△ 0.4	2.67	1,237	
17	6,530	17,202	8,573	8,629	12	0.1	2.63	1,238	
18	6,621	17,152	8,540	8,612	△ 50	△ 0.3	2.59	1,234	
19	6,703	17,141	8,525	8,616	△ 11	△ 0.1	2.56	1,233	
20	6,770	17,111	8,521	8,590	△ 30	△ 0.2	2.53	1,231	
21	6,805	16,983	8,437	8,546	△ 128	△ 0.7	2.50	1,222	
22	6,801	16,782	8,335	8,447	△ 201	△ 1.2	2.47	1,207	
23	6,788	16,681	8,294	8,387	△ 101	△ 0.6	2.46	1,200	
24	6,740	16,583	8,210	8,373	△ 98	△ 0.6	2.46	1,193	
25	6,778	16,540	8,223	8,317	△ 43	△ 0.3	2.44	1,190	
26	6,789	16,369	8,145	8,224	△ 171	△ 1.0	2.41	1,178	
27	6,865	16,383	8,129	8,254	14	0.1	2.39	1,179	
28	6,884	16,264	8,059	8,205	△ 119	△ 0.7	2.36	1,170	

4 教育の沿革

年	事 項		
	国・町の動き	学校教育	社会教育
明治5年	○学制発布	○佐古小学校(佐古村善林寺)・御牧小学校(北川顔村極楽寺)開校	
6年		○佐古小学校現在地に校舎新築開校 ○御牧小学校(中島華台寺境内)に移転、中島校と称する	
9年		○中島校：御牧校と称する	
14年		○御牧校：現在地に新築移転	
20年		○佐古小学校：佐古尋常小学校と称する ○御牧校：御牧尋常小学校と称する	
22年	○町村制施行 ○大日本帝国憲法発布		
29年		○御牧尋常小学校水害により1箇月間休校	
34年		○佐古尋常小学校高等科(2箇年)を併設し、佐古尋常高等小学校と改称する	
36年		○佐古尋常小学校農業補習学校付設 ○御牧尋常小学校校舎改築	
37年		○佐古尋常小学校高等科の修業年限を4箇年とする ○御牧尋常小学校高等科を併設し、御牧尋常高等小学校と改称する	
41年		○小学校令改正により尋常科6箇年、高等科2箇年となる	
大正15年		○佐古・御牧校下において、小作争議により小学校同盟休校に入り、寺や公会堂において、私設学校開設される	
昭和9年	○第1室戸台風により、学校の倒壊等大被害を受ける	○御牧尋常高等小学校校舎2階建3棟改築後、室戸台風により倒壊する	
11年		○御牧尋常高等小学校校舎新築	
15年		○佐古尋常高等小学校青年訓練所付設	
16年	○国民学校令施行に伴い、校名変更	○御牧尋常高等小学校：御牧国民学校と称する ○佐古尋常高等小学校：佐山国民学校と称する	
20年	○第2次世界大戦終戦 ○GHQ日本教育制度に対する管理政策を指令		
22年	○教育基本法・学校基本法公布 ○地方自治法公布 ○6・3制発足 ○日本国憲法施行 ○児童福祉法公布	○小学校令施行に伴い、御牧小学校・佐山小学校と改称 ○淀中学校：久世郡淀町・御牧村・佐山村事務組合立として、御牧村島田堤外の元逓信省航空機乗員養成所跡の1棟にあった淀実業青年学校・淀実践女学校内に併設開校	
23年	○新制高等学校発足 ○全国PTA協議会結成総会 ○教育委員会法公布 ○京都府教育委員会発足		
24年	○教育公務員特例法公布 ○教職員免許法公布 ○社会教育法公布		
25年	○文化財保護法公布		
26年	○児童憲章制定 ○京都府教育委員会山城地方事務局開局		

年	事 項		
	国・町の動き	学校教育	社会教育
27年	○学習指導要領一般編を改訂 ○義務教育費国庫負担法公布 ○京都府山城地方教育局に改称		
28年		○淀中学校：久世郡淀町大字際目小宇古川1番地に校舎新築移転する ○台風13号により宇治川決壊、佐山小学校校舎浸水・御牧小学校校舎天井まで水没、莫大な被害を受ける	
29年	○佐山村・御牧村合併により久御山町誕生 (人口 6,558人・世帯数 1,235世帯)	○久御山町立御牧小学校・佐山小学校と改称 ○淀中学校：淀町久御山町事務組合立となる	
30年		○御牧小学校講堂新築 ○佐山小学校増改築	
31年	○財政再建団体に指定される ○地方教育行政の組織及び運営に関する法律公布 ○幼稚園設置基準公布 ○久御山町教育委員任命(10月1日)		
32年		○淀中学校：淀町、京都市に編入により京都市及び久御山町事務組合立となる	
33年	○道徳の実施要綱を通達 ○学校保健法公布 ○義務教育諸学校施設費国庫負担法公布 ○公立義務教育諸学校の学級編成及び教職員定数の標準に関する法律公布、小・中学校学習指導要領告示		
34年	○日本学校安全会法公布 ○公民館の設置及び運営に関する基準公布		
36年	○小学校新教育課程全面实施 ○全国中学校一斉学力検査実施 ○第2室戸台風により、学校等甚大な被害を受ける	○御牧小学校校舎第2室戸台風により、甚大な被害を受ける	
37年	○義務教育諸学校の教科用図書の無償に関する法律公布 ○中学校の教育課程改訂		
38年	○教科用図書の無償措置に関する法律公布		
39年	○京都府教育委員会教科書採択地区の設定告示	○佐山小学校給食室竣工 ○完全給食開始	
40年	○同和对策審議会答申 ○京都府山城教育局に改称	○御牧小学校給食室竣工 ○完全給食開始	○社会教育委員設置
41年	○中教審「期待される人間像」の中間草案発表 ○国道1号枚方バイパス全通	○御牧小学校鼓笛バンド編成	○体育指導委員会設置
42年	○義務教育諸学校の教材基準設定	○御牧小学校水泳プール竣工 ○淀中学校障害児学級開設	○第1回町民バレーボール大会実施 ○第1回町民運動会実施 ○久御山町老人クラブ連合会発足
43年	○小学校学習指導要領告示		
44年	○中学校学習指導要領告示 ○同和对策事業特別措置法公布 ○久御山町役場新庁舎竣工 ○久御山町の町章決定		第1回町民スキー教室実施
45年	○中教審「初等・中等教育改革に関する基本構想試案」を中間報告	○御牧小学校障害児学級開設	
46年	○小・中学校指導要領の新様式通達 ○小学校新教育課程改訂 ○義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法公布 ○都市計画用途区域決定	○佐山小学校中校舎改築工事及びプール竣工	

年	事 項	
	国・町の動き	学校教育 社会教育
47年	○中学校教育課程改訂 ○町の木「サザンカ」に決定 ○町の花「サツキ」に決定	○佐山小学校障害児学級開設 ○佐山小学校体育館及び南校舎改築工事竣工 ○第1回町民卓球大会実施
48年	○山城学校建設公社設立(4市4町)	○佐山小学校給食棟竣工 ○御牧小学校全面改築工事竣工 ○小学校学級費補助開始(年700円)
49年	○学校教育の水準の維持向上のための義務教育諸学校の教職員の人材確保に関する特別措置法公布	○御牧小学校給食棟竣工 ○小学校修学旅行費補助開始
50年	○住民憲章・町のうた制定 ○日本住宅公団久御山団地入居開始 ○教育委員会事務局中央公民館へ移転	○組合立淀中学校を廃止し、町立久御山中学校を大字坊之池に新設開校 ○佐山小学校から分離し、東角小学校新設開校 ○佐山小学校附属幼稚園新設開園
51年		○御牧小学校体育館竣工 ○佐山小学校給食指導優秀校として、文部大臣表彰受賞 ○中央公民館図書室オープン ○第1回町民文化祭開催 ○「久御山町の社寺」発刊
52年	○小・中学校学習指導要領改正告示	○佐山小学校給食指導優秀校として、京都府教育委員会表彰受賞 ○御牧小学校障害児学級閉級 ○東角小学校校舎増築工事竣工 ○学校給食：週1回米飯給食開始
53年		○東角小学校障害児学級2学級開設 ○東角小学校附属幼稚園新設開園 ○東角小学校通級指導教室開設 ○久御山町軟式野球連盟発足 ○久御山中央公園野球場オープン
54年	○同和对策事業特別措置法3年間延長	○学校給食：週2回米飯給食開始
55年	○久御山町立小・中学校における公務を分担する組織等に関する規則公布 ○久御山町総合計画「基本構想・基本計画」策定	○京都府立久御山高等学校新設開校 ○東角小学校校舎増築工事竣工 ○佐山小学校校舎増築工事竣工 ○御牧小学校障害児学級開設 ○留守家庭児童育成事業開始(3小学校区)
56年	○小・中学校学習指導要領改正告示	○御牧小学校附属幼稚園新設開園 ○道徳教育研究共同推進校として、久御山中学校・御牧小学校が文部省指定京都府教育委員会委嘱を受ける ○久御山町郷土史会「久御山町の今昔」発行 ○雙栗神社本殿修復工事竣工 ○校区体育振興会結成 ○久御山町体育振興会結成 ○久御山町青少年健全育成協議会結成 ○久御山中央公園テニスコート完成 ○体力づくり国民会議議長表彰受賞
57年	○地域改善対策特別措置法公布 ○ラブホテル建築規制条例制定 ○第43回国民体育大会競技種目会場地として、サッカー内定	○久御山中学校校舎増築工事竣工 ○久御山中学校LL教室設置 ○学校給食：土曜日の牛乳給食開始 ○町史編さん委員会設置 ○久御山中央公園ゲートボール場完成、ゲートボール施設整備費補助制度設ける
58年	○久御山町立小学校及び中学校の管理に関する規則公布 ○第43回国民体育大会久御山町準備委員会設立	○道徳教育研究発表会(文部省指定京都府教育委員会委嘱・久御山中学校及び御牧小学校) ○久御山町・京都市学齡児童生徒に係る教育事務の委託開始 ○木津川河川敷運動広場完成 ○第1回はばたく京都のスポーツ推進久御山大会開催 ○古文書等史資料のマイクロフィルム化作業開始
59年	○臨時教育審議会設置 ○町制施行30周年記念事業実施 ○第43回国民体育大会競技会場地として、久御山町・宇治田原町に馬術内定	○中学校ミルク給食開始 ○御牧小学校給食優良校として、文部大臣表彰受賞 ○民具収蔵庫竣工
60年	○臨時教育審議会第1次答申 ○教育課程審議会発足 ○第43回国民体育大会久御山町実施委員会設置	○学校給食：週3回米飯給食開始 ○木津川河川敷運動広場サッカー場完成 ○久御山町老人福祉センター荒見苑竣工 ○町民スポーツの風土づくり推進事業(3箇年)実施 ○「図書館の今後のあり方」について、公民館運営審議会答申
61年	○臨時教育審議会第2次答申	○久御山中学校校舎増築工事竣工 ○久御山中学校コンピュータ教室・多目的教室設置 ○佐山小学校言語障害学級開設 ○国体教育部会設置 ○「久御山町史」第1巻発刊 ○町民プールオープン ○中央公園野球場改修により、サッカー場オープン ○町民の体力・スポーツに関するアンケート実施 ○久御山町立図書館新設開館 ○移動図書館運行開始 ○御牧仲よし学級閉級

年	事 項		
	国・町の動き	学校教育	社会教育
62年	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山町新総合計画策定 ○行政組織の機構改革実施 ○公民館近火災により被災 ○第43回京都国体リハーサル大会実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○機構改革により、教育委員会事務局に学校教育課設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○機構改革により、教育委員会事務局に社会教育課設置 ○体育備品倉庫竣工
63年	<ul style="list-style-type: none"> ○小・中学校管理運営規則の一部改正規則公布 ○第43回京都国体実施（サッカー・馬術） 	<ul style="list-style-type: none"> ○御牧小学校ランチルーム設置 ○京都国体久御山会場（サッカー）開会式において、幼・小・中集団演技（マスケーム・マーチングバンド等）披露 ○中学校学級費補助開始（年2,000円） 	<ul style="list-style-type: none"> ○町民プール庭球場・ゲートボール場完成 ○久御山町スポーツ団体協議会結成 ○久御山町体育協会設立
平成元年	<ul style="list-style-type: none"> ○町制施行35周年記念事業実施 ○平和都市宣言を決議 ○府費負担教職員の服務に関する規程告示 ○新学習指導要領改正告示 	<ul style="list-style-type: none"> ○通学路に交通指導員配置 ○御牧小学校コンピュータ教室設置 ○外国青年招致事業実施（町立小・中学校にAET派遣） ○佐山小学校AV調整卓新調 ○第1回親子の集い開催（3幼稚園） 	<ul style="list-style-type: none"> ○中央公園夜間照明設置 ○第1回久御山町総合体育大会開催 ○「久御山町史」第2巻発行 ○御牧仲よし学級開設 ○第1回スポーツ・レクリエーション祭開催
2年	<ul style="list-style-type: none"> ○海外留学費補助金交付要綱制定 ○久御山町立小学校及び中学校の事務職員の職の設置に関する規則公布 	<ul style="list-style-type: none"> ○佐山小学校プール改修工事竣工 ○佐山小学校コンピュータ教室設置 ○佐山小学校全日本健康優良学校優秀校受賞 	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回ファミリーコンサート開催
3年	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山町国際交流基金の設置 ○第2・第4土曜閉庁となる ○学校教育法施行規則一部改正 	<ul style="list-style-type: none"> ○佐山小学校附属幼稚園移転開園 ○東角小学校コンピュータ教室設置 ○久御山中学校大規模改造 	<ul style="list-style-type: none"> ○「久御山町史」第3巻（資料編）発行
4年	<ul style="list-style-type: none"> ○学校週5日制（月1回）実施 ○久御山町立学校施設使用条例施行 	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山中学校第2コンピュータ教室設置 ○京都のおいしい米普及事業開始 ○東角小学校AV調整卓新調 ○小学校・幼稚園職員室空調機設置 ○久御山中学校大規模改修 	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山町総合体育館開館 ○（財）久御山町スポーツ振興事業団設立 ○平和のための小・中学生広島派遣実施
5年	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山町週休2日制となる ○久御山町文化財保護条例制定 	<ul style="list-style-type: none"> ○中学生海外派遣事業実施 ○機器利用研究発表会（文部省指定・久御山中学校） ○小学校（5・6年生）英語活動実施 ○幼稚園3歳児就園実施 ○佐山小学校大規模改修 ○久御山中学校大規模改修 ○小学校郷土資料室設置 ○佐山小学校ランチルーム設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○第1回久御山町民音楽フェスティバル開催 ○久御山町指定文化財の指定
6年	<ul style="list-style-type: none"> ○町制施行40周年記念事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○オーストラリアのワーウィック・ステート・ハイスクール生徒久御山町を訪問 ○クラス別自校炊飯給食実施 ○民族学校就学援助制度制定 ○御牧小学校AV調整卓新調 ○佐山小学校防球フェンス設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山町中央公民館サークル等連絡協議会結成 ○第47回優良公民館文部大臣表彰
7年	<ul style="list-style-type: none"> ○阪神・淡路大震災 ○学校週5日制（月2回）実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○オーストラリアのワーウィック・ステート・ハイスクールと久御山中学校姉妹校盟約の締結 ○御牧小学校給食棟大規模改修 ○久御山中学校プール大規模改修 ○久御山中学校第1コンピュータ教室機器更新（リース） 	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館電子計算機システム稼働 ○戦後50年の日本の歩み「報道写真に見る1945～1995」パネル展 ○町民プール塗装 ○中央公民館ホール改修 ○平成9年度全国高等学校総合体育大会久御山町準備委員会設立会議・第1回総会 ○第20回久御山町民文化祭・前夜祭開催
8年	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山町役場新庁舎（保健・地域福祉総合センター）竣工 ○久御山町第3次総合計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ○御牧小学校：平成8年度文部省研究開発学校（英語活動）に指定・発表 ○佐山小学校校舎耐震補強 	<ul style="list-style-type: none"> ○平成9年度全国高等学校総合体育大会久御山町実行委員会第1回総会
9年		<ul style="list-style-type: none"> ○久御山中学校：平成9年度文部省武道指導推進校に指定 	<ul style="list-style-type: none"> ○平成9年度全国高等学校総合体育大会開催 ○久御山町佐山校区青少年健全育成協議会設立 ○中央公民館エレベーター設置 ○町民プール改修工事竣工
10年		<ul style="list-style-type: none"> ○御牧小学校北校舎大規模改修 	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山町御牧・東角校区青少年健全育成協議会設立 ○3校仲よし学級移設（校舎内） ○（財）久御山町文化スポーツ事業団設立

年	事 項		
	国・町の動き	学校 教育	社会 教育
11年	○町制施行45周年記念事業実施	○東角小学校体育館外壁等改修 ○小学校1年生歯科診療費自己負担金助成事業実施 ○学校給食費補助開始(年5,500円) ○中学校修学旅行費補助開始(35,000円以内) ○小学校修学旅行費補助を増額(20,000円以内) ○教育相談員配置 ○御牧小学校プール改築工事竣工	○久御山町ふれあい交流館ゆうホール開館 ○図書館の新築移転
12年	○久御山町役場新庁舎(久御山町第2期庁舎)竣工	○小学校歯科診療費自己負担金助成事業拡張(2年生まで)実施 ○小・中学校校外活動費補助開始 ○御牧小学校プール改築工事竣工 ○久御山中学校体育館外壁等改修 ○久御山中学校に心の教室相談員配置	○中央公民館に遺跡展示室新設 ○中央公民館(旧図書館)改修 ○くみやま子どもセンター設立 ○くみやま子どもセンター情報紙発行 ○久御山町文化サークル等連絡協議会結成
13年		○小学校歯科診療費自己負担金助成事業拡張(6年生まで)実施 ○教育委員会だより「のびっこ」の発行 ○教育相談室に適応指導教室を開設 ○御牧小学校、佐山小学校創立130周年 ○久御山中学校自転車通学者ヘルメット貸与	○中央公民館防水等改修 ○ゆうホール駐車・駐輪場増設
14年	○完全学校週5日制実施	○御牧小学校南校舎耐震補強及び大規模改修 ○佐山小学校プール大規模改修 ○久御山中学校北校舎トイレ改修 ○御牧・佐山幼稚園遊戯室等空調機器整備 ○東角小学校給食室空調機器整備 ○佐山小学校体育館外壁・南校舎屋上防水改修 ○東角幼稚園大規模改修 ○小・中学校に特別支援教育補助員配置 ○小・中学校、幼稚園教室・職員室緊急通報装置整備	○中央公民館舞台吊物装置改修 ○障害者等図書配送サービス開始 ○女性のための相談開始 ○男女共同参画プラン策定 ○総合体育館トレーニングルーム増床 ○町民プールの過材入替え及びチャッキ弁取付 ○「巨椋池ものがたり」発刊
15年	○第2京阪道路部分開通 ○第2外環状道路開通	○東角幼稚園に宮ノ後保育所分園を設置、幼保一体的運営を開始 ○各幼稚園で「預かり保育」実施 ○東角小学校南校舎耐震補強及び大規模改修 ○各小学校図書室空調機器整備 ○小・中学校、幼稚園に「110番非常通報装置」設置	○東角・佐山仲よし学級保育ルーム増設 ○御牧仲よし学級建設 ○総合体育館日除けカーテン改修 ○総合体育館トップライトコーキング打替え ○生涯学習推進計画策定 ○林寺跡第3次発掘調査実施と同調査報告書発刊
16年	○町制施行50周年記念事業実施	○佐山小学校南校舎耐震補強 ○佐山小学校給食室空調機器整備 ○御牧小学校文部科学省児童生徒の心に響く道徳教育推進校指定(17年) ○佐山小学校文部科学省読書活動優秀実践校表彰 ○東角小学校、久御山中学校創立30周年 ○久御山教育研究会発足	○男女共同参画都市宣言を決議 ○町民プール(流水プール)塗装 ○町民プール(流水プール)ろ過ポンプ取替え
17年	○アスベスト対策改修	○佐山小学校南校舎内部改修 ○御牧小学校給食室空調機器整備 ○佐山幼稚園保育室増設	○町民プール(50mプール)ろ過材入替え ○町民プール シーケンサ取替え
18年	○第4次総合計画策定 ○第3次行政改革大綱策定 ○教育基本法改正 ○巨椋池排水機場改修	○佐山幼稚園に佐山保育所分園を設置、幼保一体的運営を開始 ○東角小学校北校舎棟耐震補強及び改修 ○東角小学校プール改修 ○東角小学校運動場防砂植栽 ○見守り隊の発足 ○佐山小学校給食室屋上防水改修 ○御牧小学校校舎等設備改良 ○小学校少人数指導講師を町単費で配置	○町民プール(幼児プール)塗装 ○中央公民館高圧受電設備取替え ○指定管理者制度の導入(中央公民館、総合体育館、町民プール、ふれあい交流館、町民プール庭球場、木津川河川敷運動広場、中央公園野球場・庭球場) ○久御山町子ども読書推進計画策定

年	事 項		
	国・町の動き	学校 教育	社会 教育
19年		<ul style="list-style-type: none"> ○小学校、幼稚園門扉電気錠設置 ○東角小学校北校舎大規模改修 ○御牧小学校北門側児童用通路等整備 ○小学校教室環境改善事業 ○御牧幼稚園保育室増設（遊戯室） ○御牧幼稚園下水道接続 ○東角小学校文部科学省国語力向上モデル事業指定（20年） 	<ul style="list-style-type: none"> ○総合体育館メインアリーナ床面補修
20年	○大字・小字の廃止	<ul style="list-style-type: none"> ○御牧幼稚園に御牧保育所分園を設置、幼保一体的運営を開始 ○御牧小学校シャワー設置 ○御牧小学校下水道接続 ○佐山小学校中校舎教室照明増設 ○久御山中学校改築 〔第1期工事着手〕 ○土曜塾スタート 	<ul style="list-style-type: none"> ○中央公民館和室及び管理人室畳の更新 ○中央公民館出窓防水（資料室、研修室2号） ○中央公民館接地改善 ○中央公民館2階照明修繕 ○ゆうホール入口点字紙取替え ○総合体育館屋根鋼板部分補修 ○総合体育館屋外階段周辺整備
21年	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山中学校女子剣道部全国大会優勝 ○町制施行55周年記念事業実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山中学校改築 〔第1期工事（南校舎）完成〕 ○久御山中学校改築 〔第2期工事着手〕 ○久御山中学校北校舎大規模改造 ○学校情報通信技術環境整備事業（デジタルテレビ、電子黒板、校内LAN） ○小学校情報教育環境整備更新 ○米飯給食週4回実施 ○学校警察連絡制度協定書締結 	<ul style="list-style-type: none"> ○第26回国民文化祭実行委員会設立
22年	○まちの駅クロスピアくみやまオープン	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山中学校改築 〔第2期工事（東校舎、図書室）完成〕 ○久御山中学校改築 〔第3期工事（外構、グラウンド整備ほか）完成〕 ○御牧小学校をコミュニティ・スクールに指定 ○久御山中学校空調機器整備 	<ul style="list-style-type: none"> ○第26回国民文化祭イベント ○文化財保管庫設置（森中内） ○町民プール（50mプール）塗装 ○仲よし学級延長保育の実施（18時から19時まで延長）
23年		<ul style="list-style-type: none"> ○「久御山学園」スタート ○御牧小学校北校舎耐震補強 ○佐山小学校北校舎耐震補強 ○小学校教室空調機器整備 ○東角小学校をコミュニティ・スクールに指定 	<ul style="list-style-type: none"> ○第26回国民文化祭・京都2011開催 ○中央公民館冷却塔・ポンプ取替え ○町民プール給水管漏水改修 ○町民プール（50mプール）ろ過ポンプ取替え ○久御山町グラウンド・ゴルフ練習場整備
24年		<ul style="list-style-type: none"> ○御牧小学校体育館耐震補強 ○佐山小学校体育館耐震補強 ○東角小学校体育館耐震補強 ○佐山幼稚園空調機器整備 ○東角幼稚園空調機器整備 ○佐山小学校をコミュニティ・スクールに指定 	<ul style="list-style-type: none"> ○第2次男女共同参画プラン策定 ○第2次子ども読書推進計画策定 ○ゆうホール外壁改修 ○ゆうホール陶芸用電気窯購入
25年		<ul style="list-style-type: none"> ○久御山中学校体育館耐震補強及び大規模改修 ○久御山中学校をコミュニティ・スクールに指定 ○各小学校でフッ化物洗口を開始 	<ul style="list-style-type: none"> ○第2次生涯学習推進計画策定 ○町民プール流水プール排水管・起流ポンプ改修 ○中央公民館耐震診断 ○総合体育館玄関屋根防水 ○山田家住宅寄附受入
26年	○町制施行60周年記念事業実施	<ul style="list-style-type: none"> ○小学校校務用PC更新（XP対応） ○中学校情報教育環境整備更新 ○英検検定料一部補助 ○いじめ問題対策調査委員会設置 	<ul style="list-style-type: none"> ○小・中学生広島派遣団参加料2,000円徴収 ○いきがい大学受講料1,000円徴収 ○中央公民館地下タンク内面FRPライニング等 ○図書館システム更新・サーバ更新事業 ○図書館ワイヤレス人数カウンタ（HCR）機器購入事業 ○旧山田家住宅長屋門長塀保存・修理設計委託 ○旧山田家住宅主屋トイレ改修及び下水道接続 ○総合体育館サブアリーナ空調設備改修 ○町民プール日除けテント張替え ○町民プールろ過配管漏水改修

年	事 項		
	国・町の動き	学校教育	社会教育
27年	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山町教育大綱策定 ○久御山町第5次総合計画策定 	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山中学校太陽光発電設備改修及び蓄電設備設置工事 ○小学校防犯カメラ設置工事 ○幼稚園使用料改定（一律料金から所得階層別に改定） 	<ul style="list-style-type: none"> ○図書館インターネットシステム整備 ○旧山田家住宅長屋門、長塀保存・修理工事 ○中央公民館トイレ改修 ○旧山田家住宅長屋門、長塀保存・修理工事監理委託業務
28年		<ul style="list-style-type: none"> ○御牧・東角幼稚園防犯カメラ設置工事 ○東角幼稚園屋上防水改修工事 ○小学校情報教育環境整備更新（タブレット導入） 	<ul style="list-style-type: none"> ○旧山田家住宅長屋門、長塀保存・修理工事 ○旧山田家住宅西側道路玉砂利敷き工事 ○旧山田家住宅外部給水配管改修工事 ○旧山田家住宅主屋・長屋門改修工事 ○中央公民館揚水ポンプ交換工事 ○ゆうホール自動扉開閉装置改修工事 ○総合体育館メインアリーナ床塗装工事 ○町民プール流水プール連絡橋（南側）改修工事 ○町民プールプールサイド床シート張替工事 ○町民プール管理棟玄関扉改修工事 ○旧山田家住宅長屋門、長塀保存・修理工事監理委託業務 ○旧山田家住宅展示委託業務

5-1 歴代教育委員名簿

氏名	就任年月日	退任年月日
藪内 利行	昭和29年10月1日	昭和31年9月30日
藤村 熊三郎	昭和29年10月1日	昭和33年9月30日
曾束 輝一	昭和29年10月1日	昭和31年9月30日
内田 又太郎	昭和31年10月1日	昭和46年9月30日
北尾 孝夫	昭和31年10月1日	昭和35年9月30日
林 透流	昭和33年10月1日	昭和45年9月30日
阪本 良一	昭和35年10月1日	昭和51年9月30日
喜多 千三郎	昭和36年10月1日	昭和48年9月30日
田中 正三	昭和36年10月1日	昭和52年9月30日
今田 繁	昭和45年10月1日	昭和57年9月30日
田口 清	昭和46年10月1日	昭和63年8月6日
西村 喜和	昭和48年10月1日	昭和61年3月31日
西尾 正男	昭和51年10月1日	昭和52年2月13日
篠田 朋子	昭和52年7月12日	昭和62年3月31日
中務 佐市	昭和52年10月1日	昭和60年9月30日
平岡 泰成	昭和57年10月1日	平成2年9月30日
稲村 友一	昭和62年6月17日	平成4年9月30日
前川 正嗣	昭和60年10月1日	平成5年9月30日
森田 和義	昭和63年10月1日	平成6年3月31日
中谷 晴美	平成2年10月1日	平成6年9月30日
西村 清和	昭和61年6月5日	平成9年9月30日
荒井 敏江	平成4年10月1日	平成12年9月30日
渡邊 精記	平成5年10月1日	平成11年3月15日
酒井 不二夫	平成6年4月1日	平成14年3月31日
木下 直子	平成11年6月11日	平成18年3月31日
阪本 孝司	平成6年10月1日	平成18年9月30日
依田 博	平成9年10月1日	平成21年9月30日

氏名	就任年月日	退任年月日
石丸 捷隆	平成14年4月1日	平成23年9月30日
今村 愛子	平成13年7月1日	平成25年6月30日
西村 裕	平成21年10月1日	平成25年9月30日
平野 穂奈美	平成18年6月8日	現在
坂 正義	平成18年10月1日	現在
山本 悦三	平成23年10月1日	平成27年9月30日
寺井 恵太郎	平成25年7月1日	現在
小寺 道夫	平成25年10月1日	現在

5-2 歴代教育委員長名簿

氏名	就任年月日	退任年月日
藪内 利行	昭和29年10月1日	昭和31年9月30日
北尾 孝夫	昭和31年10月1日	昭和35年9月30日
林 透流	昭和35年10月1日	昭和38年9月30日
喜多 千三郎	昭和38年10月1日	昭和48年9月30日
阪本 良一	昭和48年10月1日	昭和50年9月30日
田中 正三	昭和50年10月1日	昭和52年9月30日
今田 繁	昭和52年10月1日	昭和57年9月30日
西村 喜和	昭和57年10月1日	昭和60年9月30日
平岡 泰成	昭和60年10月1日	平成2年9月30日
稲村 友一	平成2年10月1日	平成4年9月30日
前川 正嗣	平成4年10月1日	平成5年9月30日
西村 清和	平成5年10月1日	平成9年9月30日
依田 博	平成9年10月1日	平成21年9月30日
今村 愛子	平成21年10月1日	平成25年6月30日
坂 正義	平成25年7月1日	平成27年9月30日

※ 平成27年4月1日から地方教育行政の組織及び運営に関する法律が一部改正され、同年10月1日付で新教育長として一本化されたことに伴い委員長職は廃止された。

5-3 歴代教育長名簿

氏 名	就 任 年 月 日	退 任 年 月 日
曾 束 輝 一	昭和 29 年 10 月 1 日	昭和 31 年 9 月 30 日
内 田 又 太 郎	昭和 31 年 10 月 1 日	昭和 46 年 9 月 30 日
田 口 清	昭和 46 年 10 月 1 日	昭和 63 年 8 月 6 日
森 田 和 義	昭和 63 年 10 月 1 日	平成 6 年 3 月 31 日
酒 井 不 二 夫	平成 6 年 4 月 1 日	平成 14 年 3 月 31 日
石 丸 捷 隆	平成 14 年 4 月 1 日	平成 23 年 9 月 30 日
山 本 悦 三	平成 23 年 10 月 1 日	現 在

5-4 歴代教育委員年次表

職名	昭和30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44
委員 長	藪内利行	北尾孝夫													
委員 長職務代理	藤村熊三郎			林透流		阪本良一	喜多千三郎	喜多千三郎	林透流	林透流			阪本良一		
委員						林透流	田中正三								
委員						阪本良一	阪本良一							林透流	
教育 長	菅東輝一	内田又太郎													

職名	昭和45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59
委員 長	喜多千三郎			阪本良一		田中正三	田中正三	今田繁						西村喜和	
委員 長職務代理	阪本良一			田中正三		阪本良一	今田繁	西村喜和						中務佐市	
委員	田中正三			西村喜和				中務佐市						平岡泰成	
委員	林今田繁						西尾正男	篠田朋子							
教育 長	内田又太郎	田口清													

職名	昭和60	61	62	63	平成元年	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11
委員 長	西村平岡泰成					稲村友一	前川正嗣	前川正嗣	西村清和	西村清和	荒井敏江			依田博	
委員 長職務代理	中務篠田朋子			稲村友一		前川正嗣		西村清和	中谷晴美	荒井敏江	荒井敏江				
委員	平岡西村	西村清和						中谷晴美	荒井敏江	渡邊精記					阪本木下
委員	篠田前川正嗣					中谷晴美		荒井敏江	渡邊精記	阪本孝司					
教育 長	田口清			森田和義						酒井不二夫					

職名	平成 12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
委員長	依田 博														
委員長職務代理	荒井 阪本孝司														
委員	阪本 木下直子						今村愛子 平野穂奈美								
委員	木下						坂 正義								
教育長	酒井不二夫	今村愛子								西村 裕					
		石丸捷隆													
															山本悦三

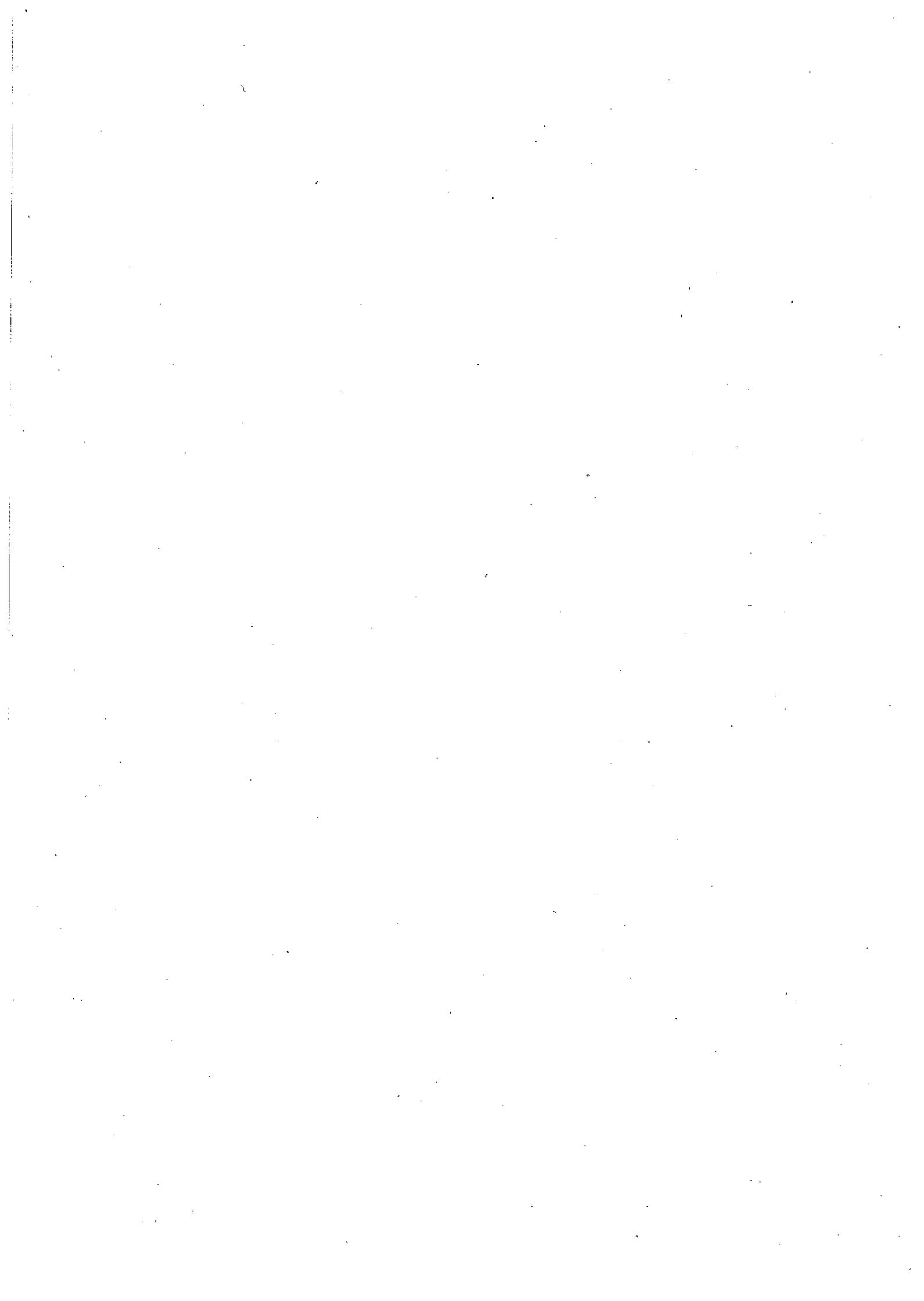
職名	平成 27														
委員長	坂														
委員長職務代理	平野														
委員	寺井恵太郎														
委員	小寺道夫														
教育長	山本														

職名	平成 27	28	29												
教育長	山本悦三														
教育長職務代理	坂 正義														
委員	平野穂奈美														
委員	寺井恵太郎														
委員	小寺道夫														

※ 平成27年10月1日から新教育委員会制度に移行したため、教育長と教育委員長が一本化されるとともに、教育長は教育委員ではなくなった。

II 教 育 大 綱

1	はじめに	21
2	教育大綱の構成	22
3	基本方針	24



1 はじめに

平成 27 年 4 月、「地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律」の施行に伴い、新しい教育委員会制度がスタートし、同法第 1 条の 3 第 1 項に、「地方公共団体の長は、教育、学術及び文化の振興に関する総合的施策の大綱を定めるものとする」と規定されました。

久御山町教育大綱（以下「教育大綱」という。）は、「久御山町第 5 次総合計画」に即し、町長と教育委員会で構成する「総合教育会議」において、協議・調整し策定しました。

(1) 教育大綱の位置付け

教育大綱は、本町の教育行政を推進するための基本指針となるものです。

町長または教育委員会において所管する教育・文化分野の基本理念、教育方針を示し、住民の理解、協力を求め、地域総がかりによる教育を進めます。

(2) 期間

教育大綱の対象期間は、平成 28 年度から 30 年度までの 3 年間を基本とします。

ただし、今後の社会情勢等の変化を踏まえて総合教育会議において協議・調整を行い、状況に応じて適宜見直していくものとします。

《第 5 次総合計画に掲げる久御山町の将来像》

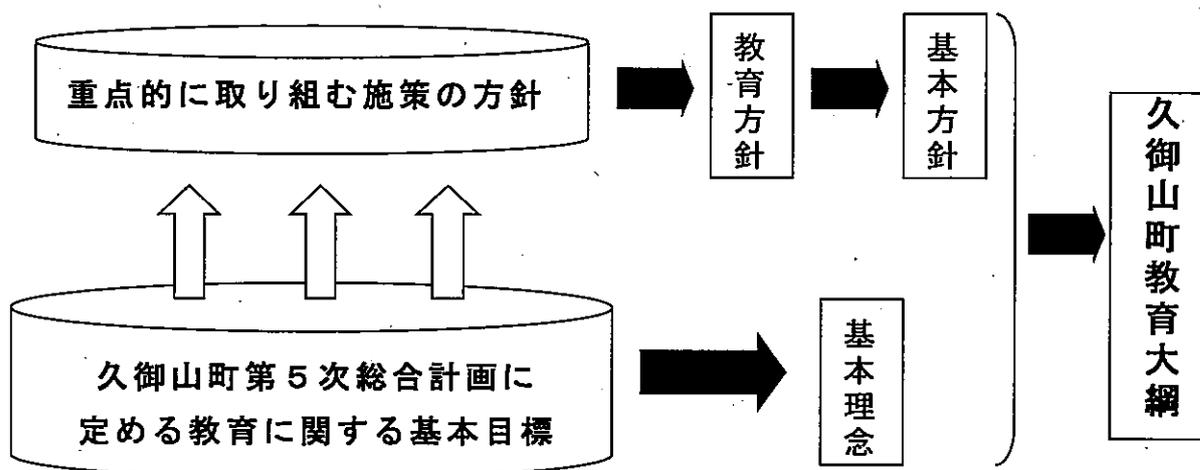
**つながる心 みなぎる活力 京都南に「きらめく」まち
～夢いっぱい コンパクトタウン くみやま～**

2 教育大綱の構成

教育大綱は「基本理念」「教育方針」によって構成します。

また、それらを実現するための「基本方針」と合わせて定めるものとします。

《教育大綱のイメージ》



(1) 基本理念

教育大綱の「基本理念」は、第5次総合計画の基本目標である「地域の力を結集した教育の推進・人と人がふれあい、尊重し合う心を育む」とします。

地域の力を結集した教育の推進

人と人がふれあい、尊重し合う心を育む

本町では、少子化や高度情報化の進展、コミュニティの変容をはじめ、子どもたちの育ちを取り巻く環境が大きく変化する中、誰もが安心して質の高い教育を受けることができるまちをめざします。

学校・家庭・地域が一体となって、心と体を鍛え、人や社会と繋がり、自立した心豊かな人間に成長できるよう知・徳・体の調和のとれた「久御山の子」を共に育てます。

また、希望するすべての子どもが就学前教育を受ける機会づくりを推進す

るとともに、就学前から中学校卒業までを見通した学力の充実・向上を図ります。

加えて、住民意識の多様化や生涯学習への関心が薄れる中、生涯学習やスポーツのさらなる推進を通じて、人とのつながり、郷土を愛する心をはぐくむ人・まちづくりをめざします。

このため、町全体を大学のキャンパスのようなひとつの「生涯学習のタウンキャンパス」として位置づけ、「まなぶ（生涯学習の機会の充実）」「そだてる（地域人材の育成）」「つなぐ（タウンキャンパスの充実と地域資源の活用・連携）」「ささえる（生涯学習推進体制の整備）」という4つの視点から生涯学習を推進します。

(2) 教育方針

- 保幼小中一貫教育による「生きる力」の育成
- 次代を担う子どもの育成に向けた教育施策の充実
- 学校・家庭・地域の力を結集し、地域総がかりで子どもを育てる環境づくりの充実
- 人と人とがつながり、地域がつながる温かいまちをめざした生涯学習の推進

3 基本方針

大綱に位置づけた教育方針の実現に向けて、幼児教育から小中学校、さらには社会生活への発達段階に応じた「たての接続」と、学校、家庭、地域等社会全体で取り組む「よこの連携」に留意しつつ、次の6つを基本方針として取り組みます。

(1) 就学前教育の推進

少子化や核家族化、女性の社会参加の機会の拡大や就労形態の多様化など社会の変化は、就学前の子育てに大きな変化を与えています。

このような状況の中、本町では同一の年齢の子どもに等しく就学前教育を行うため、保育所・幼稚園における一体的教育に対する取組を進めてきました。

今後においても、すべての子どもに良質な育成環境を保障し、質の高い教育・保育事業の実施とそれぞれの家庭や子どもの状況に応じた多様なニーズに対応するため、保護者の就労状態にかかわらず、希望するすべての子どもに等しく就学前教育を提供します。

また、就学前の子どもが育っていく過程を支援するため、教育・保育内容の充実と職員の資質向上に努めます。

(2) 子どもたちの「生きる力」を育成

本町においては、子どもたちが「生きる力」を身に付け、さまざまな課題に柔軟にかつたくましく対応し、希望する進路に進むことができるよう、幼児・児童・生徒の「生きる力」の育成を図るとともに、学力の充実、キャリア教育など特色ある教育を推進してきました。

今後においては、保幼小中一貫教育の視点による学力向上をめざし、子どもたちが将来「自らの夢の実現」のために自発的に学習し、前向きに挑戦し続けられるよう、心と体を鍛え、人や社会とつながって自立した心豊かな人間に成長できるよう、教育の充実に努めます。

(3) 家庭・地域社会の教育力の向上

急激な社会情勢の変化は子どもたちの教育環境や育ちについて影響を与え、基本的な生活習慣の乱れや学習意欲の低下、不登校、さらには自制心や規範意識の低下による少年犯罪の低年齢化などさまざまな問題が浮上しています。

家庭はすべての教育の出発点であり、基本的な生活習慣、豊かな心や思い

やりをはぐくむうえで重要な役割を担っていることから家庭の教育力を高めるために学校、地域社会と連携した取組を推進します。

地域社会においては、教育に関心を持ち、教育活動に参画することにより地域総がかりで子どもを育てるという強い意識が不可欠であり、地域社会の力を結集したコミュニティ・スクールによる地域住民の意見を反映した「学校力」の向上を図ります。

(4) 人と人とがふれあい、尊重し合う心の育成

本町では、学びの成果を豊かな地域づくりに反映するため、世代を超えてさまざまな活動に参加できる機会づくりや住民、企業、行政の連携による生涯学習を推進するとともに、学びの成果が地域に還元され、人と人とがつながっていく地域をつくるサイクルの確立に努めます。

また、住民一人一人が互いの人権を尊重し合う人権意識の高揚を図るとともに、平和を意識する心をはぐくむ教育の推進に努めます。

(5) 生涯スポーツの機会を充実

スポーツは、心身両面にわたる健康の保持増進や生きがいづくり、青少年の健全育成、住民の連帯感の醸成など多様な側面から生涯スポーツの重要性が高まっています。

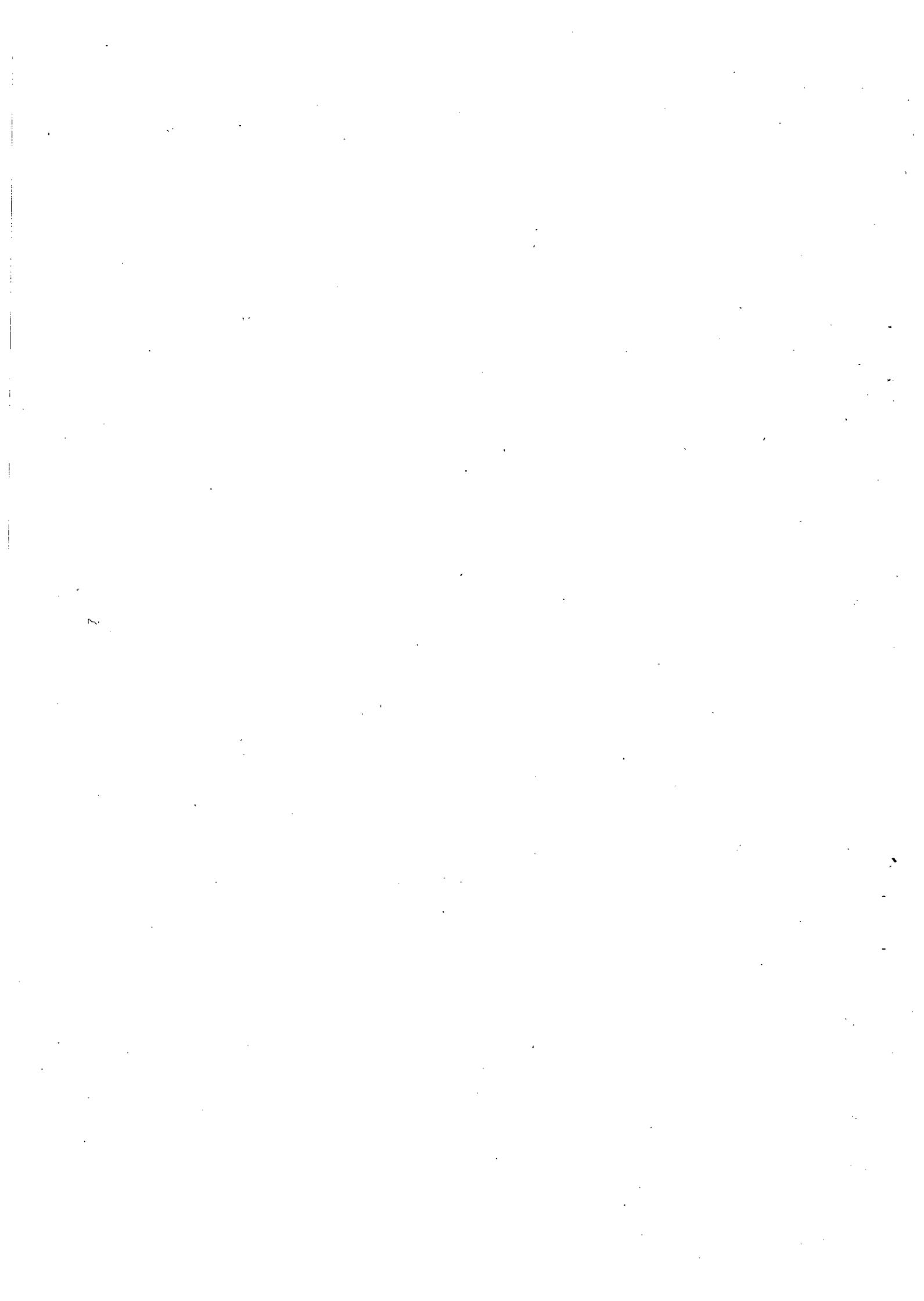
スポーツ人口のすそ野を広げるために、身近にスポーツに親しむことのできる機会・環境の充実を図るとともに、子どもから高齢者まで住民誰もがスポーツに興味を持てるよう、機会の提供を推進します。

(6) まちへの誇りと郷土愛の醸成

歴史や文化を知り、これまでの町の歩みを共有していくことは、住民のまちへの誇りや愛着、住民同士の交流をはぐくむとともに、本町の対外的な認識を高めることにつながります。

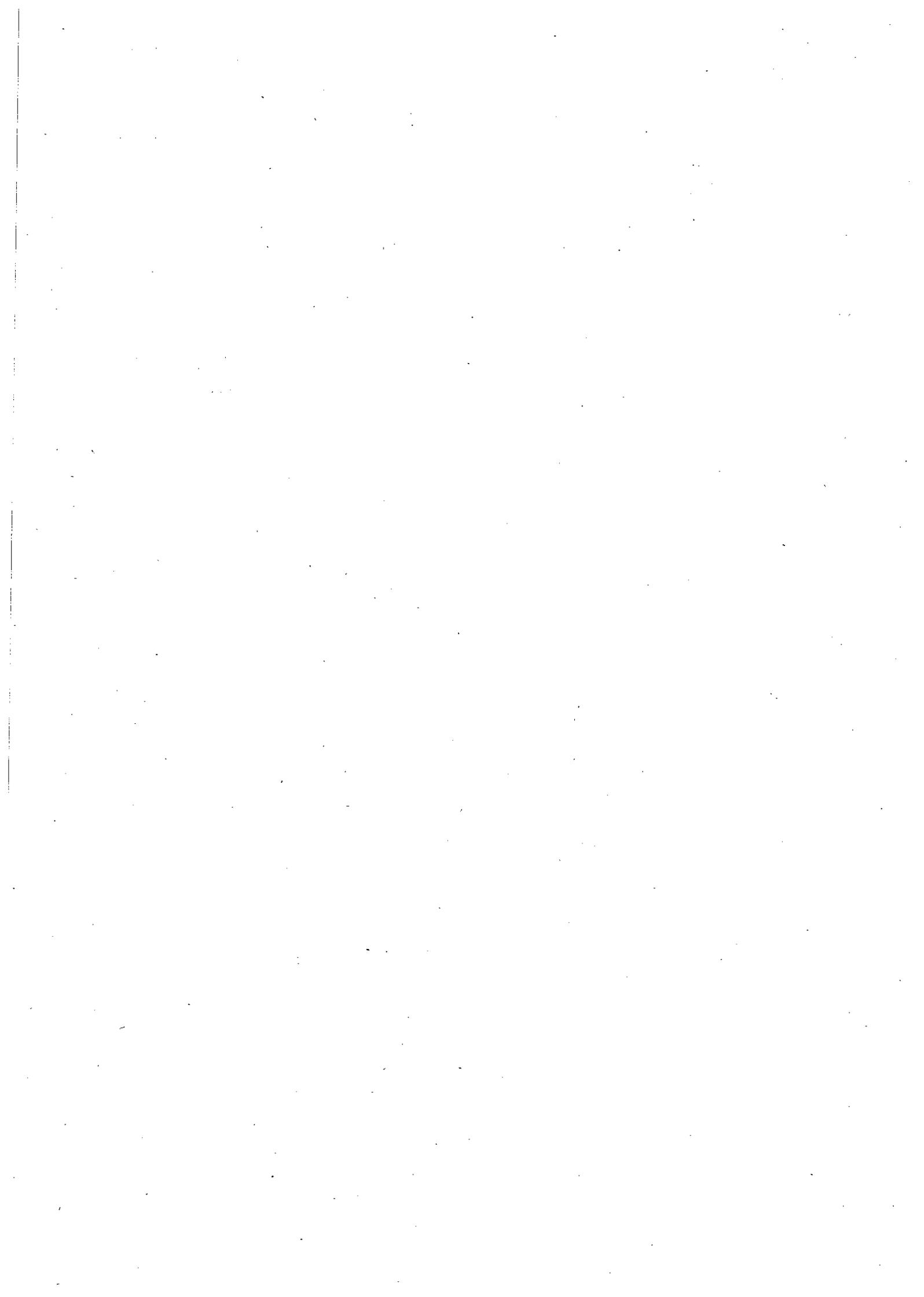
町の歴史文化の保存・継承と積極的な活用により、住民のまちへの誇りと郷土愛を醸成します。

また、まちの個性である歴史・文化遺産を広く町内外に発信し、住民の誇れる地域資源にしていきます。



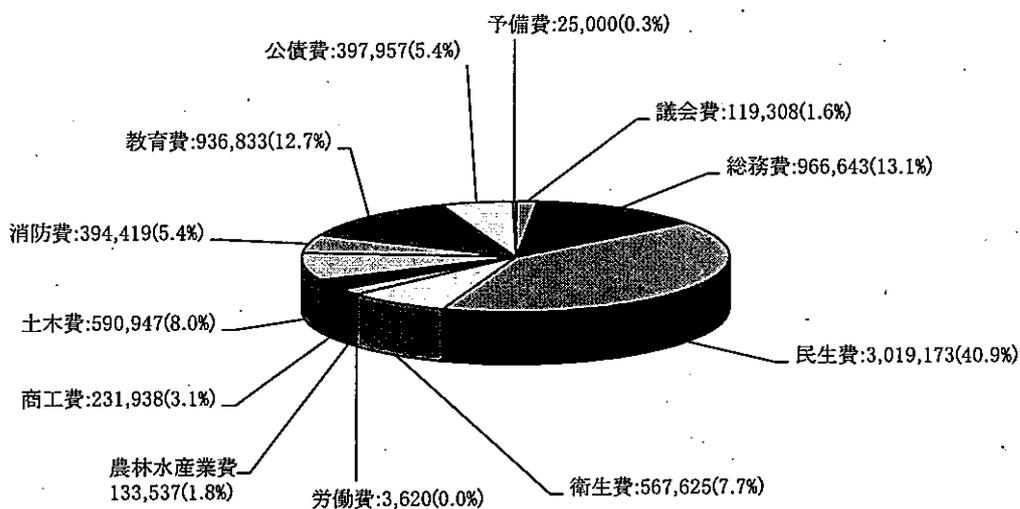
III 教 育 予 算

1	教育委員会の当初予算	29
2	教育費決算額の推移	30
3	学校教育行政重点項目	33
4	社会教育行政重点項目	35



1 教育委員会の当初予算（平成29年度）

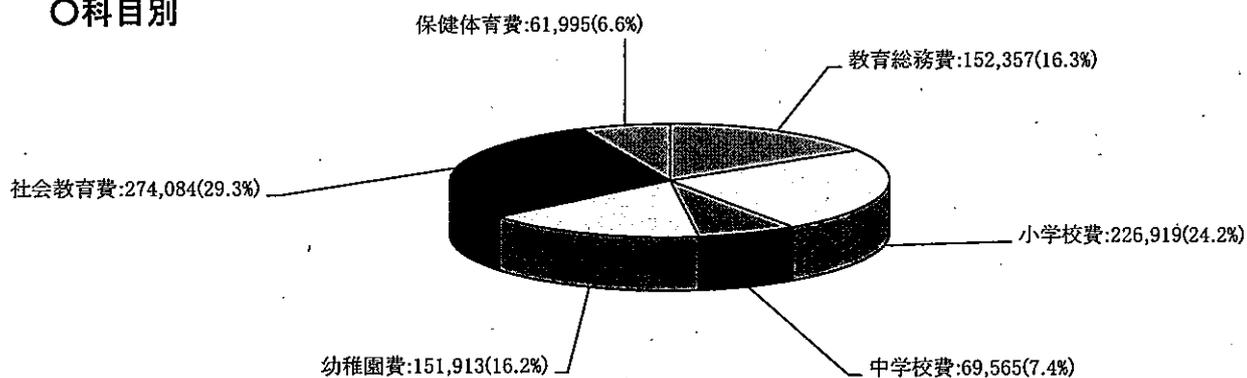
単位：千円（%）



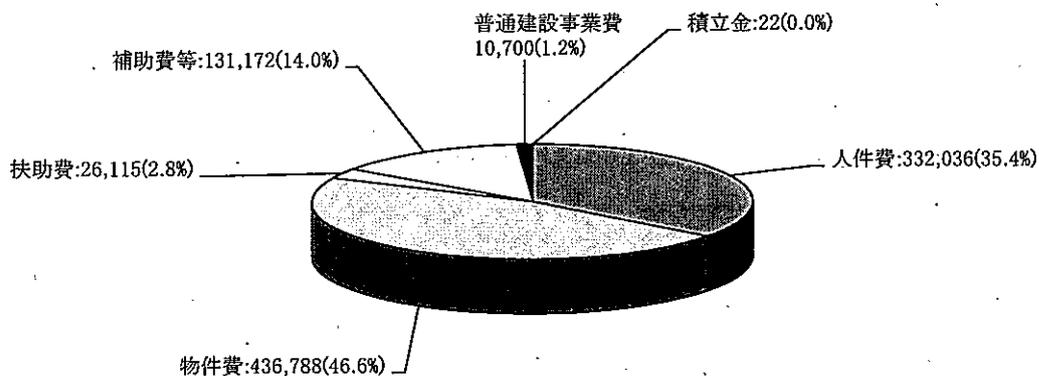
歳出総額
7,387,000

《教育費内訳》

○科目別



○性質別



2 教育費決算額の推移

(単位:千円)

年度	項目別歳出内訳														
	教育総務費	小学校費	中学校費	幼稚園費	社会教育 総務費	公民館費	生涯学習 七夕費	図書館費	放課後児童 健全育成費	町史編集費	文化財費	生涯学習関連 施設整備費	保健体育 総務費	体育施設費	体育館 建設費
3	2,892,112	235,478	148,761	505,672	62,571	38,209	11,450	10,603	19,304				12,681	231,994	1,482,177
4	1,277,669	260,724	265,444	132,427	79,596	43,196	11,223	10,943					15,156	270,780	72,138
5	1,176,745	301,011	223,218	141,786	85,280	42,671	10,442	10,245			1,795		14,823	227,083	
6	846,047	227,561	116,153	142,700	91,484	39,196	19,401	10,836			1,741		17,005	53,269	
7	945,628	246,560	181,027	149,883	102,169	50,018	23,152	10,722			530		19,585	60,077	
8	889,084	255,794	121,067	156,726	107,895	35,850	18,378	10,129			486		27,689	52,573	
9	1,226,325	345,461	247,408	151,080	121,028	78,527	18,121	11,068			414	37,040	41,430	60,729	
10	1,389,057	293,269	78,491	128,638	97,664	34,171	22,813	33,424			431	506,898	31,382	54,978	
11	2,145,670	434,290	67,773	125,254	191,544	32,679	82,791	15,772			212	950,022	34,483	29,526	
12	1,018,895	211,765	102,270	133,475	181,021	102,844	46,782	15,935			163		32,946	36,702	
13	1,127,436	265,199	64,073	220,382	177,144	66,238	37,385	19,018			4,214		34,722	38,627	
14	1,253,789	454,699	103,923	153,953	179,461	32,440	47,156	25,129			2,095		22,812	62,054	
15	1,151,346	378,536	61,430	159,539	175,010	32,517	34,482	69,596			3,257		22,841	34,184	
16	1,115,026	303,877	62,566	151,418	171,818	28,092	38,758	32,964			2,865		23,729	37,578	
17	1,181,340	320,976	55,384	194,570	172,855	41,282	36,979	32,833			123		22,168	36,376	
18	1,229,921	398,092	58,902	176,805	158,789	38,655	35,529	32,733			152		26,640	32,428	
19	1,123,971	327,564	76,308	239,795	150,652	27,031	35,354	35,143			239		21,421	36,638	
20	1,004,824	211,316	150,034	159,114	148,850	31,419	44,551	38,219			578		20,360	30,667	
21	1,718,279	306,986	789,063	155,436	152,175	27,607	31,092	39,204			728		19,762	29,332	
22	1,441,623	210,472	577,627	162,338	155,655	26,983	32,499	42,399			12,754		19,840	35,671	
23	1,020,577	323,178	56,529	156,855	159,785	26,553	28,505	41,178			227		21,289	33,864	
24	1,100,790	402,275	63,852	164,549	153,653	26,481	29,071	39,910			259		18,058	28,761	
25	1,087,960	193,080	288,716	148,855	150,187	30,877	26,705	34,903			1,827		17,453	31,281	
26	865,328	196,445	58,082	150,869	143,606	28,861	27,720	35,468			5,372		18,529	37,314	
27	938,107	201,192	86,247	142,694	134,051	28,546	32,709	38,107			60,299		18,223	29,852	
28	919,261	196,864	69,137	150,526	135,989	24,973	30,662	36,224			52,987		19,730	35,660	
29	936,833	226,919	69,565	151,913	146,408	26,672	33,289	41,936			2,038		20,631	41,364	

※平成28年度までは決算額、平成29年度は当初予算額

①決算額の推移

(平成28年度までは決算額 平成29年度は当初予算額)

区分 \ 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
一般会計歳出合計 (A) (千円)	6,701,663	6,522,520	6,689,011	6,983,626	7,387,000
上記のうち教育費 (B) (千円)	1,087,960	865,328	938,107	919,261	936,833
(B) / (A) (%)	16.23%	13.27%	14.02%	13.16%	12.68%

②人口1人当たりの教育費決算額

区分 \ 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
教育費決算額 (千円)	1,087,960	865,328	938,107	919,261	936,833
人口 [5月1日] (人)	16,595	16,446	16,350	16,281	16,178
1人当たりの教育費 (円)	65,560	52,616	57,377	56,462	57,908

③児童1人当たりの小学校費決算額

区分 \ 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
小学校費決算額 (千円)	193,080	196,445	201,192	196,864	226,919
児童数 [5月1日] (人)	907	896	864	846	834
1人当たりの小学校費 (円)	212,878	219,247	232,861	232,700	272,085

④生徒1人当たりの中学校費決算額

区分 \ 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
中学校費決算額 (千円)	288,716	58,082	86,247	69,137	69,565
生徒数 [5月1日] (人)	472	464	443	440	425
1人当たりの中学校費 (円)	611,686	125,177	194,688	157,130	163,682

⑤園児1人当たりの幼稚園費決算額

区分 \ 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
幼稚園費決算額（千円）	148,855	150,869	142,694	150,526	151,913
園児数〔5月1日〕（人）	155	143	131	102	78
1人当たりの幼稚園費（円）	960,355	1,055,028	1,089,267	1,475,745	1,947,603

⑥人口1人当たりの社会教育費決算額

区分 \ 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
社会教育費決算額（千円）	268,649	266,459	314,042	302,352	274,084
人口〔5月1日〕（人）	16,595	16,446	16,350	16,281	16,178
1人当たり社会教育費（円）	16,189	16,202	19,207	18,571	16,942

⑦人口1人当たりの保健体育費決算額

区分 \ 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
保健体育費決算額（千円）	48,734	55,843	48,075	55,390	61,995
人口〔5月1日〕（人）	16,595	16,446	16,350	16,281	16,178
1人当たりの保健体育費（円）	2,937	3,396	2,940	3,402	3,832

—参考— 保育所児1人当たりの保育所費決算額

区分 \ 年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
保育所費決算額（千円）	432,059	427,731	452,532	599,082	1,206,315
乳幼児数〔5月1日〕（人）	335	320	355	382	384
1人当たりの保育所費（円）	1,289,728	1,336,659	1,274,738	1,568,277	3,141,445

3 学校教育行政重点項目

～中学3年生の希望進路の実現を目指して～

◎保幼小中一貫教育による「生きる力」の育成と地域社会の力を結集したコミュニティ・スクールによる「学校力」の向上

○学校（園）教育 (単位：千円)

(1) 学校・幼稚園の教育環境の充実を図るため、施設・設備の整備に努める。

ア 久御山中学校給食室新設工事	(256,068) 新規
イ 佐山小学校体育館改修工事設計業務	(4,914) 新規
ウ 学校施設等芝生化推進事業補助金	(706) 継続
エ 小・中学校電子計算機器借上・保守	(33,794) 継続
オ (仮称) さやまこども園整備工事	(665,300) 継続
カ (仮称) さやまこども園第2園庭整備工事	(8,364) 新規
キ 園庭照明器具LED設置工事(御牧幼・東角幼)	(683) 新規

(2) 国際化社会に対する人づくりに努める。

ア 国際感覚豊かな青少年の育成 ・久御山中学校／ワーウィック・ステート・ハイスクール交流事業(派遣)	(3,530) 継続
イ 国際理解教育の充実 ・中学校、小学校、幼稚園及び保育所での国際理解教育の推進	(17,588) 継続

(3) 学習指導の充実を図るとともに、特色ある学校づくりに努める。

ア	小学校に少人数指導のための講師を配置	(11,442)	継続
イ	中学校に少人数指導のための講師を配置	(7,754)	継続
ウ	学び推進事業「土曜塾プラス」の開催	(320)	継続
エ	久御山学園教育研究会補助金	(1,000)	継続
オ	教育相談事業の充実	(8,803)	継続

(4) 保護者負担の軽減に努める。

ア	幼稚園（給食費・スポーツ振興センター負担金） 小学校（学級費・修学旅行費・校外活動費・給食費・スポーツ振興センター負担金等） 中学校（学級費・修学旅行費・校外活動費・スポーツ振興センター負担金等） に係る経費の補助	(21,819)	継続
イ	要保護及び準要保護児童生徒に対する就学援助	(25,351)	継続
ウ	特別支援学級在籍児童生徒に対する就学奨励費補助	(764)	継続
エ	第3子以降保育料無償化（私立幼稚園）	(1,722)	継続

(5) その他

ア	訪問型家庭教育支援事業	(2,286)	継続
---	-------------	---------	----

4 社会教育行政重点項目 ～地域の絆づくりを目指して～

○社会教育・体育 (単位：千円)

(1) 青少年の健全育成

①各種社会教育関係団体の充実を図るため、活動費補助を行う。

ア 町青少年健全育成協議会 (1,200) 継続

イ 町PTA連絡協議会 (80) 継続

②まなび教室の開設 (637) 継続

(2) 生涯学習の推進

①文化施設指定管理料等 (124,476) 継続

②成人式の開催 (533) 継続

③図書館業務の充実に努め、利用者サービスの向上を図る。

ア 図書購入 (5,000) 継続

イ 図書館システムの運用 (7,597) 継続

ウ 障害者等図書配送サービス (52) 継続

エ 視聴覚資料備品購入 (1,000) 継続

④町民文化祭の開催 (3,356) 継続

⑤生涯学習のまちづくりの実現 [いきがい大学等の実施] (3,887) 継続

(3) スポーツ活動の振興

①町体育協会組織及び事業の充実を図る。

ア 町体育協会活動費補助 (5,000) 継続

イ くみやまマラソン実施委員会補助 (1,000) 継続

②スポーツ施設指定管理料 (28,514) 継続

③スポーツ環境の充実を図るため、体育施設の整備に努める。

ア 町民プールなど施設維持管理事業 (8,085) 継続

④生涯スポーツの振興を図るため、各種教室・大会などを実施する。

ア スポーツ大会の開催（小学生ドッジボール・町民運動会等）(2,353) 継続

(4) 歴史文化の継承と活用

①文化財を調査保護し、啓発を図る。〔調査・保護・啓発〕 (602) 継続

②旧山田家住宅保存・活用事業 (1,436) 継続

(5) 人権・平和教育の推進

①平和学習事業の開催〔広島派遣・平和啓発ポスター展〕 (1,030) 継続

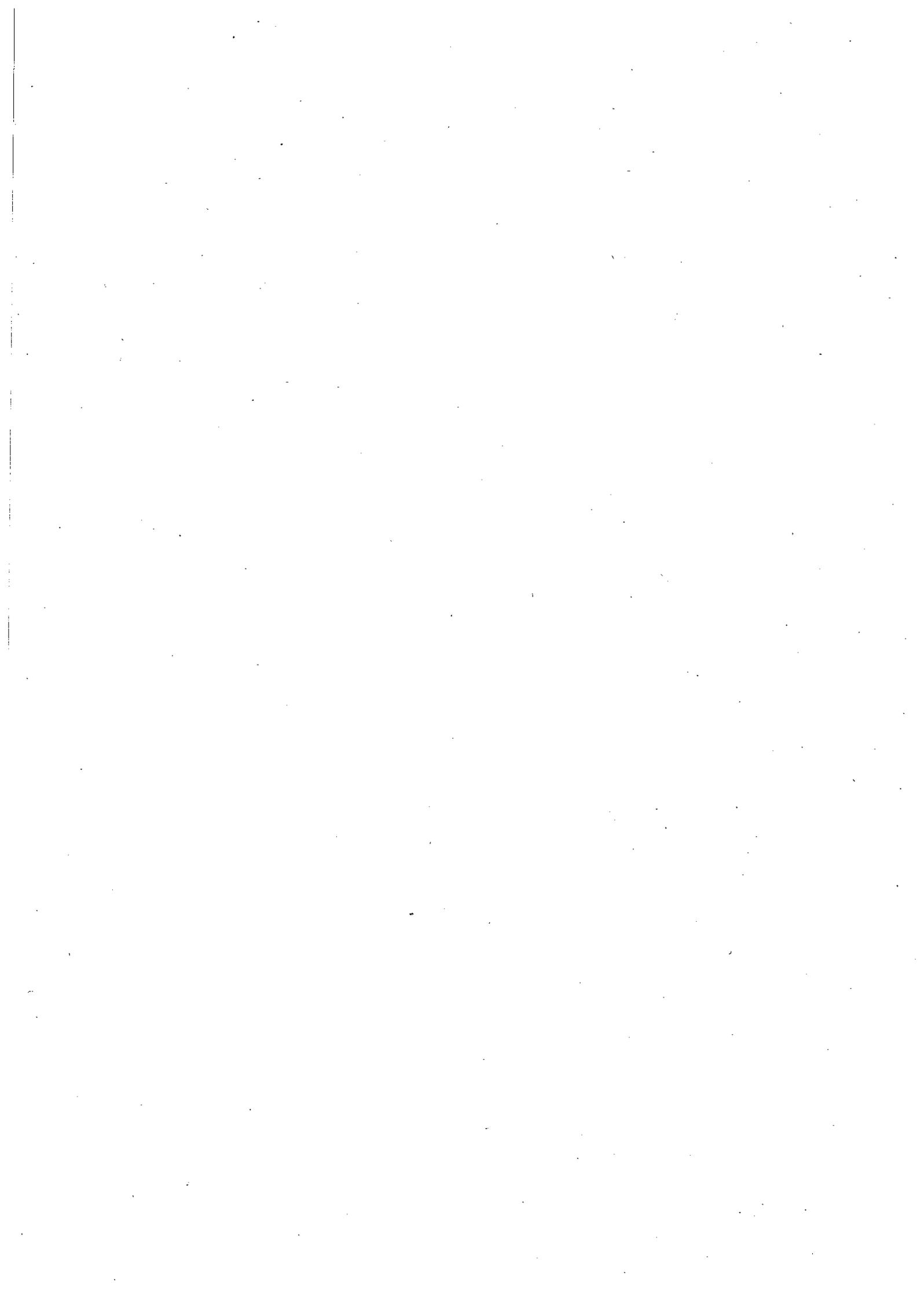
(6) 子育て支援の充実

①仲よし学級指導内容及び施設の充実に努め、魅力ある学級運営を図る。 (41,936) 継続

②家庭教育推進事業 (340) 継続

IV 教 育 施 設

- | | | |
|---|------------|----|
| 1 | 施設台帳一覧 | 39 |
| 2 | 文教施設建設内容一覧 | 40 |



1 施設台帳一覧

(平成29年5月1日現在)

施設規模等		学校(園)名	御 牧 小学校	佐 山 小学校	東 角 小学校	久御山 中学校	御牧小学校 附属幼稚園	佐山小学校 附属幼稚園	東角小学校 附属幼稚園
開 設 年 度			明治5年	明治6年	昭和50年	昭和50年	昭和56年	昭和50年	昭和53年
児 童 ・ 生 徒 ・ 幼 児 数			198	337	299	425	11	43	24
学 級 数	通 常		7	12	12	12	—	—	—
	特 別 支 援		2	3	3	2	—	—	—
	計		9	15	15	14	2	4	4
保 有 普 通 教 室 数			11	18	18	20	4	6	8
保 有 特 別 教 室 数	理 科 室		1	1	1	2	—	—	—
	音 楽 室		1	1	1	1	—	—	—
	工 作 (美 術)		1	1	1	2	—	—	—
	家 庭 科 室		1	1	1	2	—	—	—
	放 送 室		1	1	1	1	—	—	—
	コ ン ピ ュ ー タ 教 室		1	1	1	2	—	—	—
	視 聴 覚 室		—	1	—	1	—	—	—
	特 別 活 動 室		1	2	4	4	—	—	—
	図 書 室		1	1	1	1	—	—	—
	教 育 相 談 室		—	—	1	1	—	—	—
	計		8	10	12	17	—	—	—
校 舎 保 有 面 積			2,817	4,765	4,845	6,344	686	951	1,214
屋 体 保 有 面 積			678	684	830	1,021	—	—	—
給 食 室 保 有 面 積			174	173	186	—	—	—	—
プ ー ル	構 造		スチルス	スチルス	FRP	FRP	アルミ	アルミ	アルミ
	面 積		377	333	375	425	28	28	24
	寸 法		13×25 13×4	11.7×24.7 11×4	13×25 5×10	17×25	4×7	4×7	瓢箪型
敷 地 面 積	建 物		4,981	8,480	5,972	12,211	1,633	2,839	2,409
	グ ラ ウ ン ド		5,845	5,176	13,420	13,106	1,411	1,492	1,444
	そ の 他		—	—	—	—	294	—	388
	計		10,826	13,656	19,392	25,317	3,338	4,331	4,241

2 文教施設建設内容一覧

施設名 年次	御牧小学校			佐山小学校			東角小学校			久御山中学校		
	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考
昭和29年	明治5年設置 体育館	371	3,685	災害復旧					昭和50年設置(4月開校)			
42年	プール	315	7,210						昭和48年～49年度の全事業は、日本住宅・都市整備公団による立替施行			
45年					校舎危険 改築	565	28,160	北校舎	校舎増築は、(財)山城学校建設公社による立替施行			
46年					校舎増築 プール	1,302 310	54,840 20,450	北校舎				
47年	校舎危険 改築	2,800	217,000	47～48 継続	体育館 校舎危険 改築	684	52,900	南校舎 47～48 継続	用地 造成	22,816 22,816	632,486 124,330	48～49
48年	増築				増築	2,095	164,000		校舎 体育館 プール	2,737 830 325	380,000 70,000 32,000	
49年	給食室	174	41,000	48～49 継続	給食室	173	25,000		給食室	186	50,500	
51年	体育館 危険改装 新築	678	115,000		校舎増築は、 (財)山城学校建設公社による立替施行				校舎増築	1,128	145,500	
54年					用地 造成 校舎増築	1,636 1,636 786	47,051 15,800 162,300		校舎増築	1,107	143,350	
56年									校舎増築	1,351	207,000	
60年									校舎増築	1,119	195,823	
平成2年					プール改修工事		7,330		校舎増築は、 (財)山城学校建設公社による立替施行			
3年									大規模改修工事		33,990	
5年					大規模改修工事		78,280		大規模改修工事		102,802	
7年	給食棟大規模改修工事			10,815	体育倉庫改装 (既設倉庫撤去及び周辺整備含む)	48.9㎡		14,993				
8年					中学校耐震補強			23,484				

施設名 年次	御牧小学校			佐山小学校			東角小学校			久御山中学校		
	事業内容	実施面積	事業費 備考	事業内容	実施面積	事業費 備考	事業内容	実施面積	事業費 備考	事業内容	実施面積	事業費 備考
平成9年												
10年	北校舎改修 1,375㎡ (渡り廊下改修、保健室空調機器設置、学童保育室整備)		83,867	保健室空調機器設置 生ごみ処理機新設			南校舎・給食棟屋上防水等改修 (屋上防水・外壁改修)	42,810		体育館屋上防水等改修 (屋上防水改修・内部一部改修)		30,710
11年	プール撤去及び運動場整備 ・プール施設撤去 ・運動場改修 プール改築 377㎡ 南校舎屋上防水改修		12,224 8,251 119,700				保健室空調機器設置 生ごみ処理機新設			公共下水道接続 教育相談室整備 保健室空調機器設置		15,685 67.5 8,715 10(繰越)
12年	プール雨水配水管改修		12,390				体育館外壁改修及び北校舎屋上防水等改修	45,480				
13年				体育館外壁及び南校舎屋上防水改修		31,278						
14年	南校舎耐震補強及び改修 1,425㎡			フェンス改修						北校舎便所改修 7箇所		42,315
15年	図書室空調機器設置 バックネット改修		123,137	プール改修 333㎡ (保育所プール含む)		100,590	南校舎耐震補強及び改修 特殊学級設置 給食室空調設備改修	2,731㎡ 148,053				
16年				図書室空調機器設置 バックネット改修						北校舎耐震補強及び改修		
17年	給食室空調設備改修			南校舎耐震補強及び改修 給食室空調設備改修		2,095㎡ 97,440						
18年	校舎等設備改修 受電設備改修		720	南校舎内部改修 2,095㎡ 給食室屋上防水改修		2,825	北校舎棟耐震補強及び改修 プール改修 運動場防砂植栽	88,725 74,730 704		受電設備改修		
19年	教室内扇風機設置 62台 特別支援学級設置 北門通路等整備		2,648 430 1,969	教室内扇風機設置 80台		3,369	北校舎大規模改修 (給食休憩室新設) 教室内扇風機設置 88台 渡り廊下接合部改修	10,269 3,938 5,187				

施設名 年次	御牧小学校			佐山小学校			東角小学校			久御山中学校		
	事業内容	実施面積	事業費 備考	事業内容	実施面積	事業費 備考	事業内容	実施面積	事業費 備考	事業内容	実施面積	事業費 備考
平成20年	下水道接続		13,012	中学校舎教室照明増設 便所改修		557 431	外周側溝清掃 運動場排水整備		935 1,158	校舎改築(第1期)南校舎着工 壁掛扇風機設置		85,353 179
21年	校内LAN整備 3校 PC教室等機器購入 デジタル放送アンテナ整備 デジタルテレビ購入 13台 電子黒板購入 1台 受水槽改修	6,300 24,634 436 2,600 460 19,546	24,957 252 3,468 460	校内LAN整備 PC教室等機器購入 デジタル放送アンテナ整備 デジタルテレビ購入 17台 電子黒板購入 1台		25,274 480 3,672 460	校舎改築(第1期)南校舎完成 校舎改築(第2期)北校舎大改 上記により冷暖房設備設置 デジタルテレビ購入 20台 電子黒板購入 1台 防犯カメラ設置 4台 太陽光発電設備 20kw プールろ過装置ろ過材入替		2,532 548,558 2,547 129,600 3,176 460 1,161 20,990 993	校舎改築(第2期)図書館、東館棟 中庭、玄関周辺及び校内LAN整備 旧校舎解体 3,688㎡ 第3期(その1)防球ネット他改修 220㎡他 26,764 第3期(その2)体育倉庫新築 41.98 6,645 第3期(その3)グラウンド他整備 9,701 40,023		
22年												
23年	空調設備整備 北校舎耐震補強 体育館耐震補強	29,925 13,073 135,975	32,017 14,490 8,190	空調設備整備 北校舎耐震補強 体育館耐震補強		31,382 66,675	空調設備整備 体育館耐震補強					
24年												
25年												
26年												
27年				防犯カメラ設置 御牧2台、佐山3台、東角3台		2,052 3,737	体育館耐震補強及び改修		229,425	太陽光発電設備改修及び蓄電設備設置		16,210
28年	給食室床塗装		2,654	ガス管改修		1,275						

施設名 年次	御牧小学校附属幼稚園				佐山小学校附属幼稚園				東角小学校附属幼稚園				久御山町中央公民館			
	事業内容	実施面積	事業費	備考	事業内容	実施面積	事業費	備考	事業内容	実施面積	事業費	備考	事業内容	実施面積	事業費	備考
23年													冷却塔・ポンプ取替			2,502
24年					空調設備	4,200			空調設備			8,689	自家用発電機修繕			439
25年									築山改修			544	オイルポンプ圧送管変更			830
26年	築山改修 サッシュ枠改修		232 113						物置設置			918	耐震診断実施			4,074
27年									1F大人用トイレ改修			875	地下タンク内面FRPライニング等工事			3,057
28年									屋上防水改修工事			100				3,380
													揚水ポンプ交換工事			1,685

防犯カメラ設置工事 御牧2台 東角1台

施設名 年次	御牧仲よし学級			佐山仲よし学級			東角仲よし学級			久御山町立図書館		
	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考
	昭和55年設置(7月開設)											
昭和55年	保育室	65	7,000		保育室	78	8,500		昭和55年設置(7月開設)	91	8,750	
60年					増築	26	2,200		保育室			
平成10年	校舎内移転 (解体撤去)	65	(945)		校舎内移転 130 (佐山・東角総事業費)	19,515			校舎内移転	130	39,000	
11年												
15年	新築	115	24,044		改修			7,103	改修			6,599
26年												
27年												
	システム更新・サーバ更新事業 2,493 ワイヤレス人数カウンタ (ICRF) 機器購入事業 52 インターネットシステム整備 1,306											

施設名 年次	久御山町民プール			町民プール駐車場			町民プール 庭球場・ゲートボール場			久御山町総合体育館		
	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考
	昭和61年設置(7月開設)											
昭和60年	用地は、(財)城南土地開発公社による代行買収				昭和61年設置				昭和63年1月から供用開始			
61年	築造	1,600	299,721		用地は、(財)城南土地開発公社による代行買収				用地は、(財)城南土地開発公社による代行買収			
62年					用地	2,626	218,739		築造	2,626	22,000	
平成元年									休憩室	73	3,483	
2年												
3年												
6年												
14年												
15年					管理棟空調改修			1,150				
									用地	5,016	612,352	
									造成	5,335	34,789	
									新築	3,832	1,329,730	
									体育館南側に駐車場増設			
									トイレ・更衣室増床	152㎡		21,315
									メインアリーナ日除けカーテン改修			418
									トップライト回りキーキング打替			1,995

施設名 年次	久御山町民プール			町民プール駐車場			町民プール 庭球場・ゲートボール場			久御山町総合体育館		
	事業内容	実施面積	事業費 備考	事業内容	実施面積	事業費 備考	事業内容	実施面積	事業費 備考	事業内容	実施面積	事業費 備考
16年	流水プール塗装		3,770									
17年	流水プールのろ過ポンプ取替		1,239									
	50mプールのろ過材入替		4,725									
18年	シーケンサ取替		1,446									
	幼児プール塗装		1,154									
19年												
21年												
22年	給水管漏水改修		1,287									7,455
	50mプール塗装		3,944									1,297 378
23年	プール給水管漏水改修		1,166									
	受変電設備改修		2,410									
24年	50mプールのろ過ポンプ取替		599									
25年	流水プールの起流ポンプ改修工事		1,510									520
	流水プールの排水管改修工事		1,260									872
26年	日除けテント張替え工事		2,484									
	ろ過配管漏水改修工事		1,163									1,050
27年												
28年	流水プール連絡橋(南側)改修工事		1,782									
	プールサイド床シート張替工事		486									875
	管理棟玄関扉改修工事		324									961

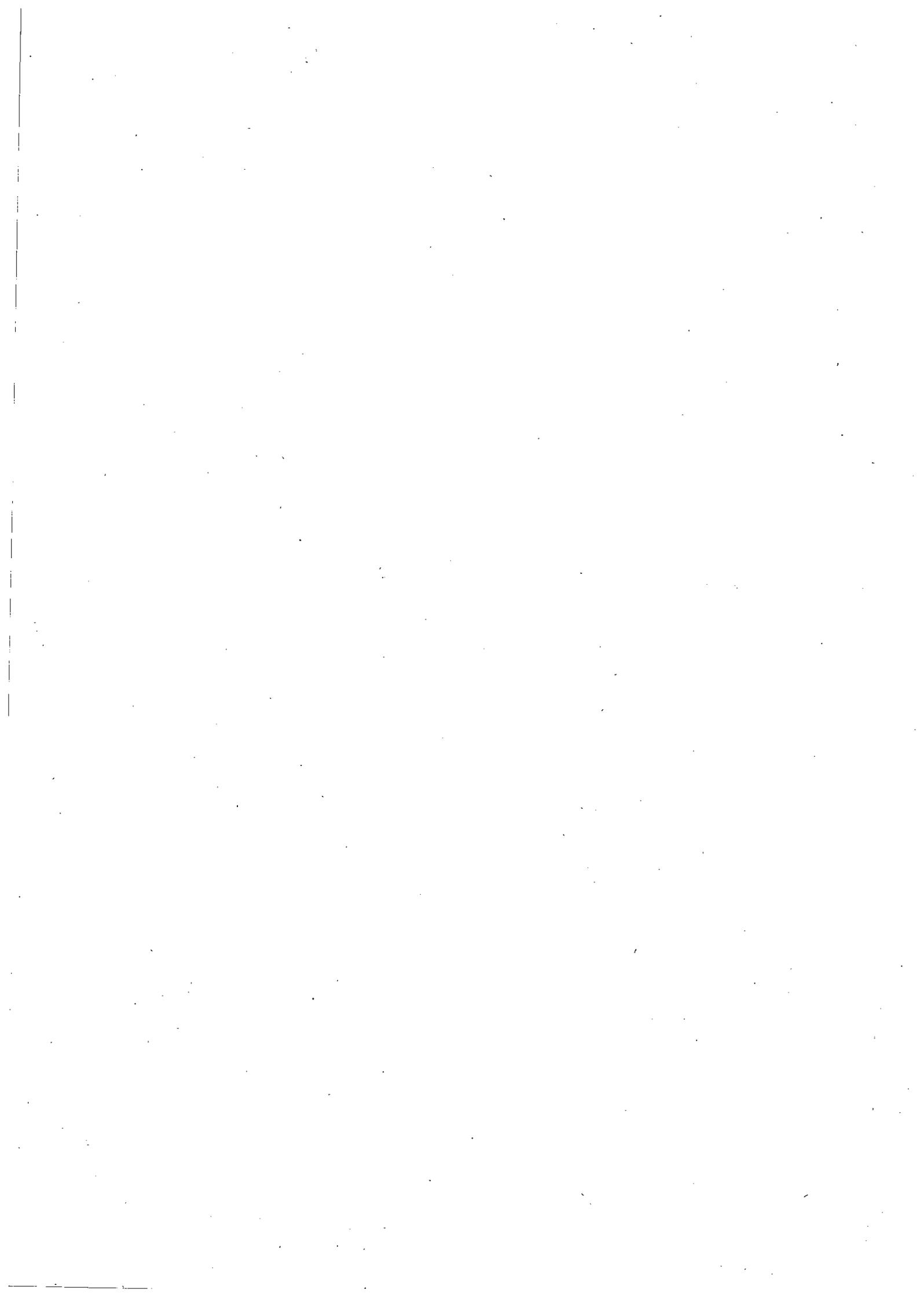
施設名 年次	民具収納庫			体育備品倉庫			木津川河川運動広場			木津川河川敷球技場		
	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考
昭和57年												
58年	収蔵庫	51	2,200						築造	11,508	29,735	
60年									昭和58年7月から供用開始 用地は、国土交通省より借地			
61年					倉庫	141	8,900					
62年	近火災により復旧			1,400	近火災により復旧							
平成5年	役場駐車場建設により、3小学校の郷土資料室へ移転				役場駐車場建設により移転							

施設名 年次	ふれあい交流館ゆうホール			教育相談室			文化財保管庫			旧山田家住宅・長屋門・長塀		
	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考
平成11年	新築	3,014	1,218,735									
13年	駐車・駐輪場増設	972		18,323								
15年												
22年	地上デジタル放送アンテナ整備			239								
23年	エレベーター修繕			1,796								
24年	外壁改修			8,621								
	陶芸用電気窯購入			1,499								
25年	非常用発電設備蓄電池交換工事			441								
26年	水槽まわりシーリング打替え工事			951								
	観賞池循環ろ過機制御盤交換工事			630								
	マルチメディアリアルームパソコン等購入事業			398								
27年												

施設名 年次	ふれあい交流館ゆうホール			教育相談室			文化財・保管庫			旧山田家住宅・長屋門・長塀		
	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考	事業内容	実施面積 ㎡	事業費 千円	備考
28年	通路デッキ一部改修工事 自動扉開閉装置改修工事		97 1,760						長屋門、長塀保存・修理工事 長屋門、長塀保存・修理工事 展示委託業務（タペストリー製作） 西側通路玉砂利敷き工事 外部給水配管改修工事 主屋・長屋門改修工事（墨換え、展示室整備・手すり設置等）		42,401 3,279 1,940 258 75 3,721	

V 学 校 教 育

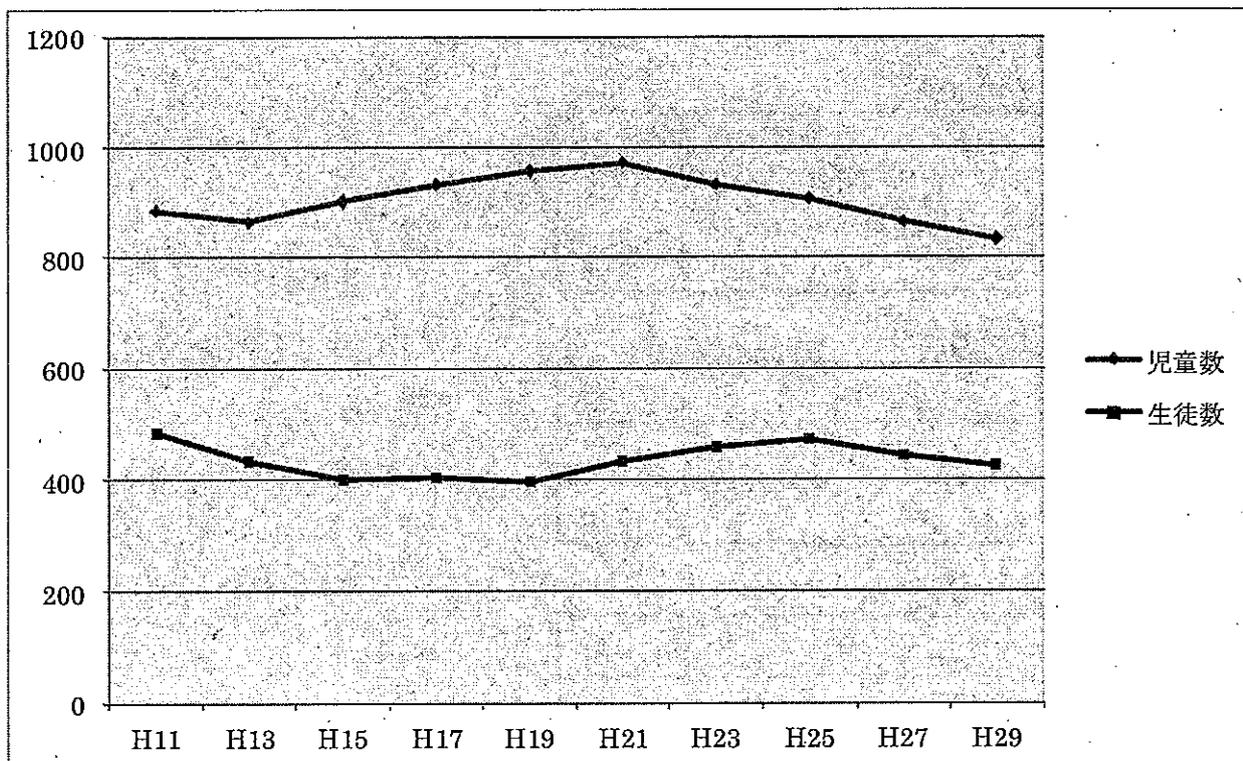
1	児童・生徒数の推移	51
2	児童・生徒・園児数	52
3	町立小・中学校教職員数	53
4	通学区域	54
5	久御山町の教育理念『くみやまタウンキャンパスプラン』 ～久御山学園～	55
6	学校教育指導の重点	59
7	研究テーマ・内容	65
8	保健・安全	67
9	特別支援教育	70
10	情報教育	71
11	学校給食	72
12	幼稚園教育	74
13	就学(園)奨励	75
14	保護者負担の軽減策	77
15	交通安全	79
16	外国語活動、英語教育、国際理解教育	81
17	久御山中学校/W. H. S 交流事業	82
18	教育相談室	84



1 児童・生徒数の推移

(各年5月1日現在)

年 度	児 童 数	生 徒 数	年 度	児 童 数	生 徒 数
平成 10 年	918	554	平成 20 年	953	430
平成 11 年	886	484	平成 21 年	972	434
平成 12 年	869	446	平成 22 年	956	449
平成 13 年	865	433	平成 23 年	932	458
平成 14 年	892	414	平成 24 年	894	479
平成 15 年	902	400	平成 25 年	907	472
平成 16 年	905	393	平成 26 年	897	464
平成 17 年	932	403	平成 27 年	865	443
平成 18 年	960	394	平成 28 年	846	440
平成 19 年	957	396	平成 29 年	834	425



2 児童・生徒・園児数

(平成29年5月1日現在)

御牧小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	30	27	29	33	47	22	10	198
学級数	1	1	1	1	2	1	2	9

佐山小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	52	45	49	68	62	47	14	337
学級数	2	2	2	2	2	2	3	15

東角小学校

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計
児童数	41	42	50	49	50	52	15	299
学級数	2	2	2	2	2	2	3	15

久御山中学校

	1年	2年	3年	特別支援	合計
生徒数	139	140	138	8	425
学級数	4	4	4	2	14

御牧小学校附属幼稚園

	3歳	4歳	5歳	合計
園児数	2	4	5	11
学級数	1		1	2

佐山小学校附属幼稚園

	3歳	4歳	5歳	合計
園児数	16	11	16	43
学級数	1	1	2	4

東角小学校附属幼稚園

	3歳	4歳	5歳	合計
園児数	5	9	10	24
学級数	1	1	2	4

3 町立小・中学校教職員数

(平成29年5月現在)

区分		学校名		御牧小学校		佐山小学校		東角小学校		久御山中学校	
		御牧小学校	佐山小学校	東角小学校	久御山中学校						
校長		1	1	1	1					1	
教頭		1	1	1	1					1	
主幹教諭		0	0	0	0					1	
教諭	男	5	4	7	14						
	女	5	13 (1)	11 (3)	11 (2)						
養護教諭		1	1	1	1						
計	男	13	7	20 (1)	5	21 (3)	8	29 (2)	17		
	女		6		15 (1)		13 (3)		12 (2)		
事務職員		1	1	1	2 (1)						
栄養教諭		1	0	0	0						
教職員総数		15	21 (1)	22 (3)	31 (3)						

※講師は、()内に内書き

4 通学区域

	区 域
御牧小学校	北川顔、藤和田、島田堤外のうち町道NTTグラウンド線より西側、それ以外の島田全域、坊之池、中島、西一口、東一口、相島、森、野村、伏見区向島下五反田
佐山小学校	佐山〔双栗：1, 2及び府道宇治淀線より南側〕、佐古〔東角及び清水を除く〕、市田、田井、下津屋、島田堤外のうち町道NTTグラウンド線より東側、森〔南大内：232, 233〕、野村〔外野：34…市田鈴間の西側〕
東角小学校	林、栄、佐山〔粕池及び双栗のうち府道宇治淀線より北側（双栗：1, 2を除く）〕、佐古〔東角・清水〕
京都市立 明親小学校	大橋辺〔府道宇治淀線より東側〕
京都市立 美豆小学校	大橋辺〔府道宇治淀線より西側〕
久御山中学校	大橋辺を除く久御山町全域、伏見区向島下五反田
京都市立 大淀中学校	大橋辺

5 久御山町の教育理念 『くみやまタウンキャンパスプラン』 ～久御山学園～

久御山町教育委員会では、生涯学習の視点から策定された「くみやまタウンキャンパスプラン」の理念に基づき、我がまちの誇る優秀なものづくりの技術や人財（材）、自然や歴史的資源、公共施設、住民パワー、行政サービスなどを結集して、次世代を担う「久御山の子」を育てることを目指しています。

※「くみやまタウンキャンパスプラン」とは、久御山町全体をキャンパスととらえ、地域にある先進的な企業や産業の技術・知識、文化財、人財（材）等と協働し、地域全体で特色ある教育を推進するとともに、近隣の大学や高等学校との連携によるスムーズで一貫性のある教育により、子ども達の希望進路の実現・地域有為の人材育成を目指す教育ビジョンとして取組を推進します。

（期間）平成 16 年度から 10 年間（1 次） 平成 26 年度から 10 年間（2 次）

(1) 久御山町の教育の方針

久御山町の教育は、日本国憲法と教育基本法に基づき、京都府教育振興プラン、京都府教育委員会学校教育の重点、社会教育を推進するためにを踏まえ、変化の激しい現代社会の中で、人々が自発的に学習することによって、自らの能力を伸ばし、人として豊かな心を持って生きがいに満ちた生活を送ることができる社会の実現をめざすものです。そのために、確かな学力、豊かな人間性・健やかな体などの「生きる力」の育成を基本とし、この社会に柔軟に対応する能力や資質の育成に努めることが必要です。

久御山町の教育行政に関する方向性を明確化した「久御山町教育大綱」は、総合教育会議において、第 5 次総合計画に即したものになるよう策定されています。

久御山町教育委員会は、「久御山町教育大綱」による教育・文化分野の基本理念、教育方針の実現に向けて、学校教育と社会教育の双方からの連動した取組による基本方針の実現をめざします。

(2) 学校教育の方針

学校教育においては、「生きる力」を「自立する力」「展望する力」「挑戦する力」「共生できる力」ととらえ、久御山の子どもたちが将来「自らの夢の実現」のために自ら学習し、困難に立ち向かうことのできるたくましい心と体を鍛え、人や地域社会とつながって「自己実現」をめざすことのできる人間に成長できるよう教育活動を展開します。

具体的には、町立保育所・幼稚園・学校における保幼小中一貫教育によって「質の高い学力」「豊かな人間性をはぐくむ心の教育の推進」、「基本的生活習慣の確立と生活実践力の育成」など知・徳・体の調和のとれた幼児児童生徒の育成を目指して、保育所・幼稚園・学校と保護者、地域、学校運営協議会等が一体となって「久御山の子」を共に育てます。

各校園所においては、保育指針・幼稚園教育要領・学習指導要領を踏まえ、校園所長主導の体制の下、保育・教育活動を推進します。

「めざす子ども像」として、次のような姿を設定し、関係機関や住民の方にも広く周知し、共通理解を図っていきます。

- ◇自立： 自分でできることは自分ですることやものごとを自分の責任において決定することができ、やがて、社会貢献としての仕事ができる力
- ◇展望： 夢と希望を持ち、その実現のために見通しを持って準備し、生涯にわたって自己を高めようとする力
- ◇挑戦： 自己の可能性を信じ、夢や希望の実現に向けて、リスクに立ち向かうたくましい心と体
- ◇共生： 互いの違いを認め、尊重し、人や社会と繋がって共に豊かに生きる力

(3) 久御山学園について

① 久御山学園創設の趣旨

久御山町教育委員会では、久御山の子どもたちが将来「自発的に学習することによって自らの個性・能力を伸ばし、豊かな心を持ち、人や社会とつながって自己実現をめざすことのできる自立した人間」を育成することをめざして、久御山町の学校支援事業、久御山学園教育研究会を核とした保幼小中一貫的教育やコミュニティ・スクールなどを推進してきました。

これらの事業や施策は少しずつ成果を上げてきましたが、社会情勢等の急激な変化に対応し、今後更に地域住民の教育に関する期待に応えることが必要であると考えます。

そこで、『久御山学園』は、『めざす子ども像』を定めて、地域・保護者・学校・幼稚園・保育所が、同じ目標に向かって教育活動を推進するとともに、4つの育成したい基本的な力として「自立」「展望」「挑戦」「共生」を掲げています。

また、『久御山学園』は、当面次のことを主な取組として位置づけ取り組みます。

既存の保育所、幼稚園、小・中学校を存続させた形で、幼児・児童・生徒は現在の保育所、幼稚園、小・中学校に在籍しながら、現行の6・3制のもとで、15年間を見通したカリキュラムと校種間の連携と円滑な接続を図ること

② 久御山学園の位置付け

『久御山学園』の運営計画は、町第2次生涯学習推進計画に基づく学校教育分野の実施計画の一つであり、町立保育所、幼稚園及び小・中学校を町全体の学園と見立て、保幼小中一貫教育を推進するとともに、学校運営協議会など校区各種団体とともに、町ぐるみで将来の久御山を担う子どもたちを育てる組織です。

久御山学園とは

町立の保育所・幼稚園・小学校・中学校を町全体の「学園」と見立て、保幼小中一貫教育を推進するとともに、学校運営協議会など校区各種団体とともに、町ぐるみで将来の久御山を担う子どもたちを育てる組織です。

めざす子ども像

「人生を開拓しようとする子」

「自立」「展望」「挑戦」「共生」

久御山学園で
育てたい力

子どもたちの

言語力と自己指導能力

「学力」の基盤となる

言語力

言語力とは…

自らの考えを深め、他者とのコミュニケーションを行うために言語を運用するには必要な能力

「生きる力」の基盤となる

自己指導能力

自己指導能力とは…

その時、その場で、どのような行動が適切か、自分で考えて、決めて、実行する能力

久御山学園

育てたい力
言語力・自己指導能力

学校運営協議会

地域とともにある
学校づくり

久御山中学校運営協議会

御牧小学校運営協議会

佐山小学校運営協議会

東角小学校運営協議会

久御山学園教育研究会

専門部

保幼小中一貫教育を
柱とした教育の充実

学力向上部

心の教育部

生活・健康部

総務部

校園所

各校園所の目標実現

就学前教育の充実

中学校

小学校

幼稚園

保育所

5歳児
5歳保育
5歳幼運
一体的

地域

保護者

町ぐるみの子育て

教職員

久御山町教育委員会

6 学校教育指導の重点

(1) 基本方針

日本国憲法と教育基本法に基づき、京都府教育振興プラン、京都府教育委員会学校教育の重点を基本とした教育活動の推進

【久御山町の基本方針】

◇保幼小中一貫教育による「生きる力」の育成

◇地域社会の力を結集したコミュニティ・スクールによる「学校力」の向上

【重点課題】

◇「質の高い学力」の育成（知）

◇豊かな人間性をはぐくむ心の教育の推進（徳）

◇基本的生活習慣の確立と生活実践力の育成（体）

◇学校の教育力の向上と信頼される学校づくり

【具体的方策】

◇「久御山学園」を核とした「生きる力」の育成

～中学3年生希望進路の実現～

久御山町の基本方針を実現するためには、保育所、幼稚園、小・中学校（以下「学校」という）が一体となって取り組む必要があります。また、公教育の最大の強みでもある地域の力を学校に生かし、学校力を高め、「地域の子は地域で育てる」組織的な取組が必要です。

久御山町教育委員会は、学校・保護者・地域の一体的な教育を具体的に推進するための組織として『久御山学園』を設置し、子どもたちに学力の基盤となる「言語力」と生きる力の基盤となる「自己指導能力」を身につけさせるため、9つの重点目標達成をめざして取組を推進します。

(2) 久御山町の重点目標と具体的対策

～質の高い学力の育成～

【重点目標1】《質の高い学力をはぐくむ》

○基礎基本の定着

① 学力向上と学力を支える基盤づくりの研究・実践

ア すべての教科・保育における「言語力」の育成を視点とした保育・授業改善の推進

・発達段階に応じた「言語力」の育成

イ 各校園所における保育・授業改善と保育力・授業力の向上及び普及

・各校園所の研究を通して、教師・保育士の実践力の向上

ウ 久御山学園教育研究会を中心とした取組の推進

・「学力向上部」「心の教育部」「生活・健康部」「総務部」の4部会を中心

とした取組の充実

エ 幼保連携・幼保小連携・小中連携の充実

- ・就学前教育と義務教育9年間を継続した保育、教育の確立
- ・他校種間連携、小小連携などによる指導内容と指導方法の確立

② すべての児童生徒の基礎学力の充実と進路保障をめざす「効果のある学校」の取組推進

③ 個に応じた指導の充実

ア 小・中学校における少人数学級や少人数授業の実施による学力の充実・向上

- ・少人数学級や少人数授業などの個に応じた指導方法の工夫、改善

イ 小・中学校における各種学力調査結果の組織的な分析と課題解決に向けた指導の実施

ウ 学力の充実・向上に向けての取組の推進

- ・あらゆる教育活動の場を活用した、学力の充実・向上の取組
- ・「わくわくジュニアスタディ」「中1振り返り学習」「中2集中学習」などを活用した基礎・基本の徹底

エ 特別支援教育の視点を踏まえた個に応じた保育・教育の充実

- ・ユニバーサルデザインに基づく、すべての幼児児童生徒一人一人を大切にされた教育

オ 教材の開発

- ・ICT(情報機器)の活用やデジタル教材などの活用

④ 就学前教育の充実

- ・遊びを通しての人間形成の基礎を培う乳幼児期の保育・教育の充実

⑤ 教師力・保育力向上(町内保育所、幼稚園、学校に勤務する全ての保育士・教職員)

ア 各校園所の公開保育・授業による指導方法や指導技術の共有化

イ 町教職員研修及び教師力アップセミナー等による研修の充実

ウ ベテラン教員からの指導技術の伝承

○「活用する力」の育成

① 「活用する力」の育成に向けた指導方法の充実

- ・「活用する力」を育む学習活動の実践、授業内容の充実

② すべての教育活動における言語活動の充実

- ・乳幼児期の保育・教育から中学卒業までを見通した取組の充実

③ 授業の中での思考力・表現力・判断力の育成

- ・日々の授業改善による基礎基本を生かした思考力・表現力・判断力の育成

○学習意欲の向上

① 家庭との連携による、家庭における学習習慣の確立

- ・学校と家庭とが緊密に連携を図り、学習習慣の確立をめざした継続的な取組の推進

② 地域との連携を深め、社会人講師の専門性を活用

ア 地域人材の発掘

イ 社会人講師の専門性を活かすことによる児童生徒の学習意欲の向上

- ③ 生徒指導の3機能を活かした指導の充実
 - ア 幼児児童生徒に成就感を持たせるような指導
 - イ 自己肯定感や自己有用感を体験的に積み上げる場の設定
- ④ 中学卒業時「英語検定3級」合格に向けた取組の推進
 - ・受験者の増加に向けた取組の実施（受験料補助事業）

～豊かな人間性をはぐくむ心の教育の推進～

【重点目標2】《人を思いやり尊重する心など、豊かな人間性をはぐくむ豊かな感性、コミュニケーション能力》

- ① 多様な人の関わりを通じた自他との違いの認識と自尊感情の育成
 - ア 自己肯定感や自己有用感を培う指導の充実
 - イ コミュニケーション能力の育成を目指した取組の推進
- ② 道徳教育の推進
 - ア 教育活動全体を通じて道徳性の育成
 - イ 「わたしたちの道徳」「京の子ども 明日へのとびら」をはじめとした効果的な資料の活用
 - ・年間指導計画に位置づけた、計画的な活用
- ③ 読書活動を通じた創造力、表現力の育成
 - ア 学校図書館及び図書館司書の活用と多様な読書活動による読書習慣の形成
 - イ 学校や家庭、地域での読書活動の推進

～基本的生活習慣の確立と生活実践力の育成～

【重点目標3】《たくましく健やかな身体をはぐくむ》

○健やかな身体と体力向上

- ① 健やかな身体の育成
 - ア 生活習慣及び生活規律の確立をめざした指導
 - イ 久御山学園での15年間を見通した系統的指導
 - ウ 基本的生活習慣の確立に向けての保護者啓発
- ② 体力の向上
 - ア 新体力テストなどを活かした子どもの体力・運動能力向上
 - ・運動機会の時間確保と体験的活動の重視
 - ・「京の子ども元気なからだスタンダード」等の活用
- ③ 地元産食材を生かした食育の推進
 - ア 学校給食を中心にした食育の推進
 - ・給食での地場産の食材活用や食文化への理解・指導
 - ・栄養教諭による指導の推進
 - イ 中学校給食実施に向けた施設整備
 - ・健康の増進及び体力の向上を図る中学校給食実施に向けた施設整備

【重点目標4】《一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばす》

○生きる力をはぐくむ

① 勤労観・職業観を育てるキャリア教育の推進

ア キャリア教育の教職員研修

イ 職場体験活動の推進

・地域の企業、公共施設などでの中学2年生の職場体験活動の充実

ウ 地域自然体験活動を通しての価値観の形成

・地域での体験活動を通じて、勤労観・職業観を育成

② 社会的自立を促す特別支援教育の充実

ア ノーマライゼーションの進展などに対する、特別支援教育の理解を図るための研修の充実

イ 個に応じた指導の推進と指導方法の工夫改善（特別支援教育補助員の配置）

ウ 特別支援教育についての啓発活動の充実

エ 特別支援教育に関わる町内組織の連携と体制の充実

オ 幼児児童生徒の発達を見据えた「移行支援シート」の活用

③ 地域学習の充実

ア 地域教材の活用と体験学習の充実

・各教科等での本町の特色を生かした地域教材の活用や体験学習を計画的に実施

イ 地域理解を図る教職員研修の実施

・新転任職員のフィールドワークの実施

○幼児教育の推進

① 教員の資質・専門性の向上や特色ある幼児教育活動の促進

ア 幼小の円滑な接続のためのカリキュラムの充実

イ 園内研修会の充実

○自尊感情を育む人権教育の充実

① 生命と人権を尊重し、豊かな人間性を育成する指導の充実

ア 発達に応じた人権問題の正しい理解

イ 基本的人権の尊重に関する指導の徹底

・人権教育年間計画をもとにした、各教科、教科外などでの指導

・京都府教育委員会作成の人権学習資料集などの活用

・「いじめを許さない」土壌づくりの実践

【重点目標5】《社会の変化に対応し、よりよい社会の構築に貢献できる力をはぐくむ》

○現代的課題に対する関心を高め、理解を深める教育の推進

① 情報教育の推進

ア コンピュータ等の情報手段を活用する能力の育成

イ 携帯電話・スマートフォン等の普及による情報に関するルール・マナーの徹底

○グローバル化に対応できる人材の育成

① 国際理解教育の推進

- ア 国際理解教育及びALTを活用した外国語指導の効果的な実施
- イ コミュニケーション能力の育成に努め、異文化の理解を図る取組の推進
- 公共の精神や社会参画の意識をはぐくむ教育の推進
 - ① 福祉教育の推進
 - ア 体験学習の充実
 - ・児童生徒の実態に応じた、取組の実施

～学校の教育力の向上と信頼される学校づくり～

【重点目標6】《安心・安全で充実した教育の環境を整備する》

- 危機管理と安全対策
 - ① 学校の危機管理・安全対策の充実
 - ア 教職員の研修や訓練の実施
 - ・「学校における安全教育の手引き」（京都府教育委員会作成）を活用した校内研修の実施
 - イ 学校・家庭・地域社会が連携した取組の推進
 - ・地域や関係機関と連携をした、防災、防犯に対する訓練の実施
 - ② 危機管理能力の育成
 - ア 危機管理マニュアルの整備と不断の見直し
 - イ 「学校における安全教育の手引き」（京都府教育委員会作成）の周知徹底
 - ③ 学校安全の取組の充実
 - ア 安全に関する指導や避難訓練、集団登下校等の計画的な実施
 - イ 校内の施設・設備の適切な管理
- いじめや暴力行為の防止対策、不登校の子どもへのきめ細やかな支援の充実
 - ① 生徒指導の充実
 - ア 非行防止教室の実施及び生徒指導体制の充実
 - イ 家庭、地域、専門機関との連携
 - ウ 体罰を許さない指導の徹底
 - ② いじめや不登校等の早期発見と早期対応
 - ア 「久御山町いじめ防止基本方針」「学校いじめ防止基本方針」に基づいた取組の実践
 - イ 全教職員が一丸となった早期発見・早期解決に向けた「魅力ある学校づくり」の取組推進
 - ウ 家庭との連携、相談活動
 - エ 「心の居場所サポーター」「スクールカウンセラー」「まなび・生活アドバイザー」などを活用したきめ細かな指導
 - オ 関係機関（教育相談室、児童相談所など）との連携
 - ③ 専門的機関との連携
 - ア 久御山町要保護児童生徒対策協議会等、町内各機関や児童相談所等との連携
 - イ いじめ問題対策調査委員会への情報提供

【重点目標7】《学校の教育力の向上を図る》

○きめ細かな指導体制

- ① 京都式少人数教育を活かした、きめ細やかな指導方法
 - ア 少人数学級や少人数授業などの指導方法の工夫
 - ・効果の高い指導方法の交流
 - ・指導方法の工夫・改善に関する共同研究の推進

○校種間連携の推進

- ① 保幼小中接続の強化
 - ア 幼保小連携や小中連携の積極的な体験活動の推進
 - イ 進路指導・キャリア教育の充実
 - ウ アプローチカリキュラムとスタートカリキュラムの整備

【重点目標8】《すべての教育の出発点である家庭教育を支援する》

○家庭・地域との連携

- ① 学社連携によるPTA活動、コミュニティの充実による家庭教育力の向上
 - ア 「早寝・早起き・朝ごはん・あいさつ」運動の推進と家庭・地域社会への啓発
 - ・家庭・地域が一体となった「早寝・早起き・朝ごはん・あいさつ」運動の推進
 - イ PTA、コミュニティとの連携による久御山学園「久御山学園ウィーク（家庭学習・読書活動）」の実践推進
 - ・PTAや学校運営協議会などとの連携
 - ウ 「地域で子どもを育てる」基盤形成

【重点目標9】《地域社会の力を活かして子どもをはぐくむ環境をつくる》

○コミュニティ・スクール

- ① コミュニティ・スクールの体制づくりの推進
 - ア 学習・体験・安全等の地域ボランティア活動の推進
 - イ 学校評価の充実
 - ・学校評価アンケートをもとにした懇談
 - ウ ホームページ等を活用した情報発信
 - エ 地域や保護者の学校教育に対する理解と支援
 - ・地域人材の発掘

○土曜日を活用した教育

- ① 土曜日を活用した教育の充実
 - ア 学校と家庭、地域社会が連携した教育活動の充実
 - ・学校、家庭、地域社会がつながる教育活動の充実

7 研究テーマ・内容

園・校名	研究テーマ	研究内容
御牧小学校 附属幼稚園	つなごろう えがおのわ ～さまざまな体験や、人とかかわりを通して～	<ul style="list-style-type: none"> ○さまざまな感情体験ができるような遊びや内容を工夫する。 ○園内外の環境を見直し、遊びが充実するための場作りについて検討する。 ○一人一人の内面や発達に即した援助や家庭連携に努める。 ○園内外のいろいろな人とかかわれるような体験や行事を進める。
佐山小学校 附属幼稚園	みてみよう・ふれてみよう・かんにてみよう ～友だちとのびのび遊ぶ子どもをめざして～	<ul style="list-style-type: none"> ○幼児一人一人が瞳を輝かせ、興味や関心・意欲をもって自ら「みてみよう・ふれてみよう・かんにてみよう」と思えるよう、心を揺さぶる遊びや環境の工夫をする。 ○人や物・事柄とかかわる幼児の姿から内面をみとり、育ちを捉え、のびのびと自信をもって生活するための指導や援助について考える。 ○園と家庭、それぞれが幼児の姿を伝え合い、家庭との連携を密にし幼児理解を深める。
東角小学校 附属幼稚園	遊びを通した乳幼児期の学び・育ちを考える ～3歳児からの幼保一体化に向けて～	<ul style="list-style-type: none"> ○研究テーマの共通理解・保育観の共通認識を図る。 ○東角校区職員の交流研修・合同研修を通して、互いの現状や違いを知り学び合う。 ○何が育っているのか、何を育てたいのか保育の中で明確にしていく。 ○乳幼児の発達を理解し、遊びを通した学び・育ちについて考える。 ○乳幼児の過ごしやすい、よりよい環境について考える。 ○家庭連携・職員間の連携を密にする。 ○3歳児からの幼保一体化に向けて、課題を出し合い生活の流れを具体的に検討していく。
御牧小学校	自ら追求し、学ぶ喜びを体感できる児童の育成 ～主体的・対話的な学びへの転換をめざして～	<ul style="list-style-type: none"> ○アクティブラーニングを取り入れた授業改善 ○探求意欲を高める授業を目指した導入の工夫 ○誰もが安心して集中できる授業・環境作り ○自己指導能力に根ざした学びの環境を整える研究
佐山小学校	児童の学習意欲を喚起する授業づくり ～話し合い活動を通して主体的に学ぶ児童の育成～	<ul style="list-style-type: none"> ○久御山学園学習スタンダードの具現化 ○話し合い活動を取り入れた言語活動の充実 ○基礎・基本の定着や学力充実の取組 ○生徒指導の3機能を視点とした自己指導能力の育成 ○自己存在感を感じることでできる学級経営 ○保幼小中高の連携や家庭・地域との連携

園・校名	研究テーマ	研究内容
東角小学校	<p>確かな学力を育む授業システムの構築 ～子どもが成長を実感できる授業を目指して～</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○言語活動の充実・3機能を生かした授業・U・Dの視点に立った環境整備 ○学習に向かう基盤の確立 ○生徒指導の3機能を生かした自己指導能力の育成 ○あたたかい人間関係の構築 ○保護者との信頼・連携 ○東角小スタンダードの具現化
久御山中学校	<p>基礎学力の向上と主体的、対話的な深い学びへの授業改善</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○生徒が主体的に学ぶための授業改善や、深い学びへつながる授業改善 (久御山学園学習スタンダードの活用) ○UDの視点を取り入れた全生徒がわかりやすい授業への改善 (C層、D層解消に向けた授業改善や手立ての工夫) ○学校体制としての家庭学習や補充学習の工夫 ○授業、領域、学校生活を通して言語力と自己指導能力の育成 ○家庭や地域と連携して育む支援体制の構築

8 保健・安全

①身体発育

(平成28年度)

学年等		項目	身長 (cm)		体重 (Kg)	
			男子	女子	男子	女子
小学校	1年	町平均	117.2	117.5	21.2	21.7
		府平均	116.8	115.9	21.2	20.9
	2年	町平均	123.0	121.3	23.9	22.9
		府平均	122.5	121.6	23.9	23.1
	3年	町平均	128.6	128.3	27.2	26.5
		府平均	128.3	127.6	26.9	26.3
	4年	町平均	133.8	133.9	29.8	30.4
		府平均	133.4	133.4	29.7	29.6
	5年	町平均	140.6	140.3	34.8	33.4
		府平均	138.8	140.4	33.1	33.5
	6年	町平均	144.5	147.5	38.0	40.1
		府平均	145.0	147.0	37.4	39.3
中学校	1年	町平均	153.8	151.8	45.2	41.9
		府平均	152.9	151.9	42.7	43.1
	2年	町平均	158.6	153.7	47.4	45.6
		府平均	160.2	155.1	48.4	47.2
	3年	町平均	164.4	156.6	54.1	49.7
		府平均	165.3	156.7	53.7	49.5

②学校管理下における園児・児童・生徒の事故災害報告状況

(平成28年度)

		幼稚園	小学校	中学校	計	構成比(%)
被災者	男子		33	27	60	54.05
	女子		31	20	51	45.95
	合計	0	64	47	111	100.00
被災者学年	1年		7	12	19	17.12
	2年		6	18	24	21.62
	3年		7	17	24	21.62
	4年		22		22	19.82
	5年		11		11	9.91
	6年		11		11	9.91
	合計	0	64	47	111	100.00
被災時の状況	体育授業		16	6	22	19.82
	その他の授業・保育時		4	2	6	5.41
	体育行事		0	3	3	2.70
	体育クラブ		0	27	27	24.32
	休憩時		34	8	42	37.84
	その他		10	1	11	9.91
	合計	0	64	47	111	100.00
被災の場所	各教室		17	4	21	18.92
	廊下・階段		7	5	12	10.81
	体育館		4	9	13	11.71
	運動場・校庭		29	16	45	40.54
	道路		4	1	5	4.51
	その他		3	12	15	13.51
	合計	0	64	47	111	100.00
主な傷害名	骨折		5	12	17	15.32
	脱臼		0	0	0	0.00
	捻挫		5	7	12	10.81
	打撲		33	12	45	40.54
	挫創・擦過傷		3	1	4	3.60
	切創・裂傷		8	1	9	8.11
	歯折		2	0	2	1.80
	その他		8	14	22	19.82
	合計	0	64	47	111	100.00
被災の程度	死亡		0	0	0	0.00
	3箇月以上		0	0	0	0.00
	2箇月以上		0	0	0	0.00
	1箇月以上		0	1	1	0.90
	2週間以上		16	24	40	36.04
	2週間未満		48	22	70	63.06
	合計	0	64	47	111	100.00

③園児・児童・生徒の交通事故状況

(平成28年度)

		幼稚園	小学校	中学校	合計
被災者	男子			3	3
	女子		1	1	2
	合計	0	1	4	5
被災の状態	とび出し				0
	歩行中				0
	自転車運転中(同乗)		1	4	5
	自動車同乗中				0
	合計	0	1	4	5
対象物	二輪車			1	1
	自動車		1	3	4
	その他				0
	合計	0	1	4	5
被災原因	本人の不注意				0
	相手の不注意			1	1
	双方の不注意		1	3	4
	合計	0	1	4	5
発生時	登下校(園)時			3	3
	在家庭時		1	1	2
	その他				0
	合計	0	1	4	5
傷害名	骨折		1		1
	打撲			3	3
	切創・裂傷				0
	挫創・擦過傷				0
	その他			1	1
	合計	0	1	4	5
被災の程度	死亡				0
	3箇月以上				0
	2箇月以上		1		1
	1箇月以上				0
	2週間以上			1	1
	2週間未満			3	3
	合計	0	1	4	5

(月別発生状況)

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
幼稚園													0
小学校	1												1
中学校			1	2							1		4
合計	1	0	1	2	0	0	0	0	0	0	1	0	5

9 特別支援教育

1 目標

障害のある児童生徒の自立や社会参加に向けた主体的な取組みを支援するという視点に立ち、児童生徒等一人一人の教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、適切な指導や支援を行う。

2 特別支援学級等設置状況

(平成 29 年 5 月 1 日現在)

学 校 名	種 別	学級数	設置年月日	児童生徒数
御牧小学校	知的障害	1	S55. 4. 1	5
	情緒障害	1	H20. 4. 1	5
佐山小学校	知的障害	2	S47. 4. 1	9
	自閉・情緒障害	1	H13. 4. 1	5
	通級指導教室	1	H11. 4. 1	22
東角小学校	知的障害	2	S53. 4. 1	9
	自閉・情緒障害	1	H16. 4. 1	6
	通級指導教室	1	H11. 4. 1	23
久御山中学校	知的障害	1	S50. 4. 1	4
	自閉・情緒障害	1	H20. 4. 1	4
	通級指導教室	1	H29. 4. 1	8

3 久御山町教育支援委員会

(1) 目的

障害がある幼児及び児童生徒に対して、障害の種類・程度に応じた就学、及び教育的支援等の相談・支援及び指導・助言を図る。

(2) 委員

教育長が委嘱、又は任命した委員で構成する。

医師・関係教育機関の職員・関係行政機関の職員

(3) 専門部

教育支援部会 … 心身に障害のある幼児・児童・生徒の適切な就学相談及び継続的な教育支援を行う。

啓発・研修部会 … 特別支援教育に対して、児童・生徒、保護者等に正しい理解と認識を深めるための啓発活動及び研修を行う。

10 情報教育

1 高度情報通信社会への対応

高度情報通信社会である現在、社会の変化に適切に対応していくことは学校教育における重要な課題である。

久御山町では、社会の情報化に主体的に対応できる基礎的な資質を養う観点から、昭和61年度に京都府下の中学校では初めて冷暖房完備のコンピュータ教室を久御山中中学校に設置した。

さらに、平成元年度には御牧小学校、2年度には佐山小学校、3年度には東角小学校にコンピュータ教室を設置するとともに、4年度には御牧小学校の機器増設及び久御山中中学校の第2コンピュータ教室設置を行い、コンピュータ等情報手段を活用する能力の育成を図ってきた。

その後、平成9年度からは、全小学校コンピュータ教室及び久御山中中学校第1・第2コンピュータ教室の機器等の更新を順次行い、現在全小・中学校においてインターネット利用環境が整備されている。平成15年度は御牧小学校と佐山小学校、平成16年度には東角小学校、平成19年度には久御山中中学校第1・第2コンピュータ教室の全面改修を行い、機器の更新を行った。

平成21年度には、小学校においてコンピュータ教室の機器等を更新すると共に、校内のLAN整備を行った。また、全小・中学校において、通常教室及び特別支援教室にデジタルテレビ、学校毎に電子黒板を1台配備し、情報教育環境の充実を図った。

平成26年度には久御山中中学校のコンピュータ教室を1つに縮小し、機器等の更新を行うとともに、サポートを終了するOS対応のため、小学校の教師用コンピュータの一部を更新した。

平成28年度には、小学校のコンピュータ教室の機器等の更新を行い、タブレットの導入を行った。また、小学校の教師用コンピュータの一部を更新した。

2 小学校における情報教育

(1) 目標

身近な道具としてのコンピュータに慣れ親しみながら、情報活用能力の育成を図るとともに、情報モラルに関する指導の充実に努める。

(2) 教科、総合的な学習の時間等におけるコンピュータ及び関連機器の活用

3 中学校における情報教育

(1) 目標

自ら学ぶ意欲を持ち、社会の変化に対応できる能力の育成や個に応じた学習におけるコンピュータ利用のあり方を研究主題とし、次の目標を設定している。

- ・総合的な学習の時間において、情報機器が活用できる情報活用能力の育成
- ・生徒の自主的な学習活動を支援する道具としての活用
- ・情報の価値についての認識と情報モラルに関する指導の充実
- ・情報機器の研修と授業での活用の円滑化
- ・公務における情報機器の利用とデータの共有化

(2) 教科、総合的な学習の時間等におけるコンピュータ及び関連機器の活用

11 学校給食

1 学校給食の沿革

- 昭和 39年 4月 佐山小学校給食室新築 週5回完全給食実施
40年 2月 御牧小学校給食室新築 週5回完全給食実施
48年 12月 佐山小学校給食室増改築
49年 7月 御牧小学校給食室増改築
50年 4月 東角小学校開校
従来、京都市内から購入していた給食物資を、久御山町商工会を窓口として町内業者より購入
51年 4月 町立3小学校で山城地方学校給食指導研究会開催
(会場校 佐山小)
12月 佐山小学校 学校給食指導優良校として文部大臣表彰を受賞
米飯給食審議会を構成、米飯給食導入について審議
52年 4月 町立3小学校 週1回米飯給食開始
54年 4月 町立3小学校の米飯給食 週2回実施
56年 9月 「土曜日における牛乳飲用について」協議
57年 5月 町立3小学校の土曜牛乳給食開始
59年 5月 久御山中学校 ミルク給食開始
9月 御牧小学校 学校給食指導優良校として文部大臣表彰を受賞
60年 1月 町立3小学校の米飯給食 週3回実施
63年 1月 御牧小学校 余裕教室を利用したランチルーム開設
(H15年普通教室に戻す)
平成 4年 4月 町立3小学校の米飯給食に京都府内産自主流通米(コシヒカリ)を使用
5年 9月 佐山小学校 余裕教室を利用したランチルーム開設
6年 4月 クラス別自校炊飯給食開始
7年 8月 御牧小学校給食室大規模改修
9月 平成7年度米飯給食推進モデル校として食糧庁から指定
11年 4月 給食費補助実施(月額500円/1人)
13年 4月 町立3小学校の米飯給食に学校給食自主流通米:山城産米(ヒノヒカリ)を使用
15年 3月 東角小学校給食室空調設備設置
4月 東角幼稚園 幼・保一体化に伴う給食開始
16年 9月 佐山小学校給食室空調設備設置
17年 9月 御牧小学校給食室空調設備設置
18年 9月 佐山幼稚園 幼・保一体化に伴う給食開始
19年 12月 町立3小学校の米飯給食に久御山産米(ヒノヒカリ)を使用
20年 4月 御牧幼稚園 幼・保一体化に伴う給食開始
21年 4月 町立3小学校の米飯給食週4回実施
25年 11月 久御山町中学校給食等検討委員会を構成、中学生にふさわしい給食の在り方について検討

27年 2月 久御山中学校給食等検討委員会から最終まとめとして提言が提出される

2 学校給食費

(1) 小学校

- ・一食単価 240円
- ・月額徴収額 3,500円 ※実質給食費 4,000円 (うち町補助500円)
- ・改定年月日 平成26年4月1日

(2) 中学校(ミルク給食：昭和59年度開始)

- ・一食単価 54円
- ・年額徴収額 7,000円

※幼稚園(5歳児：平成15年度開始)

- ・一食単価 190円
- ・月額徴収額 2,000円 ※実質給食費 2,360円 (うち町補助360円)
- ・改定年月日 平成26年4月1日

3 学校給食施設・設備

		御牧小学校	佐山小学校	東角小学校	久御山中学校
給食室	面積	174㎡	173㎡	186㎡	
	構造	鉄筋	鉄筋	鉄筋	
	付帯施設	倉庫、休憩室(6畳)、更衣室、トイレ、シャワー室			
	主な設備	ステンレス回転釜、流し、調理台、二槽式食器洗浄機、消毒保管機、ホイラー、ミキサー、野菜裁断機、フードスライサー、球根皮むき機、焼物機、冷蔵庫、冷凍庫、牛乳保冷庫、まな板、包丁殺菌庫、配膳車、パンラック、戸棚、ガス炊飯器、洗米機、保存食用冷凍庫、クーラー			牛乳保冷庫(6㎡)
	食器具	はし、スプーン、フォーク、ご飯茶碗、平皿、浅小鉢、カレー皿、汁碗〔メラミン食器〕、個人盆〔FRP製品〕			

12 幼稚園教育

町立幼稚園では、友達との遊びを中心とした楽しい園生活を体験するほか、園外保育での地域の自然や人々との触れ合い、小学校生活への移行を円滑にするために小学校との交流など、地域社会とのかかわりを大切にした幼児教育を行っている。3歳児就園についても、平成5年4月から3園で本格実施している。就学前教育の推進・充実を図るため、計画的に取り組んできた幼保一体的運営は、平成20年度から町内全ての幼稚園で実施している。また、3園で毎週月・火・木・金曜日に預かり保育を実施している。このほか、乳幼児期の子育ての悩みなどの相談や、幼稚園教育を理解していただくために、園庭を開放したり、就園前幼児を対象とした遊びの日を設けるなど、さまざまな取り組みを行っている。

①保育時間

保 育 時 間			
3・4・5歳児	午前保育	8:45 ~ 11:30	水
	午後保育	8:45 ~ 14:00	月・火・木・金

※3歳児は、月・火・木・金においても午前保育となる場合がある。

②保育料 (平成29年4月1日改定) ()は「ひとり親世帯等」の金額

各月初日の支給認定子どもの属する世帯の階層区分		保育料 (月額)
階層区分	定 義	
第 1	生活保護世帯	0円
第 2	市町村民税非課税世帯 (所得割非課税世帯含む)	3,000円 (0円)
第 3	市町村民税所得割課税額 77,100円以下	7,000円 (1,500円)
第 4	市町村民税所得割課税額 211,200円以下	10,200円
第 5	市町村民税所得割課税額 211,201円以上	12,800円

平成27年度在園児においては、上記に定める基準により算定した額又は月額6,500円のいずれか低い額とする。

③園児数・学級数 (平成29年5月1日現在)

幼稚園名	区 分	3歳児	4歳児	5歳児	計
御牧小学校 附属幼稚園	幼児数	2	4	5(28)	11(34)
	学級数	1		1	2
佐山小学校 附属幼稚園	幼児数	16	11	16(43)	43(70)
	学級数	1	1	1	3
東角小学校 附属幼稚園	幼児数	5	9	10(44)	24(58)
	学級数	1	1	1	3
計	幼児数	23	24	31(115)	78(162)
	学級数	5		3	8

※ () 内は保育所の5歳児を含む数

13 就学（園）奨励

①要・準要保護児童生徒就学援助費

(平成28年度)

区 分	小 学 校		中 学 校		計	
	支給者数	支 給 額	支給者数	支 給 額	支給者数	支 給 額
	人	円	人	円	人	円
学用品費等 《学用品費・通学用品費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）》	210	2,967,768	124	2,995,444	334	5,963,212
宿泊を伴う校外活動費	31	16,295			31	16,295
新入学児童生徒学用品費等	28	573,160	40	942,000	68	1,515,160
修学旅行費	41	805,365	52	2,405,386	93	3,210,751
医療費	4	27,662	2	13,407	6	41,069
学校給食費	210	7,751,040	113	903,882	323	8,654,922
PTA会費	152	456,600	108	446,234	260	902,834
生徒会費			123	288,000	123	288,000
クラブ活動費			35	909,512	35	909,512
計		12,597,890		8,903,865		21,501,755

②学校別就学援助者数・率

(平成29年5月1日現在)

	児童生徒数	要 保 護	準要保護	合 計	就学援助率(%)
御牧小学校	198	3	33	36	18.2
佐山小学校	337	10	70	80	23.7
東角小学校	299	19	97	116	38.8
小学校計	834	32	200	232	27.8
久御山中学校	425	20	123	143	33.6
小・中学校計	1,259	52	323	375	29.8

③特別支援教育就学奨励費

(平成28年度)

区 分		小 学 校		中 学 校	
		対象者(人)	支給額(円)	対象者(人)	支給額(円)
学用品・通学用品購入費		16	89,795	0	0
新入学児童生徒学用品費等		3	30,705	0	0
校外活動費	宿泊を伴わないもの	18	24,150	0	0
	宿泊を伴うもの	2	752		
校 外 活 動 交 通 費				0	0
修 学 旅 行 費		3	30,498	0	0
学 校 給 食 費		12	336,363	0	0
計			512,263		0

14 保護者負担の軽減策

子育て支援の一環として、町立幼稚園・小学校・中学校に在籍する児童生徒及び本町に在住し、京都市立明親小学校、美豆小学校、大淀中学校に在籍する児童生徒に対し、次のような保護者負担の軽減策を実施している。

幼稚園では

- ・ 5歳児の給食費（2,360円／月）の一部（360円／月）を補助
1人当たり月額360円（年額3,960円）

小学校では

- ・ 校外活動費を補助
1人当たり3,000円以内（宿泊を伴わないもの）
1人当たり4,500円以内（宿泊を伴うもの）
- ・ 修学旅行費を補助
1人当たり20,000円以内
- ・ 給食費（4,000円／月）の一部（500円／月）を補助
1人当たり月額500円（年額5,500円）
- ・ 学級費を補助
1人当たり年額2,400円
- ・ 特別支援学級補助
1学級当たり35,000円

中学校では

- ・ 校外活動費を補助
1人当たり4,600円以内（宿泊を伴わないもの）
- ・ 修学旅行費を補助
1人当たり35,000円以内
- ・ 学級費を補助
1人当たり年額2,000円
- ・ 特別支援学級補助
1学級当たり40,000円
- ・ 対外運動競技等参加経費を補助
山城大会以上の参加経費

幼稚園・小学校・中学校共通

- ・ 日本スポーツ振興センターの災害共済掛金を全額公費負担
幼稚園：1人当たり年額295円
小・中学校：1人当たり年額945円

平成28年度補助総額

(単位：円)

	幼稚園	小学校	中学校	合計
学級費		2,117,600	879,000	2,996,600
修学旅行費		2,097,635	3,139,110	5,236,745
校外活動費		1,760,561	667,884	2,428,445
学校給食費	156,960	4,852,420		5,009,380
日本スポーツ振興センター負担金	30,090	773,030	390,730	1,193,850
対外運動競技参加経費			1,551,529	1,551,529
特別支援学級補助金		245,000	80,000	325,000
合計	187,050	11,846,246	6,708,253	18,741,549

15. 交通安全

1 交通安全プログラム

(1) プログラムの目的

平成 24 年 4 月以降、全国で登下校中の児童等が巻き込まれる事故が相次いで発生したことから、文部科学省、国土交通省及び警察庁の 3 省庁が連携し、通学路における交通安全の確保に向けた諸対策を推進することとしています。

久御山町では、通学路の安全確保に向けた取組を実施するため、平成 28 年 3 月、「久御山町通学路交通安全プログラム」を策定しました。

本プログラムに基づき、関係機関が連携して、児童生徒が安全に通学できるよう継続的に通学路の安全確保に取り組めます。

(2) 通学路安全推進会議の設置

関係機関の連携を図るため、以下をメンバーとする「通学路安全推進会議」を設置しました。

- ・久御山町教育委員会学校教育課
- ・久御山町事業建設部都市整備課
- ・久御山町総務部総務課
- ・国土交通省近畿地方整備局京都国道事務所
- ・京都府山城北土木事務所
- ・京都府宇治警察署
- (必要に応じて参画する者)
- ・久御山町交通安全対策協議会
- ・久御山町小中学校長会
- ・久御山町 P T A 連絡協議会
- ・久御山町立小中学校運営協議会

(3) 取組方針

継続的に通学路の安全を確保するため、合同点検の実施、対策の検討（安全会議）、対策実施後の効果把握を行い、通学路の安全性の向上を図っていきます。

2 交通指導員

児童生徒の登校時の安全確保を図るため、平成元年4月から設置された交通指導員制度は、各校区2箇所交通指導員が立番し、交通事故防止のため活動している。

設置により、児童生徒の交通安全に対する意識が高揚するとともに、生活マナーの向上に役立っている。

○事業概要

区 分	御 牧 校 区	佐 山 校 区	東 角 校 区
立 番 場 所	御牧小学校前	新開地五差路交差点	久御山団地北交差点
	坊之池交差点	ゆうホール西交差点	栄3・4丁目交差点
人 員	3名	3名	3名
勤 務 内 容	児童等の登校時における交通安全の指導及び街頭において誘導等		
勤務日及び時間	月曜日から金曜日 午前7時30分から8時30分		
勤 務 日 数	週 3日から4日(1人当たり)		

16 外国語活動、英語教育、国際理解教育

1 国際化への対応

本町では、「語学指導等を行う外国青年招致事業」として、平成元年8月から英語圏より1名の外国語指導助手を招致し、生徒が生きた英語を学び、その学習や他の活動を通じて外国に関する正しい理解を促進するよう取組を始めた。また、平成5年5月からは、新たに1名を採用し、小学校5・6年生を対象に外国語指導助手と学級担任のティーム・ティーチングによる学習形態を導入し、平成11年9月からは保育所・幼稚園でも導入した。平成13年9月からは、各小・中学校に1名ずつの外国語指導助手を中心配置するとともに、平成15年度には英語活動と英語学習とを英語教育として再構築し、平成16年度からは保幼小中を通して、より一層の内容充実を図っている。平成17年度からは、「音声と文字」の指導（フォニックス）を導入し、小中のスムーズな接続を目指している。

2 保育所・幼稚園における活動

発達する幼児期に外国の人々とふれあい親しむ機会や環境を設けることで、これからの国際社会に生きる力の基盤づくりを進める等、小学校英語活動と連携した取組を進め、幼児教育の充実を図っている。

平成13年9月からは、週に一度、外国語指導助手との遊びや交流を通して、外国の人や言葉に親しむ活動を行っている。

3 小学校における活動

外国語活動を通して、児童に広い視野に立って国際社会を理解させ、その発展のために貢献しようとする意欲と態度を養うことを目的として、平成5年5月より小学校5・6年生を対象に外国語指導助手と学級担任のティーム・ティーチングによる学習形態を開始した。平成8年度には、御牧小学校が「小学校における英会話等の機会の充実に関する研究」の開発学校として文部省の指定を受け、研究を推進した。平成13年9月からは、各小学校に1名ずつの外国語指導助手を補助配置し、火曜日から金曜日を中心に、コミュニケーションを大切にした英語活動や国際理解教育を進めている。

平成14年度からは、全小学校とも、1年生から6年生まで年間25時間の計画で英語活動を実施している。

平成17年度から、小学校4年生以上において「音声と文字」の指導（フォニックス）を導入し、中学校英語とのスムーズな接続を目指している。

また、平成18年度には御牧小学校を英語推進校として町指定を行い、10年間、先進的な授業研究に取り組んだ。平成21年度から新学習指導要領実施に向けて外国語活動を5・6年生に年間35時間の設定を行った。

4 中学校における活動

1名の外国語指導助手を補助配置し、月曜日から木曜日を中心に、小学校での英語活動体験を継続しながら英語学習や国際理解教育を進めている。

平成16年度からは、少人数指導の中で外国語指導助手と英語科担当教師のティーム・ティーチングや少人数指導を実施し、指導内容の充実を図っている。

17 久御山中学校/ワーウィック・ステート・ハイスクール交流事業

1 事業の目的

久御山中学校とオーストラリアのワーウィック・ステート・ハイスクール(W. H. S)の生徒が相互訪問等を行い、学校間交流を進めるとともに、ホームステイにより人々との交流を深め、お互いの国の文化、歴史、自然、風俗、習慣、生活様式、価値観等に触れ、学びあい、豊かな心を持った国際社会に対応できる生徒の育成を目指して平成5年度から交流を続けている。

2 交流の経過

- 平成5年度 久御山町中学生海外派遣事業実施
H5. 7. 28～8. 3 生徒8名・引率者3名をW. H. Sに派遣
- 平成6年度 久御山町・ワーウィック交流事業実施
H6. 9. 18～9. 29 生徒17名・引率者2名を受け入れ
- 平成7年度 久御山町中学生海外派遣事業実施
H7. 8. 9～8. 15 生徒12名・引率者3名をW. H. Sに派遣
※H7(1995). 8. 14 姉妹校盟約締結
- 平成8年度 久御山町中学校・W. H. S交流事業実施
H8. 9. 22～10. 1 生徒15名・引率者2名を受け入れ
- 平成9年度 久御山町中学生海外派遣事業実施
H9. 8. 18～8. 28 生徒15名・引率者3名をW. H. Sに派遣
- 平成10年度 久御山町中学校・W. H. S交流事業実施
H10. 9. 20～9. 29 生徒11名・引率者3名を受け入れ
- 平成11年度 久御山町中学生海外派遣事業実施
H11. 8. 17～8. 27 生徒15名・引率者4名をW. H. Sに派遣
- 平成12年度 シドニーオリンピック開催によりW. H. Sからの訪問中止
- 平成13年度 久御山町中学生海外派遣事業実施
H13. 8. 16～8. 26 生徒15名・引率者3名をW. H. Sに派遣
- 平成14年度 久御山町中学校・W. H. S交流事業実施
H14. 9. 21～9. 29 生徒11名・引率者3名、ワーウィック市長夫妻を受け入れ
- 平成15年度 久御山中学校生徒海外派遣事業実施
H15. 8. 18～8. 28 生徒15名・引率者3名をW. H. Sに派遣
町長同行
- ※久御山中学校生徒海外派遣事業補助金交付要綱制定 (H23. 7. 1)
- ※久御山町中学生海外派遣事業補助金交付要綱廃止
- 平成16年度 久御山中学校・W. H. S交流事業実施
H16. 9. 18～9. 27 生徒14名・引率者2名を受け入れ
- 平成17年度 久御山中学校生徒海外派遣事業実施
H17. 8. 8～8. 17 生徒15名・引率者3名をW. H. Sに派遣
- 平成18年度 久御山中学校・W. H. S交流事業実施
H18. 9. 24～10. 1 生徒15名・引率者2名を受け入れ

平成 19 年度 久御山中学校生徒海外派遣事業実施
 H19. 8. 6～8. 15 生徒 15 名・引率者 3 名を W. H. S に派遣
 平成 20 年度 久御山中学校・W. H. S 交流事業実施
 H20. 9. 18～9. 25 生徒 15 名・引率者 3 名を受け入れ
 平成 21 年度 新型インフルエンザ流行により W. H. S への派遣中止
 平成 22 年度 久御山中学校・W. H. S 交流事業実施
 H22. 9. 16～9. 22 生徒 15 名・引率者 2 名を受け入れ
 平成 23 年度 久御山中学校生徒海外派遣事業実施
 H23. 8. 2～8. 11 生徒 15 名・引率者 3 名を W. H. S に派遣
 平成 24 年度 久御山中学校・W. H. S 交流事業実施
 H24. 9. 20～9. 27 生徒 11 名・引率者 2 名を受け入れ
 平成 25 年度 久御山中学校生徒海外派遣事業実施
 H25. 7. 31～8. 9 生徒 15 名・引率者 3 名を W. H. S に派遣
 平成 26 年度 久御山中学校・W. H. S 交流事業実施
 H26. 9. 18～9. 25 生徒 15 名・引率者 2 名を受け入れ
 平成 27 年度 久御山中学校生徒海外派遣事業実施
 H27. 7. 31～8. 9 生徒 15 名・引率者 3 名を W. H. S に派遣
 平成 28 年度 久御山中学校・W. H. S 交流事業実施
 H28. 9. 14～9. 20 生徒 15 名・引率者 2 名を受け入れ
 平成 29 年度 久御山中学校生徒海外派遣事業実施
 H29. 8. 1～8. 9 生徒 15 名・引率者 3 名を W. H. S に派遣

18 教育相談室

久御山町教育相談室では、子どもの健やかな成長・発達を願い、電話による教育相談、面接による教育相談、適応指導教室「ゆうゆう広場」を開設している。(平成11年8月)

○名称及び所在地

名称 久御山町教育相談室
 所在地 久御山町佐古外屋敷 235 番地
 久御山町ふれあい交流館ゆうホール 2 階
 電話・FAX (0774)46-5640

1 教育相談

(1) 相談対象者

町内の幼児・児童・生徒や保護者、学校(園、所)の教職員

(2) 相談の内容

不登校、いじめ、性格、行動、しつけ、心や体の発達、学習・進路の悩み等

(3) 相談の方法

① 面接教育相談

火曜日から金曜日(休室日を除く)までの午前10時～午後5時
 (あらかじめ電話で申し込み、相談の日時を決める。)

② 電話教育相談(必要に応じて随時行う。)

火曜日から金曜日(休室日を除く)までの午前10時～午後5時

③ 訪問教育相談(必要に応じて随時行う。)

④ 巡回教育相談(小学校への巡回を必要に応じて行う。)

(4) 相談担当

臨床心理カウンセラー 1名

教育相談員 2名

(5) 平成28年度教育相談件数

(単位:件)

相談形態		相談内容	
面接相談	233	不登校	224
訪問相談	136	発達	80
巡回相談	7	家庭	28
電話相談	37	性格行動	22
		学習進路	40
		その他	19
計	413	計	413

2 久御山町適応指導教室

(1) 目的

久御山町適応指導教室（通称「ゆうゆう広場」）は、心理的又は情緒的な要因等により登校困難な状態に陥っている児童生徒に対し、個々の状態に応じた指導援助を行うことにより、自主性及び主体性の育成や人間関係の改善を図り、在籍する学校への復帰を支援する。（平成13年7月開設）

(2) 場所

久御山町ふれあい交流館ゆうホール2階 久御山町教育相談室内
電話・FAX (0774)46-5640

(3) 通室日及び通室時間

通室日 学校授業日の火曜日～金曜日

通室時間 午前9時～正午

※トライデー 月2回木曜日 午前9時～午後2時30分まで

(4) 活動内容

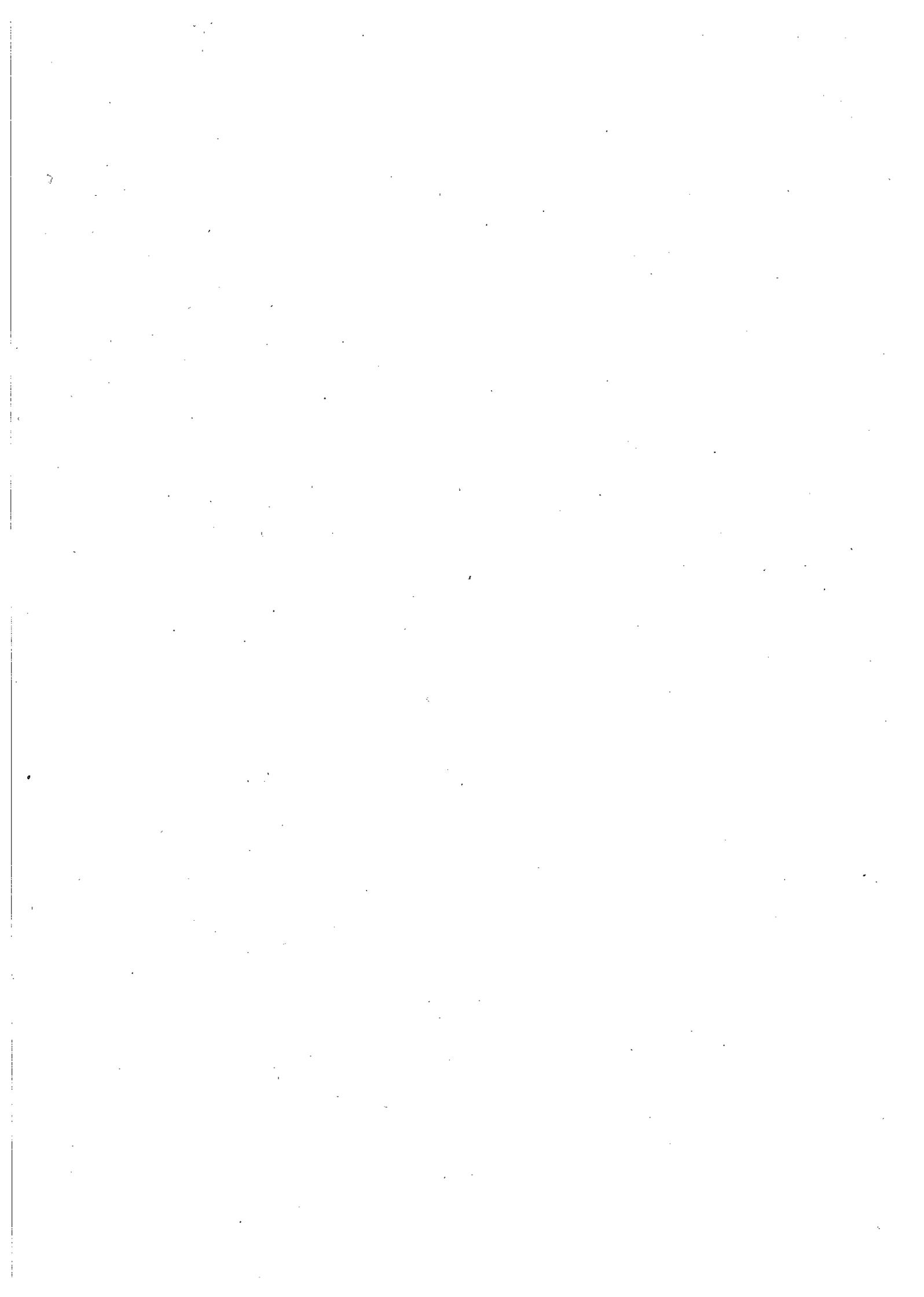
教育相談を行いながら、自主性を大切にして、各自の興味や関心、意欲に応じた活動を支援する。

(5) 入室対象者

久御山町内に在住する小・中学校の児童生徒で、心理的又は情緒的な要因等により登校困難な状態に陥っており、本適応指導教室における指導が必要と教育長が判断した者。

VI 社 会 教 育

1	社会教育指導の重点	89
2	社会教育行政組織・関係団体	92
3	社会教育委員名簿	93
4	社会教育事業計画	93
5	文化財保護審議会委員名簿	95
6	伝統行事記録保存事業	96
7	文化財一覧	97
8	放課後児童健全育成事業	99
9	久御山町青少年健全育成協議会	100



1 社会教育指導の重点

(1) 基本方針

日本国憲法と教育基本法、社会教育法に基づき、京都府「社会教育を推進するために」を基本とした教育活動の推進とともに久御山町教育大綱による教育・文化分野の基本理念、教育方針の実現をめざします。

【久御山町の基本方針】

- ◇社会教育事業を通じた「地域の絆」の強化と「社会総がかりで子どもをはぐくむ」という気運の醸成
- ◇自然や歴史等地域の優れた文化の理解並びに継承・発展のための取り組みの充実を図り、地域への関心を高める土台作り
- ◇生涯学習活動の活発化を図り、タウンキャンパスの情報一元化と住民への発信
- ◇学習成果を生かす生涯学習社会の実現を目指し、住民との協働による生涯学習の推進体制づくり

久御山町の基本方針の実現を図るためには、久御山町第2次生涯学習推進計画に基づき、住民のライフステージやライフスタイルに応じた多様な学習機会や広域的な学習情報の提供に努めるとともに、基本的人権の尊重を基盤に生涯にわたる学習課題を明確にして「お互いを尊重し、豊かな文化あふれる風土づくり」の推進を目指し、6つの重点目標について取り組みを進めることとする。

(2) 久御山町の重点目標と具体的対策

生涯学習の振興

～生涯学習社会の実現に向けて学習環境を充実させる～

【重点目標1】《生涯学習社会を実現するために、町の特性を生かした学習機会の提供や、指導者の養成、文化・スポーツ活動に親しむ環境の充実、現代的課題に関する学習活動の支援に努める。》

- ① 生涯の各時期に応じた学習機会の充実
 - ア 地域において少子化問題、子どもの貧困問題、環境問題などの現代的課題に関する学習の充実
 - イ 町の特性を生かした学習の充実
 - ウ 自然体験活動やボランティア活動などの充実
- ② 生涯学習・社会教育における指導者の養成と学習の成果を生かす場や機会の充実
- ③ 「国民文化祭・京都2011」の成功を踏まえ、地域の特色を生かした伝統文化、芸術文化活動の充実
- ④ 「文化財保護法」及び「久御山町文化財保護条例」の趣旨に沿った文化財の保護及び調査・研究・指定の推進

- ⑤ 文化財や郷土を愛する心を育てるため、体験学習など地域や関係機関と連携し、文化財の活用の推進
- ⑥ ライフステージやライフスタイルに応じた運動・スポーツ実践を学ぶ機会の充実
- ⑦ 運動習慣の少ない子どもに対する支援として、子どものスポーツ機会の提供
- ⑧ 地域コミュニティの活性化に向けた地域スポーツ組織・団体と学校との連携の推進
- ⑨ 生涯学習の充実に向け重要な役割を担う社会教育団体の求めに応じた適切な指導・助言と情報提供

【重点目標2】《生涯学習活動を活発にするために、タウンキャンパス内の施設だけでなく、地域資源も学習施設のひとつとして位置づけ、情報を発信する。》

- ⑩ 学習・スポーツの拠点となる各社会教育施設の機能の充実とサービスの推進
- ⑪ 情報拠点の中核である図書館の機能の充実とサービスの向上
- ⑫ タウンキャンパス内の施設・地域資源の活用と情報発信の推進

【重点目標3】《久御山町第2次生涯学習推進計画の趣旨を踏まえ、住民や事業所、団体、行政などが協働して生涯学習社会の実現を目指す。》

- ⑬ 多様な学習ニーズに対応するため、住民や事業所、団体、行政、大学などの協働による生涯学習推進体制の充実
- ⑭ 学習成果を生かす生涯学習社会の実現のために、住民が積極的に関わることができる仕組みづくりの推進
- ⑮ 住民の主体的な生涯学習活動を支援するための相談窓口等の充実

家庭の教育力の向上

～すべての教育の出発点である家庭教育を支援する～

【重点目標4】《すべての教育の出発点である家庭における教育力の向上のため、学校、地域社会などが連携し、支援の充実に努める。》

- ① 生命を大切に作る心、相手を思いやる心など豊かな心をはぐくむ家庭の教育力を高めるための学習機会の充実
- ② 就学前の子どもを持つ親の子育ての悩みや不安をやわらげる学習機会の充実
- ③ 第2次子どもの読書活動推進計画を踏まえた、学校・家庭・地域との連携による読書習慣の確立に向けた取り組みの推進
- ④ 保護者のPTA活動への積極的な参加促進とPTA活動の充実に向けた支援
- ⑤ 「あいさつ運動」登録団体と連携した地域全体で子どもをはぐくむ取り組みの推進
- ⑥ PTAと連携を図り、スマートフォン、携帯電話、インターネットの健全な利用環境を作っていく取り組みの推進

地域社会の教育力の向上

～地域社会の力を生かして子どもをはぐくむ環境をつくる～

【重点目標5】《地域社会における学習力や教育力を高め、地域の課題を解決するとともに、地域の絆を強める取り組みを推進するとともに、地域全体で子どもを健やかにをはぐくむ取り組みにも生かすことができるよう支援に努める。》

- ① 地域の人々の絆を強め、地域づくりを進めるための取り組みの推進
- ② 多様な生涯学習の成果を生かせる場や機会の提供など、地域の教育力向上に向けた取り組みの推進
- ③ 自然、伝統、文化をはじめとする地域の特色や子どもの発達段階を踏まえた体験活動の充実
- ④ 読書ボランティアの資質向上や新たな読書ボランティアの養成・確保を図るための研修機会の充実
- ⑤ 子どもの健全育成に向けた学校、家庭、地域社会及び関係諸機関、団体とのネットワークの充実と、地域社会全体で子どもを包み込みはぐくむ環境づくりの推進
- ⑥ 地域の教育力を生かした体験活動、学習活動を行う「まなび塾」の充実及び放課後子ども教室の計画的な整備検討
- ⑦ 放課後子ども総合プランに係る目標の具現化

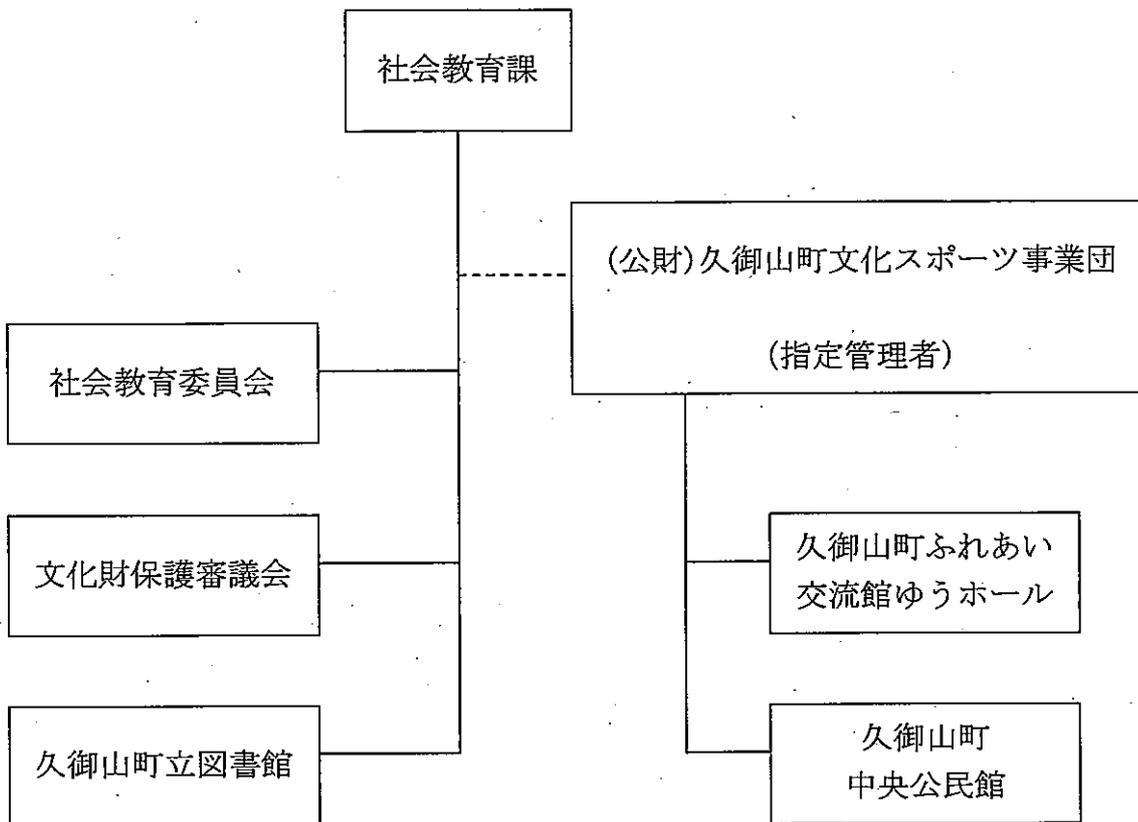
人権教育の推進

～一人一人を大切にし、個性や能力を最大限に伸ばす～

【重点目標6】《自己実現とすべての人の尊厳と人権が尊重される共生社会の実現に向けた取り組みを推進する。》

- ① 法の下での平等、個人の尊厳といった人権の普遍的な視点からのアプローチと、具体的な人権問題に即した個別的な視点からのアプローチを組み合わせた、人権学習の内容や方法の工夫改善
- ② 障害のある人の自立と社会参加の促進やすべての人が自分らしく生きていくことができるための自己決定や自己実現に向けた学習活動の支援
- ③ 社会状況の急激な変化とともに、多様化・複雑化する人権問題についての理解と認識を深め、地域の実情に応じた人権教育を推進するために、社会教育関係者等の指導者の資質の向上のための研修の実施
- ④ 住民や各種団体等の学習ニーズに応じた、人権問題に関するビデオライブラリーの整備・促進

2 社会教育行政組織・関係団体



- ◇久御山町青少年健全育成協議会
- ◇久御山町御牧校区青少年健全育成協議会
- ◇久御山町佐山校区青少年健全育成協議会
- ◇久御山町東角校区青少年健全育成協議会
- ◇久御山町郷土史会
- ◇久御山町PTA連絡協議会
- ◇久御山町立幼稚園PTA連絡協議会
- ◇文化サークル連絡協議会
- ◇その他社会教育関係団体等

3 社会教育委員名簿

(平成29～30年度)

役職名	氏名	役職名	氏名
委員長	岡西 義久	委員	山口 直美
職務代理	西村 初江	〃	奥野 明子
委員	田口 浩嗣	〃	平野 義和
〃	大西 祥三	〃	長谷川 徳子
〃	尾崎 収二	〃	南 亮司
〃	坂部 智恵美	〃	田中 貞雄

4 平成29年度 社会教育事業計画

事業名	開設月等	定員	対象	事業内容
生涯学習事業開講式	5月	500	在住・在勤・在学者	生涯学習事業の各教室、講座の開講式を行い、生涯学習の啓発を図る。
子育て支援学級	2回	30	小学3～6年生の保護者と児童	子育てを中心に親子のかかわり方を学習する。
入学説明会時家庭教育講座(小学校)	3回	該当者	新入学児童の保護者	子育てやしつけなどの家庭教育の在り方を見つめ直す。
入学説明会時家庭教育講座(中学校)	1回	該当者	新入学生徒の保護者	子育てやしつけなどの家庭教育の在り方を見つめ直す。
PTA家庭教育講座	1回	該当者	小中の保護者	子育てやしつけなどの家庭教育の在り方を見つめ直す。
生涯学習推進事業	通年			久御山町第2次生涯学習推進計画の進捗管理を実施する。(平成26年度から平成35年度)
あいさつ運動推進事業	通年		在住・在勤者	家庭教育力の向上につながる「あいさつ運動」を広めていく。
いきがい大学	10回	年齢 該当者	60歳以上の在住者	生きがいのある充実した人生を送るため、幅広い分野を学習する。年間受講料(1人1,000円)を徴収。
ふるさと教室	4回	30	18歳以上の在住・在勤者	久御山町等の文化財や歴史について学習する。

ジュニアふるさと教室	3回		町内3小学校の児童	久御山町等の文化財や歴史について楽しく学習する。
人権啓発研修会	1回	150	在住・在勤・在学者	「あらゆる差別の現実から深く学び根絶する」ことを目標に町人権啓発研修会で人権意識の高揚を図る。
平和学習事業（広島派遣）	7月	40	小学6年生・中学1年生	被爆地広島を訪れ、戦争の悲惨さや平和の尊さについて学習する。参加料1人2,000円徴収。
平和学習事業（平和啓発ポスター募集）	8月		小学5年生～中学3年生	平和の尊さと生きることの大切さを広く訴え、後世に伝え平和を大切に思う気持ちを一層高める。
久御山まなび教室	通年		小学生他	地域の子どもを地域で育てるため、公民館等を実施場所にして、地域の大人が関わって安全安心な居場所を作るとともに地域コミュニティーの再生を図る。
町民文化祭事業	11月 4・5日			第42回町民文化祭を実施する。
成人式	1月8日	対象者：平成9年4月2日生～平成10年4月1日生		
社会教育関係団体育成助成	町青少年健全育成協議会・町PTA連絡協議会			
歴史文化推進関係団体育成助成	郷土史会			
放課後児童健全育成事業	通年	該当児童	小学1年生から6年生の児童	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童の健全育成を図る。
文化財保護事業	通年			町内に所在する文化財の保存・活用を図る。
旧山田家住宅保存事業	通年			毎月3回（第1木曜日・第2土曜日・第3日曜日の午前9時から正午まで）一般公開日として開館する。また、地元の活動団体を支援する。
中央公民館管理運営委託	通年			中央公民館の運営を文化スポーツ事業団に指定管理委託する。
ゆうホール管理運営委託	通年			ゆうホールの運営を文化スポーツ事業団に指定管理委託する。

5 文化財保護審議会委員名簿

(平成29～30年度)

役職	氏名	役職	氏名
会長	松村光朗	委員	山田武司
職務代理	神居義之	〃	大西孝司
委員	野口重典	〃	下元和枝

6 伝統行事記録保存事業

町内に伝承されている民俗行事の中で、その由来・内容等が明らかになりつつある無形の民俗文化財を記録保存(DVD)し、その具体的な姿を映像によって後世に継承するとともに、制作したDVDの貸出により住民のふるさと意識の高揚を図る。

民俗行事名	期 日	実施地域	内 容	制作年度
安養寺双盤念仏	3月 (彼岸入り前の 土・日曜日)	東一口 (安養寺)	本尊十一面観世音菩薩を信仰する集落の春祭り	昭和62年
雙栗神社粥占神事	1月15日	佐山 (雙栗神社)	午前零時に小豆粥を炊いて、8本の竹筒に入った五穀等の入り具合で農作物の豊凶を占う	平成元年
室城神社矢形餅の神事	3月6日	下津屋 (室城神社)	矢と弓の形をした餅を供え悪病退散を祈願する	平成2年
玉田神社の祭礼	10月1日～9日	東一口・相島・森・ 中島・坊之池	玉田神社祭礼を執行する宮座の社参風景等	平成3年
野神の神事	6月5日	佐古 (野神)	37本の大粽を作り神前に供える暗夜の奇祭	平成4年
伝統の歳時「とんど」	1月15日	東一口・西一口・野村・ 藤和田・田井	小正月に村境等で行われる火祭	平成5年
鉢巻飯の神事	3月6日	野村 (常盤神社)	細長い握り飯に藁を巻いて供える	平成6年

記述内容については、制作時点のものである。

7 久御山町内の文化財一覧

平成 29 年 5 月 1 日 現在

種 別	名 称	員 数	年 代	所有者及び所在地	指 定 年 月 日
国指定重要文化財	雙栗神社本殿	1 棟	室町	雙栗神社・佐山双栗 55	明治 40 年 8 月 28 日
国指定重要文化財	雙栗神社棟札	1 枚	江戸	雙栗神社・佐山双栗 55	昭和 63 年 1 月 13 日追加指定
国指定重要文化財	雙栗神社旧脇障子欄間	1 枚	室町	雙栗神社・佐山双栗 55	昭和 63 年 1 月 13 日追加指定
国指定重要文化財	木造薬師如来坐像	1 軀	平安	称名寺・佐古内屋敷 25	大正 6 年 4 月 5 日
国登録有形文化財	山田家住宅主屋	1 棟	江戸後期	久御山町・東一口 35	平成 22 年 4 月 28 日登録
国登録有形文化財	山田家住宅長屋門	1 棟	江戸後期	久御山町・東一口 35	平成 22 年 4 月 28 日登録
国登録有形文化財	山田家住宅長塀	1 棟	江戸後期	久御山町・東一口 35	平成 22 年 4 月 28 日登録
国登録有形文化財	雙栗神社拝殿	1 棟	天明 5 年	雙栗神社・佐山双栗 55	平成 26 年 4 月 25 日登録
国登録有形文化財	雙栗神社本殿門	1 棟	江戸後期	雙栗神社・佐山双栗 55	平成 26 年 4 月 25 日登録
国登録有形文化財	雙栗神社玉垣	1 棟	江戸後期	雙栗神社・佐山双栗 55	平成 26 年 4 月 25 日登録
国登録有形文化財	雙栗神社石鳥居	1 基	元禄 1 5 年	雙栗神社・佐山双栗 55	平成 26 年 4 月 25 日登録
府登録有形文化財	東明寺文書	142 点	南北朝～江戸	称名寺・佐古内屋敷 25	昭和 63 年 4 月 15 日登録
府登録有形文化財	若宮八幡宮本殿	1 棟	室町	若宮八幡宮・佐古内屋敷 25-1	平成 7 年 3 月 14 日登録
府登録有形文化財	若宮八幡宮棟札	6 枚	室町～江戸	若宮八幡宮・佐古内屋敷 25-1	平成 7 年 3 月 14 日登録
府登録無形民俗文化財	東一口のとんど	1 基	—	東一口	平成 8 年 3 月 15 日登録
府登録無形民俗文化財	東一口の双盤念仏	—	—	安養寺双盤念仏保存会・ 東一口 112-1 (東一口公会堂)	平成 22 年 3 月 23 日登録
町指定有形文化財	木造聖観音菩薩坐像	1 軀	平安	迎接寺・下津屋津屋ノ森 8	平成 5 年 10 月 29 日
町指定有形文化財	木造薬師如来坐像	1 軀	平安後期	満願寺・林中垣内 27	平成 5 年 10 月 29 日

種別	名称	員数	年代	所有者及び所在地	指定年月日
町指定有形文化財	絹本着色阿彌陀三尊来迎 図	1幅	室町	専念寺・田井荒見 33	平成7年2月28日
町指定有形文化財	木造阿彌陀如来坐像	1躯	鎌倉	観音寺・坊之池坊村中 35	平成8年2月29日
町指定天然記念物	雙栗神社のクスノキ	1本	樹齢 400~500年	雙栗神社・佐山双栗 55	平成8年2月29日
町指定有形文化財	木造阿彌陀如来坐像	1躯	平安	称名寺・佐古内屋敷 25	平成9年3月18日
町指定有形文化財	木造聖観音菩薩立像	1躯	平安	浄安寺・佐山双置 80	平成9年3月18日
町指定有形文化財	絹本着色阿彌陀独尊来迎図	1幅	南北朝	満願寺・林中垣内 27	平成14年3月27日
町指定有形文化財	青銅鑄造草花双鳥鏡	1面	平安	久御山町・島田ミスノ 38	平成20年9月1日

8 放課後児童健全育成事業

町内の小学校に在学する1年生から6年生までの児童で、保護者が昼間不在となる家庭の児童を対象に、放課後の児童の安全と健全な育成を図るため、昭和55年7月から教育委員会の所管として事業を開始しました。事業の運営には町独自の要綱を定め、各小学校区に施設を設けています。

また、運営経費の一部を保護者負担とするため負担金制度をとっています。

- 1 学級数 3学級
- 《御牧仲よし学級》
久御山町相島曾根 19 番地 (075)631-0755
- 《佐山仲よし学級》
久御山町佐古内屋敷 56 番地 1組 (0774)44-4255
2組 (0774)46-1273
- 《東角仲よし学級》
久御山町佐古東角 12 番地 A組 (0774)44-5987
B組 (0774)45-4850

- 2 開設時間等 下校時から午後7時まで
※平成22年4月から午後6時から午後7時までの延長保育を実施
- | |
|------------------------|
| 平日：下校時から午後7時まで |
| 土曜日：午前8時から午後5時まで |
| 学校休業中：午前8時から午後7時まで |
| お盆休み：8月14日から16日まで |
| 年末・年始休み：12月29日から1月4日まで |

- 3 指導員 17人（嘱託員6人・臨時職員11人）

- 4 負担金 児童1人あたり月額5,000円（2人目以降1/2）
延長保育 児童1人1時間につき100円

各学級の概要

（平成29年5月2日現在）

学級名	在籍者数(人)					嘱託員	臨時職員
	1年生	2年生	3年生	4年生以上	計		
御 牧	17	5	6	8	36	2	3
佐 山	27	21	12	16	76	2	4
東 角	23	21	10	9	63	2	4
計	67	47	28	33	175	6	11

9 久御山町青少年健全育成協議会

久御山町青少年健全育成協議会は、本町における青少年が心身ともにたくましく健やかに成長するための土壌づくりと、健全な成長のための環境浄化に努めるとともに、非行その他の問題行動の防止を図り、青少年の健全育成と明るく住みよい町づくりに努めることを目的に昭和56年7月に結成されました。

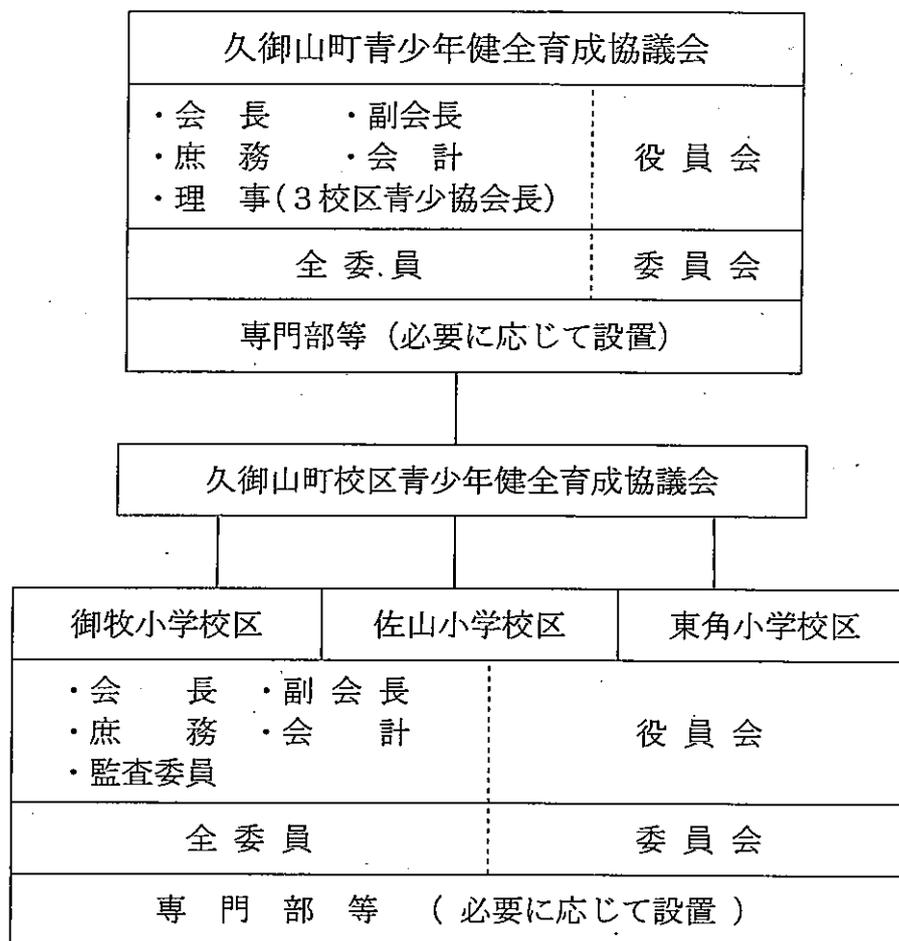
この目標達成のため、各校区青少年健全育成協議会への活動の支援と連携を図りつつ本年度の努力点を次のように定め、地域住民・関係団体及び関係組織との連携を深め地域に即した活動を推進します。

- 1 家庭における親と子、地域における大人と子どものふれあいの機会を大切にするとともに、社会参加活動の取り組みを進める。
- 2 家庭・学校・地域の連携を図りながら、青少年に対する理解と青少年の健全育成を推進する。
- 3 京都府の「青少年の健全な育成に関する条例」の啓発に努めるとともに、青少年を取り巻く社会環境の浄化活動に地域ぐるみで取り組む。
- 4 子どもたちの「安心・安全」を守る取り組みを他団体や関係機関と連携して推進する。

平成29年度 青少年健全育成事業計画

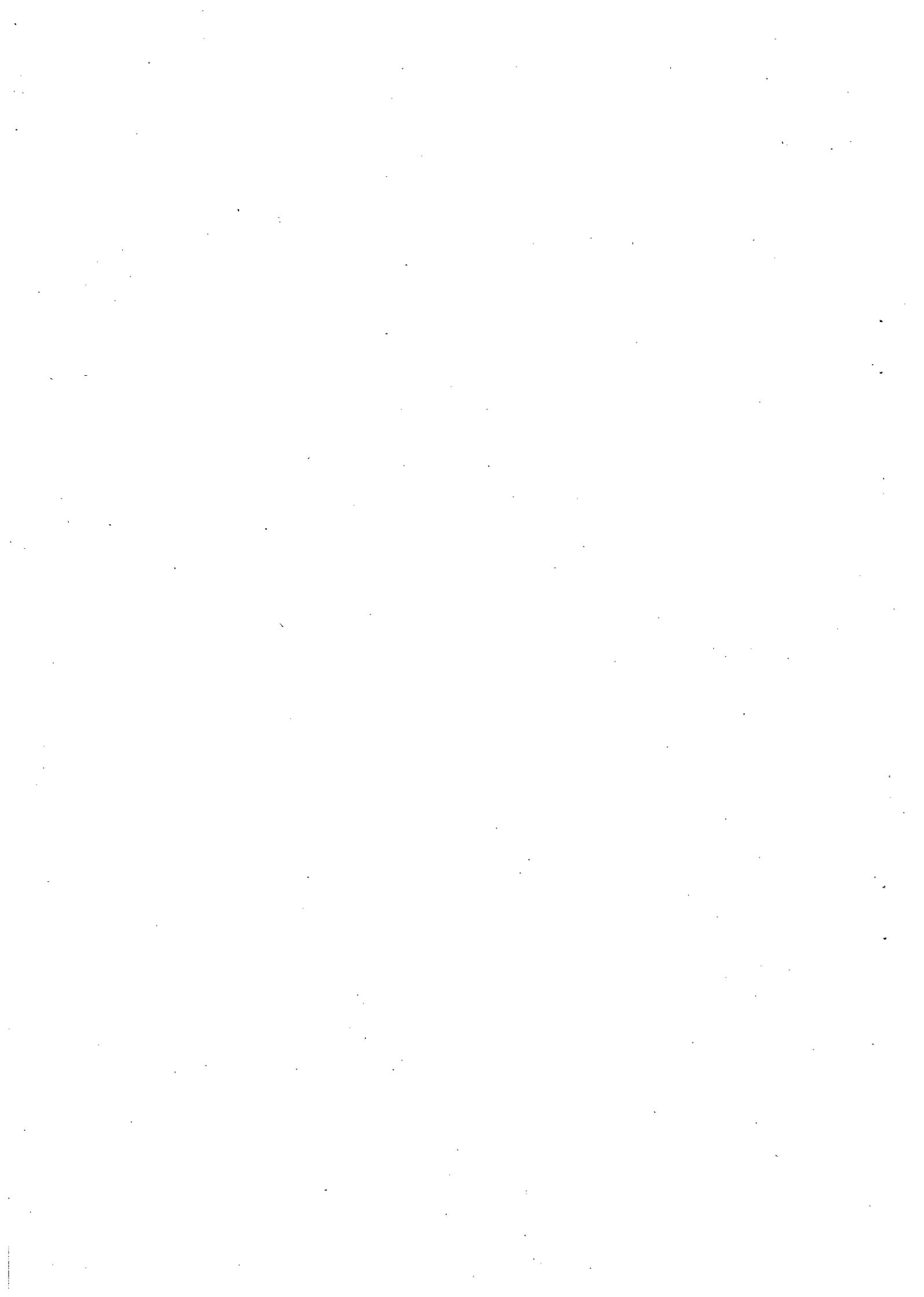
年 月	主 な 事 業
29年7月	・社会を明るくする運動 街頭啓発 ・社会を明るくする運動 フォーラム ・町内パトロール（夜間）
8月	・「宿泊体験活動」（国立曽爾青少年自然の家） ・子ども広場 ・町内パトロール（夜間）
11月	・久御山町民文化祭参加
30年1月	・青少年の主張発表会
3月	・「らしんばん」発行

久御山町青少年健全育成協議会組織図



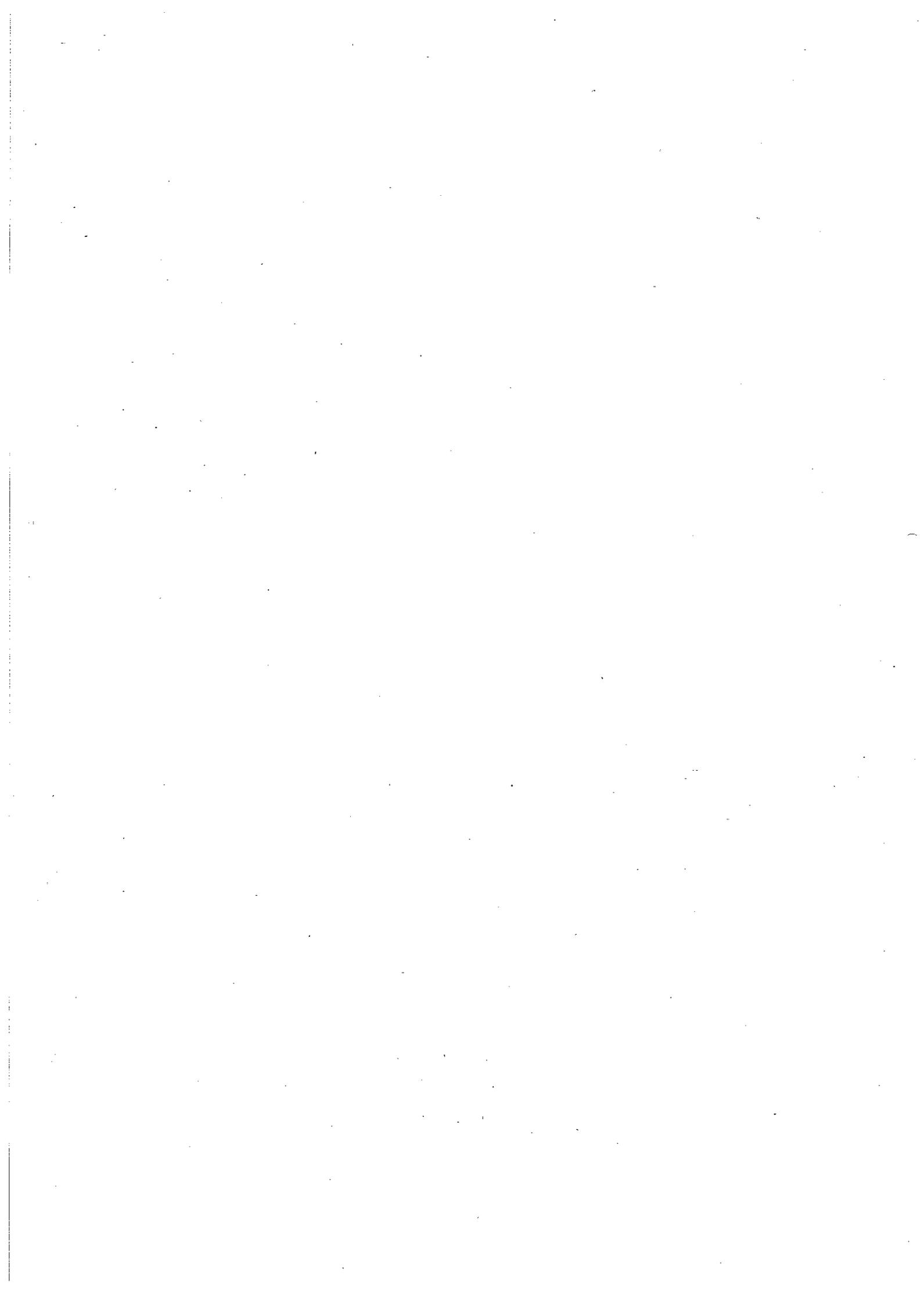
【委員構成団体】 ≪委員は学校、各種団体、機関等の代表者で構成≫

- 社会教育関係団体
 (3校区青少協代表、中学校PTA代表、町PTA連絡協議会代表)
- 学校関係教職員
 (3小学校教頭、中学校教頭、高校生徒指導部長)
- 学識経験者



VII 社 会 体 育

1	社会体育組織・関係団体	105
2	社会体育事業計画	106
3	スポーツ推進委員名簿	107
4	学校体育施設の利用状況	107
5	久御山町体育協会	108
6	体育協会事業計画	109



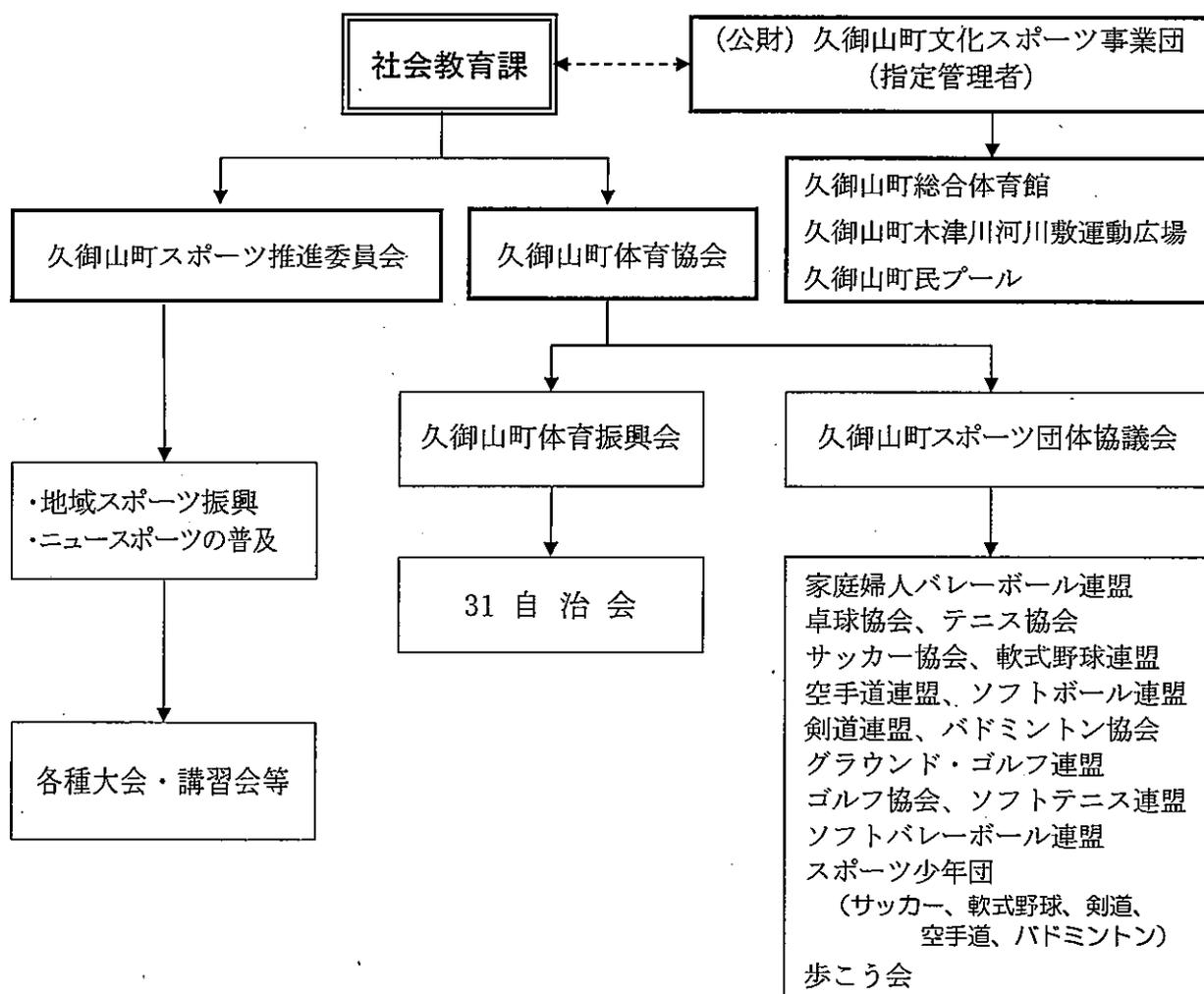
1 社会体育組織・関係団体

久御山町のスポーツ振興・推進を図る組織として、久御山町スポーツ推進委員会及び久御山町体育協会並びに指定管理者の公益財団法人久御山町文化スポーツ事業団が中心となっています。

公益財団法人久御山町文化スポーツ事業団（平成 11 年設立）は、平成 18 年度から指定管理者として地域住民の文化・スポーツの振興と文化・スポーツ施設の管理運営を行っています。

スポーツ推進委員会（昭和 41 年設立）は、生涯スポーツの推進・普及に係るスポーツ実技の指導やスポーツに関する指導・助言を行い、久御山町体育協会（昭和 63 年設立）は、体育団体の競技力の向上と住民の健康の増進及び親睦と調和を図ることを目的としています。

本町の社会体育事業については、それぞれの組織がお互いに連携を保ち合いながら有機的なつながりを持って、スポーツ事業等との内容の充実と振興・推進を図っています。



2 平成 29 年度 社会体育事業計画

○出前教室

事業名	時期	場所	対象
第 25 回久御山町小学生夏季ドッジボール大会出前教室	4月下旬～6月中旬 ※各校2回	町内各小学校	小学校4～6年生
第 17 回久御山町小学生冬季ドッジボール大会出前教室	1月上旬～2月中旬 各校1回	町内各小学校	小学校4～6年生
ドッジボール講習会	2月10日(土)	総合体育館	小学校4～6年生

※夏季の1回目は土曜日の午前中、2回目は放課後に実施

○大会等

事業名	時期	場所	対象
第 25 回久御山町小学生夏季ドッジボール大会	6月17日(土)	総合体育館	小学校4～6年生
平成 29 年度 第 1 回スポーツに親しむ日	6月24日(土)	総合体育館	町内在住・在勤・在学者
第 51 回久御山町民運動会	10月8日(日) 予備日 10月15日(日)	中央公園 野球場	久御山町住民
平成 29 年度久御山町健康づくりスポーツレクリエーション祭	10月19日(木)	総合体育館	久御山町住民
平成 29 年度 第 2 回スポーツに親しむ日	11月26日(日)	総合体育館	町内在住・在勤・在学者
第 17 回久御山町小学生冬季ドッジボール大会	2月17日(土)	総合体育館	小学校4～6年生
平成 29 年度 第 3 回スポーツに親しむ日	3月3日(土)	総合体育館	町内在住・在勤・在学者

3 スポーツ推進委員名簿

(平成28～29年度)

役 職	氏 名	役 職	氏 名
会 長	大 宮 竹 志	委 員	松 本 茂 樹
職務代理	高 月 裕 子	〃	井 上 直 美
委 員	大 西 忠 彦	〃	稲 内 敬 時
〃	村 田 吉 基	〃	湯 澤 陽 子
〃	中 瀬 由 香 里	〃	東 恵
〃	奥 野 隆 信	〃	中 村 充 良
〃	中 務 眞 二		

4 学校体育施設の利用状況

(単位：件数)

		24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
御 牧 小	体 育 館	73	288	235	257	235
	グラウンド	114	125	132	135	126
佐 山 小	体 育 館	225	292	287	314	305
	グラウンド	142	147	138	145	140
東 角 小	体 育 館	116	259	272	260	278
	グラウンド	239	230	239	234	113
久 御 中	体 育 館	244	56	135	162	202
	グラウンド	12	3	6	0	1

※ 平成24年度は各小学校体育館、平成25年度は中学校体育館の耐震補強工事を実施。

5 久御山町体育協会

久御山町体育協会は、昭和 63 年 9 月に発足し、29 年目を迎えています。

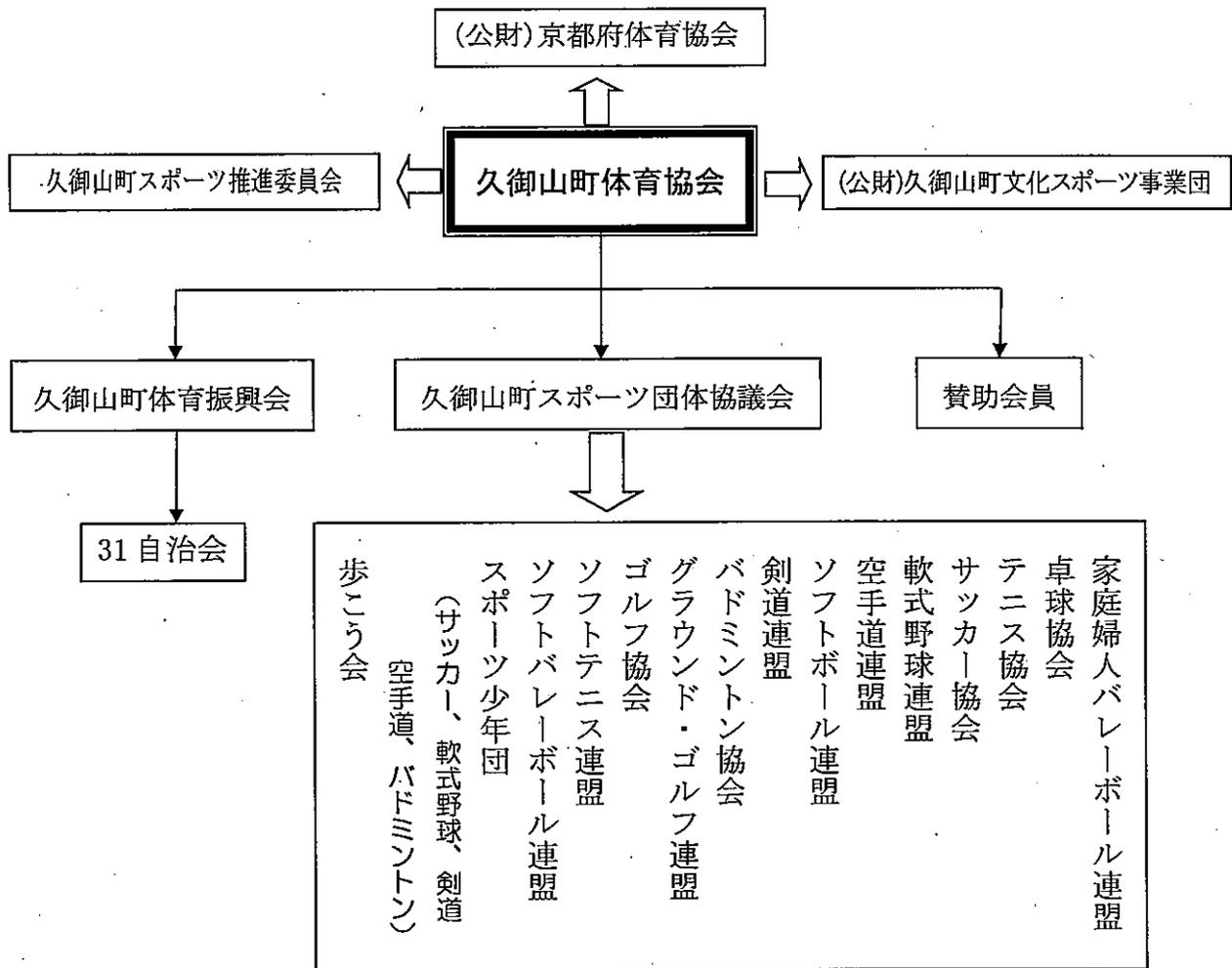
現在、体育振興会とスポーツ団体協議会を核として 16 団体で構成され、町民の体育・スポーツの普及振興において中心的な役割を果たしています。

体育振興会は、久御山町体育振興会と 3 校区体育振興会が統合し、地域における体育・スポーツの振興を目指すとともに、住民相互の健康の保持・増進と親睦を図っています。

また、スポーツ団体協議会は、現在 15 団体で構成され、組織力の強化、クラブ団体の育成を図るとともに、競技別に競技力の向上を目指しています。

なお、久御山町体育協会は、(公財)京都府体育協会に所属し、毎年行われる「京都府民総合体育大会」に多くの選手を派遣し、優秀な成績を収めています。

【組織図】



6 平成29年度 体育協会事業計画

月 日	事業名	会場
4月15日(土)	体育協会 総会	久御山町総合体育館
5月14日(日)	町総体 総合開会式	久御山町総合体育館
21日(日)	町総体 グラウンド・ゴルフ大会	久御山中央公園野球場
21日(日)・24日(水)	町総体 ゴルフ大会	協和ゴルフ
21日(日)	町総体 バドミントン大会	久御山町総合体育館
28日(日)	町総体 卓球大会	久御山町総合体育館
	体協だより「Fight!」発行	
6月4日(日)	町総体 テニス大会	久御山中央公園庭球場
4日(日)	町総体 バスケットボール大会	久御山町総合体育館
4日(日)・18日(日)	町総体 軟式野球大会	久御山中央公園野球場
11日(日)	町総体 家庭婦人バレーボール大会	久御山町総合体育館
11日(日)	町総体 ソフトボール大会	久御山中央公園野球場
24日(土)	スポーツに親しむ日①	久御山町総合体育館
25日(日)	町総体 ソフトバレーボール大会	久御山町総合体育館
7月2日(日)	町総体 ソフトテニス大会	久御山中央公園庭球場
9日(日)	町総体 ボウリング大会	キョーイチボウル宇治
9月3日(日)	町総体 剣道大会	久御山町総合体育館
23日(祝)	国際交流サッカー大会	久御山中央公園野球場
10月8日(日)	第51回久御山町民運動会	久御山中央公園野球場
11月26日(日)	スポーツに親しむ日②	久御山町総合体育館
1月21日(日)	町総体 サッカー大会	木津川河川敷球技場
28日(日)	第28回くみやまマラソン	久御山町役場スタート・フィニッシュ
2月4日(日)	町総体 サッカー大会(決勝)	木津川河川敷球技場
3月3日(土)	スポーツに親しむ日③	久御山町総合体育館
4日(日)	町総体 空手道大会	久御山町総合体育館
	体協だより「Fight!」発行	

チャレンジスポーツ

月 日	事業名	会場
4月15日 (土)	バドミントン編	久御山町総合体育館
5月27日 (土)	グラウンド・ゴルフ編	久御山中央公園野球場
6月3日 (土)	卓球編	久御山町総合体育館
7月8日 (土)	バレーボール編	久御山町総合体育館
9月16日 (土)	サッカー編	久御山中央公園野球場
16日 (土)	バドミントン編	久御山町総合体育館
10月7日 (土)	卓球編	久御山町総合体育館
21日 (土)	バレーボール編	久御山町総合体育館
11月18日 (土)	ソフトバレーボール編	久御山町総合体育館
25日 (土)	グラウンド・ゴルフ編	久御山中央公園野球場
2月17日 (土)	サッカー編	久御山中央公園野球場
3月24日 (土)	ソフトテニス編	久御山町総合体育館

VIII 図書館

1	図書館の概要	113
2	図書館事業計画	114
3	蔵書冊数・利用状況	116
4	図書館指数	117



1 図書館の概要

(1) 図書館の沿革

久御山町においては、昭和54年に開設した「中央公民館図書室」の利用が年々増加し、手狭になったため、同室を増改築のうえ、昭和61年5月に「久御山町立図書館」として独立させるとともに、移動図書館さざんか号の運行を開始しました。

平成11年8月には、生涯学習施設「久御山町ふれあい交流館ゆうホール」内に移転開館し、施設・設備及び蔵書等の充実を図る一方、祝日開館や平日の開館時間延長を行うなど利用者ニーズへの対応に努めました。

また、利用者が年々減少の一途にあった移動図書館は、平成14年3月末をもって廃止するとともに、平成14年4月からは障害のある人や要介護認定を受けている人などを対象に図書を自宅まで配送する新しいサービスを開始しました。

平成16年度からは、保健事業との連携により、3～4か月児と保護者を対象とする「ブックスタート事業」を毎月1回実施しています。

さらに、平成19年3月には「久御山町子どもの読書活動推進計画」を、平成25年3月に「久御山町第2次子どもの読書活動推進計画」を策定し、家庭・学校・地域における子どもの読書活動の推進を図ることとしました。また、平成27年10月には図書館ホームページを開設し、インターネット予約・検索システムの導入により、より一層のサービスの向上に努めています。

(2) 施設の概要

【図書館専用部分】

1階	開架室（カウンター、幼児・児童・一般コーナー）	507.27㎡
	対面朗読室	9.36㎡
	事務室等（事務室、ミーティングルーム、和室等）	117.95㎡
	閉架書庫等	27.18㎡
	計	<u>661.76㎡</u>
2階	閉架書庫等	136.15㎡
	学習室	31.10㎡
	お話し室	17.58㎡
	機械室	39.09㎡
	計	<u>223.92㎡</u>
	総床面積	<u>885.68㎡</u>

(3) 開館時間

- ・火曜日～金曜日 午前9時30分～午後7時
- ・土曜・日曜・祝日 午前9時30分～午後5時

(4) 休館日

- ・月曜日
- ・12月28日～1月4日
- ・毎月末日（月曜の時は翌日）
- ・特別整理期間（館長が別に定める期間）

2 平成29年度 図書館事業計画

事業名	実施日・場所	実施内容
テーマ図書展示	年間 テーマ図書架	テーマを月毎に設定し、テーマにちなんだ図書の展示、貸出を行う。 また、即時の話題に対応するミニ展示も行う。
読書啓発活動	年間	広報くみやまによる新刊書案内やオススメ本掲載により啓発を行う。
おはなし会	毎月1回（主に第4土曜日） 午前10時30分～11時 お話し室	幼児・児童を対象に、図書館ボランティアが絵本・紙芝居等の読み聞かせを行う。
おりがみの会	年6回	簡単な作品を折り、折った作品の一部を図書館内に季節の飾りとして展示する。対象は3歳以上～大人。
ブックスタート	毎月1回 町保健センター	子育て支援課と連携し、3～4か月児健診時に、絵本の紹介、無償配布を行う。
子育て支援事業への協力	毎週1回 あいあいホール	子育て支援課が実施する「絵本を楽しむ日」への協力として、絵本の読み聞かせ等を行う。
保健事業への協力	年3回 町保健センター	子育て支援課が実施する「パパ&ママ教室」事業への協力として、妊娠に関する絵本の読み聞かせ及び出産後の図書館との関わり等の説明を行う。
	月1回 町保健センター	子育て支援課が実施する3歳児健診時に、絵本紹介冊子の配布を行う。
学校との連携による子どもの読書活動の推進	年間	子どもの読書活動の推進のため、読書啓発事業への職員派遣、図書の団体貸出等を行う。 また、学校図書館司書等との連絡会を実施する。
図書配送サービス	年間 （配送日：毎週火・金曜日）	障害等により図書館利用が困難な人を対象に図書の自宅等への配送を行う。
「子ども読書の日」記念行事	図書展示 4月23日（日）～5月12日（金） おたのしみ会 5月7日（日）	「子ども読書の日」を記念し、図書展示やおたのしみ会を行う。
「子ども読書本のしおりコンテスト」巡回展示	6月2日（金）～6日（火） ゆうホール展示コーナー・図書館内	京都府図書館等連絡協議会主催のコンテストの入賞作品の展示を行う。
中学生職場体験学習受入	6月6日（火）～8日（木）	久御山中学校生徒の職場体験学習を受け入れる。
図書リサイクルフェア	6月25日（日）～29日（木）	除籍図書の無償提供を行う。
夏のスタンプラリー	7月1日（土）～8月30日（水）	資料の貸出によりスタンプを押印し、スタンプがたまった人には抽選で粗品を進呈する。

事業名	実施日・場所	実施内容
夏のおたのしみ会	8月上旬 交流ホール	幼児・児童及び保護者を対象に、読み聞かせや工作等を行う。
夏休み子ども一日 図書館員	8月中旬	4年生以上の児童で希望者（6名程度）を対象に、図書の貸出・返却及び装備など、図書館業務の体験学習を行う。
ぬいぐるみのお泊まり会	年1回	お気に入りのぬいぐるみと一緒におはなし会に参加してもらい、その後ぬいぐるみだけ図書館に1泊する。図書館での様子を写真にとり、翌日おむかえの際に写真等をプレゼントする。
読書週間行事	10月下旬～11月	10月27日～11月9日の「読書週間」、11月1日の「古典の日」を記念して図書展示等を行う。
「古典の日」記念行事		
雑誌リサイクルフェア (町民文化祭参加)	11月4日(土)又は5日(日) 役場中庭	保存期限の過ぎた雑誌のリサイクル活用及び図書館利用啓発を行う。
クリスマス企画	12月20日(水)～ 12月24日(日)	「図書館からメリークリスマス!」として、図書・雑誌を借りていただいた方に抽選で粗品(雑誌の付録等)を進呈する。
図書館講座	年3回 ミーティングルーム	子どもの読書活動推進のための講座をはじめ、図書館をより便利に活用してもらえよう講座を実施する。
春のおたのしみ会	3月下旬 交流ホール	幼児・児童及び保護者を対象に人形劇の上演及び絵本の読み聞かせ等を行う。

3 平成28年度 蔵書冊数・利用状況

○蔵書冊数 (単位：冊)

<図書分類別蔵書>

分類区分		一般図書	児童図書
0	総記	1,937	412
1	哲学	3,763	380
2	歴史	8,375	2,062
3	社会科学	13,401	2,059
4	自然科学	6,451	3,469
5	技術	9,828	1,371
6	産業	3,266	850
7	芸術	7,528	1,984
8	言語学	1,243	532
9	文学	36,590	15,951
郷土資料		421	7
参考		1,982	553
絵本		---	14,624
紙芝居		---	998
洋書		57	358
合計		94,842	45,610
総計		140,452	

<その他の資料>

AV資料	資料数(点)
ビデオ	1,460
DVD	1,101
C D	2,648
カセット	453
合計	5,662

雑誌	2,141
(84タイトル)	

新聞	11紙
----	-----

総資料数 148,255 点
(新聞を除く)

○利用状況 (単位：冊、点)

<貸出冊数>

	開館日数	一般図書	児童図書	雑誌	AV資料	合計
4月	21	3,341	2,445	634	432	6,852
5月	25	3,491	2,479	710	406	7,086
6月	25	3,274	2,826	697	425	7,222
7月	26	3,953	3,892	778	542	9,165
8月	25	4,067	5,104	823	665	10,659
9月	25	3,470	2,697	687	440	7,294
10月	26	3,513	2,849	698	442	7,502
11月	24	2,985	2,597	596	404	6,582
12月	23	3,202	2,466	666	407	6,741
1月	22	3,110	2,340	663	333	6,446
2月	23	3,469	2,490	657	446	7,062
3月	26	3,633	2,338	666	397	7,034
合計	291	41,508	34,523	8,275	5,339	89,645
月平均	24	3,459	2,877	690	445	7,470

<その他の貸出>

団体貸出	3,854
相互貸借(貸出)	320
合計	4,174

<利用状況の年次推移>

年 度	貸出資料数
平成23年度	121,798
平成24年度	116,251
平成25年度	114,073
平成26年度	103,854
平成27年度	100,630
平成28年度	93,819

総貸出資料数 93,819 点

4 図書館指数

○住民1人当たりの貸出冊数

貸出冊数／人口 =5.5冊

○登録率

(町内) 登録者数／人口×100 =79.1%

○登録者1人当たりの貸出冊数

貸出冊数／登録者数 =5.9冊

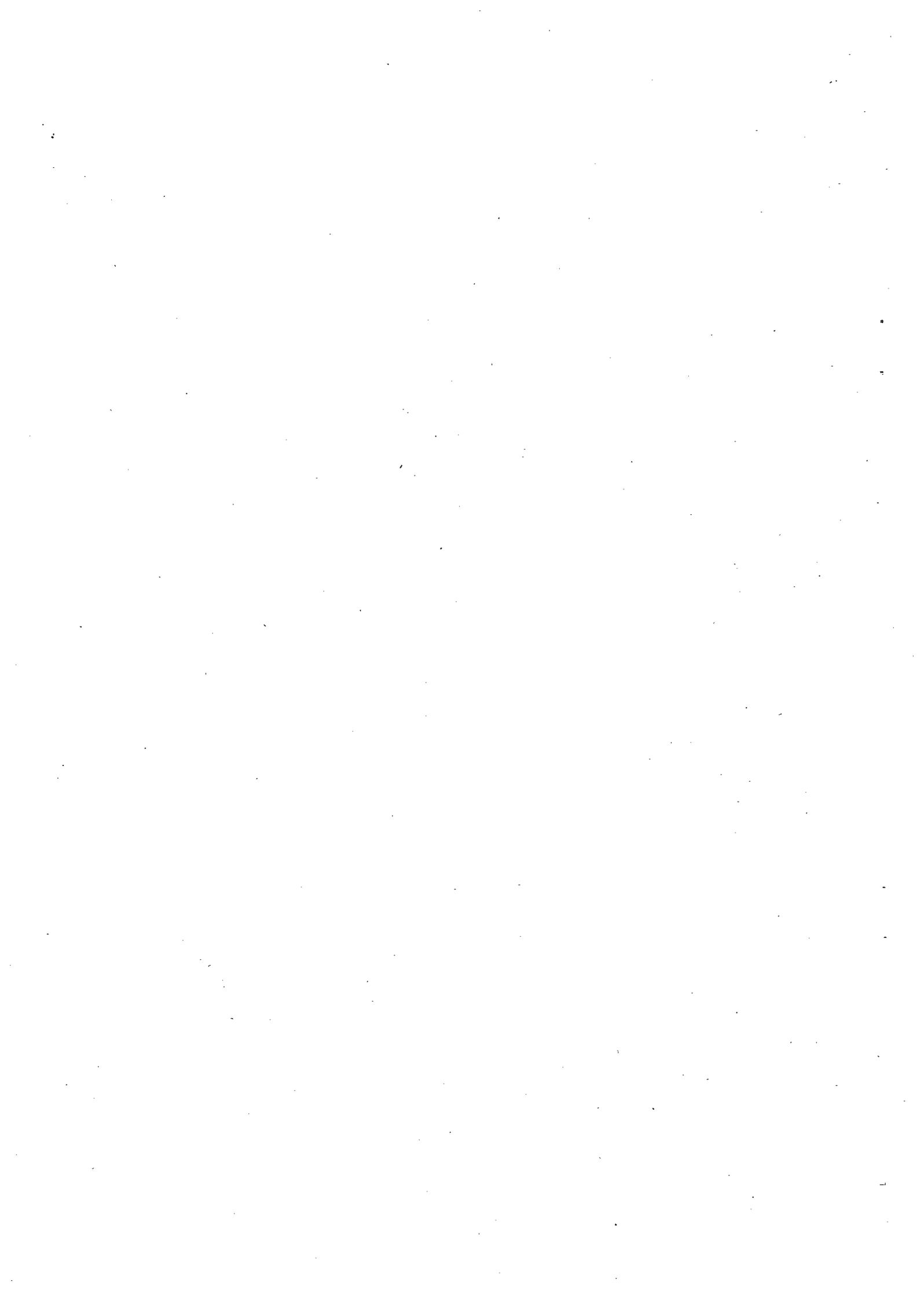
○住民1人当たりの蔵書冊数

蔵書冊数／人口 =8.7冊

(蔵書冊数は一般図書と児童図書の合計です。)

○蔵書回転率

貸出冊数／蔵書冊数 =0.6回



IX 久御山町文化

スポーツ施設の概要

1	中央公民館の概要	121
2	ふれあい交流館ゆうホールの概要	125
3	総合体育館の概要	127
4	町民プールの概要	128
5	屋外体育施設の利用状況	129

参考

(公財)久御山町文化スポーツ事業団の組織図・役員名簿	130
事業計画	131



1 中央公民館の概要

国際化社会・情報化社会・高齢化社会・自由時間の増加などの社会情勢に対応し、人間性に満ちた明るい地域社会の創造と文化に溢れる町づくりのため、地域住民が集い学び合う生涯学習の拠点となる施設です。

住民一人一人が自己の充実と生活の質を高める生涯学習を推進するため、学習機会・学習環境の整備と充実及び情報の提供を行うことを目的に設置する社会教育施設で、昭和50年11月にオープンしました。

名 称	所 在 地	職 員		建物(m ²)	敷地(m ²)
		館 長	一般職員		
久御山町 中央公民館	久御山町島田 ミスノ38番地	1	2	3,036.35	10,736.08

階	室 名	面 積 (m ²)	定 員 (人)
1 階	教養室1号	45.180	24
	教養室2号	43.185	18
	教養室3号	49.500	30
	ボランティア室	48.450	10
	和室1号	33.832	18
	和室2号	33.832	18
	料理実習室	68.565	42
	音楽室	98.505	50
2 階	ホール	495.917	690
	研修室1号	87.650	54
	研修室2号	36.710	15
	会議室1号	63.678	36
	会議室2号	61.355	45
合 計		1,166.359	1,050

①平成29年度 文化サークル一覧

サークル名	内容	活動日時	登録者数
クックピープル	調理 (ボランティア)	第4火曜日 10:00~15:00	14名
パンサークル	パン作り	第3月曜日 9:30~13:30	12名
わかくさ会	書道	第2・4木曜日 13:30~15:30	8名
如月会	書道	第1・3木曜日 13:30~15:30	9名
久御山俳句会	俳句	第3月曜日 13:30~16:30	6名
茶道サークル	茶道	第1・3火曜日 13:00~16:00	7名
花の会	フラワー アレンジメント	第1火曜日 9:00~12:00	11名
Painting Bee	トールペイント	第2土曜日 第4火曜日 9:30~11:30	7名
画友サークル	絵画	第1月曜日 14:00~16:00	5名
久写御	デジカメ	第4日曜日 13:00~17:00	14名
絵手紙 和	絵手紙	第2金曜日 13:00~17:00	15名
絵手紙 ひまわり	絵手紙	第1金曜日 13:30~16:30	13名
久御山町陶芸クラブ	陶芸	第1・3土曜日 第2・4火曜日 13:00~17:00	8名
木曜会	陶芸	毎週木曜日 18:00~22:00	13名
陶遊会	陶芸	第2・4金曜日 13:00~17:00 隔月第4土曜日 19:00~21:00	15名
真多呂人形サークル	木目込み人形	第2・4金曜日 9:30~11:30	5名
久御山町ふるさと研究会	学習	第2火曜日 10:00~12:00	13名
京都府女性の船 久御山ブロック	学習	第2月曜日 9:30~12:00	14名
手話サークル いちご	手話	第1・3水曜日 19:30~21:30	10名
久御山町英会話サークル	英会話	第2・4火曜日 19:00~21:30	10名
久御山ハーモニー	合唱	毎週木曜日 10:00~12:00	21名
大正琴サークル 昴	大正琴	第2・4土曜日 13:00~17:00	3名

サークル名	内容	活動日時	登録者数
大正琴サークル 和	大正琴	第1・3土曜日 13:00~17:00	9名
歌謡サークル さくら	カラオケ	第1・3火曜日 12:00~16:30	17名
SWING HEART's	軽音楽	第1・3・4土曜日 17:00~22:00	15名
素敵にリメイクサークル	リメイク	第2月曜日 13:00~16:00	10名
フラワーサークルモナ	フラワー アレンジメント	毎週火曜日 12:00~16:00	10名
美好会	絵画	第3土曜日 9:00~12:00	18名
久御山写真同好会	写真	第2日曜日 9:00~12:00	17名

②公民館利用状況

月	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	件数	人員								
4	80	1,051	74	810	105	1,792	101	1,398	104	1,552
5	138	2,583	145	2,980	155	3,116	128	2,681	125	3,122
6	121	2,042	131	2,199	123	1,879	125	2,031	123	2,115
7	125	1,882	108	1,202	118	1,729	120	1,456	113	1,477
8	131	2,827	132	1,569	121	1,644	115	1,864	131	2,135
9	126	2,068	132	1,664	148	2,135	140	1,819	116	1,792
10	209	2,402	218	4,207	218	2,748	175	2,840	213	2,564
11	229	7,364	212	7,253	191	5,689	237	9,380	220	9,914
12	123	3,047	117	2,209	97	1,721	104	1,262	109	1,276
1	161	2,908	153	3,323	150	3,161	144	3,471	165	3,728
2	142	1,961	149	2,374	147	2,635	141	2,123	152	2,952
3	94	1,813	108	1,235	108	1,530	98	1,159	115	1,821
計	1,679	31,948	1,679	31,025	1,681	29,779	1,628	31,484	1,686	34,448

2 ふれあい交流館ゆうホールの概要

子どもから高齢者まで、幅広い年齢層の方が「学び、遊び、集う」ことができる生涯学習施設として、平成11年8月にオープンしました。

ホールや会議室などを有するコミュニティーセンターの役割をはじめ、子育てについての相談ができる教育相談室や視聴覚教材鑑賞機能を備えた町立図書館との複合施設となっています。

また、ボランティアグループや各種文化サークル等の活動拠点にもなっています。

- | | | | |
|----------|------------------|----|--------------------|
| (1) 名 称 | 久御山町ふれあい交流館ゆうホール | | |
| (2) 所在地 | 久御山町佐古外屋敷235番地 | | |
| (3) 敷地面積 | 3,637.82㎡ | | |
| (4) 建築面積 | 1,452.58㎡ | | |
| (5) 床面積 | 3,014.72㎡ | 内訳 | 地下1階 13.51㎡ (ポンプ室) |
| | | | 地上1階 1,359.47㎡ |
| | | | 2階 926.98㎡ |
| | | | 3階 612.91㎡ |
| | | | 4階 101.85㎡ (天体ドーム) |

(6) 施設内容

【1階】

町立図書館、マルチメディアルーム、事務室、喫茶店、淡水魚鑑賞池、歴史展示コーナー

【2階】

交流ホール（収容人数 240人、可動座席 208席）、ボランティアルーム、教育相談室、町立図書館（学習室、おはなし室）

【3階】

視聴覚室、メディア工房、交遊室、創作活動室、ミーティングルーム

【4階】

天体ドーム、屋上天体観測スペース

※太陽光発電 10kwh

①ゆうホール利用状況

月	平成24年度		平成25年度		平成26年度		平成27年度		平成28年度	
	件数	人員								
4	133	1,500	123	1,733	107	1,443	108	2,448	96	1,507
5	164	2,851	134	1,966	134	2,198	132	2,135	105	1,904
6	162	2,650	136	1,730	128	1,884	121	1,723	122	2,241
7	166	2,538	153	2,701	143	2,173	151	2,641	109	1,707
8	148	2,471	115	1,708	118	1,677	96	1,846	91	1,456
9	148	2,918	122	2,777	132	2,858	137	3,761	108	2,085
10	143	1,529	149	2,234	155	2,249	118	1,921	101	1,458
11	141	2,120	133	1,578	157	1,951	114	1,806	97	1,380
12	121	2,468	116	2,337	131	2,689	106	1,829	85	1,847
1	113	2,565	117	1,889	136	2,172	117	2,089	96	1,680
2	145	2,469	148	2,961	151	2,551	129	2,240	130	2,305
3	152	2,667	156	4,672	153	3,272	123	2,251	119	1,898
計	1,736	28,746	1,602	28,286	1,645	27,117	1,452	26,690	1,259	21,468

3. 総合体育館の概要

近年のスポーツ人口の増大に伴い、より一層のスポーツの振興や住民の健康と体力づくりによる生涯スポーツの町づくりを進めるため、平成4年5月にオープンしました。

- (1) 名 称 久御山町総合体育館
- (2) 所在地 久御山町市田新珠城313番地
- (3) 敷地面積 5,355.32㎡
- (4) 建築面積 2,528.34㎡
- (5) 床面積 3,833.37㎡ 内訳 1,335.10㎡ (1階)
1,940.65㎡ (2階)
466.94㎡ (3階)
79.06㎡ (PH1階)
11.62㎡ (PH2階)

(6) 施設内容

【1階】

サブアリーナ (13m×23m)、トレーニングルーム (12m×19m)
ミーティングルーム、事務室、会議室 (2室)
更衣室、トイレ、エレベーター

【2階】

メインアリーナ (W32m×D46m×H11m)
放送室・控室 (各1室)、トイレ 他

【3階】

観客席 (184席)

(7) 施設の利用状況

(単位：人)

施設名 年 度	メイン アリーナ	サブ アリーナ	トレーニング ルーム (登録者数)	会議室	ミーティング ルーム	合 計
平成24年度	37,356	18,258	8,774(147)	3,942	745	69,075
平成25年度	39,492	17,709	7,957(138)	3,670	592	69,420
平成26年度	39,900	16,896	9,034(190)	3,670	518	69,848
平成27年度	38,883	18,530	8,482(185)	3,123	666	69,684
平成28年度	40,573	19,930	8,464(189)	3,541	497	73,005

4 町民プールの概要

競泳プール、幼児プール、流水プール等を備え、住民のレジャー、体力づくりに幅広く親しんでもらえる施設として、昭和61年7月にオープンしました。

- (1) 名 称 久御山町民プール
- (2) 所在地 久御山町市田新珠城333番地
- (3) 設備概要
- | | | |
|------------|----------------------|----------------|
| 50mプール/水面積 | 750.00m ² | (50m×15m・7コース) |
| 流水プール/水面積 | 793.89m ² | (150m×5m・変形) |
| 幼児プール/水面積 | 118.75m ² | |
| 管理棟/床面積 | 340.86m ² | (1階) |
| | 43.20m ² | (2階) |
| その他/ロッカー | 680個 | |
| 更衣室 | 16室 | |
- (4) 開設期間 7月15日～8月31日 午前10時～午後5時
(7月13日又は7月14日が土曜日の場合には当該土曜日)
- (5) 利用料金
- | | |
|-----------|------|
| 一般 | 500円 |
| 高校生 | 300円 |
| 小・中学生 | 200円 |
| 幼児(4・5歳) | 100円 |
| 乳幼児(3歳以下) | 無料 |

(6) 利用者数

(単位：人)

区 分	一 般	高 校 生	※小中学生	※幼 児	3歳未満	合 計
平成24年度	12,339	199	9,257	3,238	2,398	31,467
			4,036			
平成25年度	12,023	179	9,578	3,258	2,298	31,461
			4,125			
平成26年度	10,914	171	9,454	2,795	2,071	29,043
			3,638			
平成27年度	12,510	215	10,192	3,099	2,402	31,997
			3,579			
平成28年度	14,003	250	11,349	3,747	3,118	35,827
			3,360			

※小中学生及び幼児の上段は有料入場者数、下段は無料入場者(ふれあい券利用者)数

5 屋外体育施設の利用状況

○木津川河川敷運動広場

(単位：件)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
野 球 場	119	85	107	146	121
府 野 球 場	161	169	146	209	170
球 技 場	125	113	140	124	103

※平成25年度は台風による冠水のため、球技場は9月15日から11月4日、野球場は9月15日から翌年1月3日まで使用禁止であった。

※平成26年度は台風による冠水のため、9月から12月まで使用禁止であった。

※平成28年度は台風による冠水のため、10月から12月まで使用禁止であった。

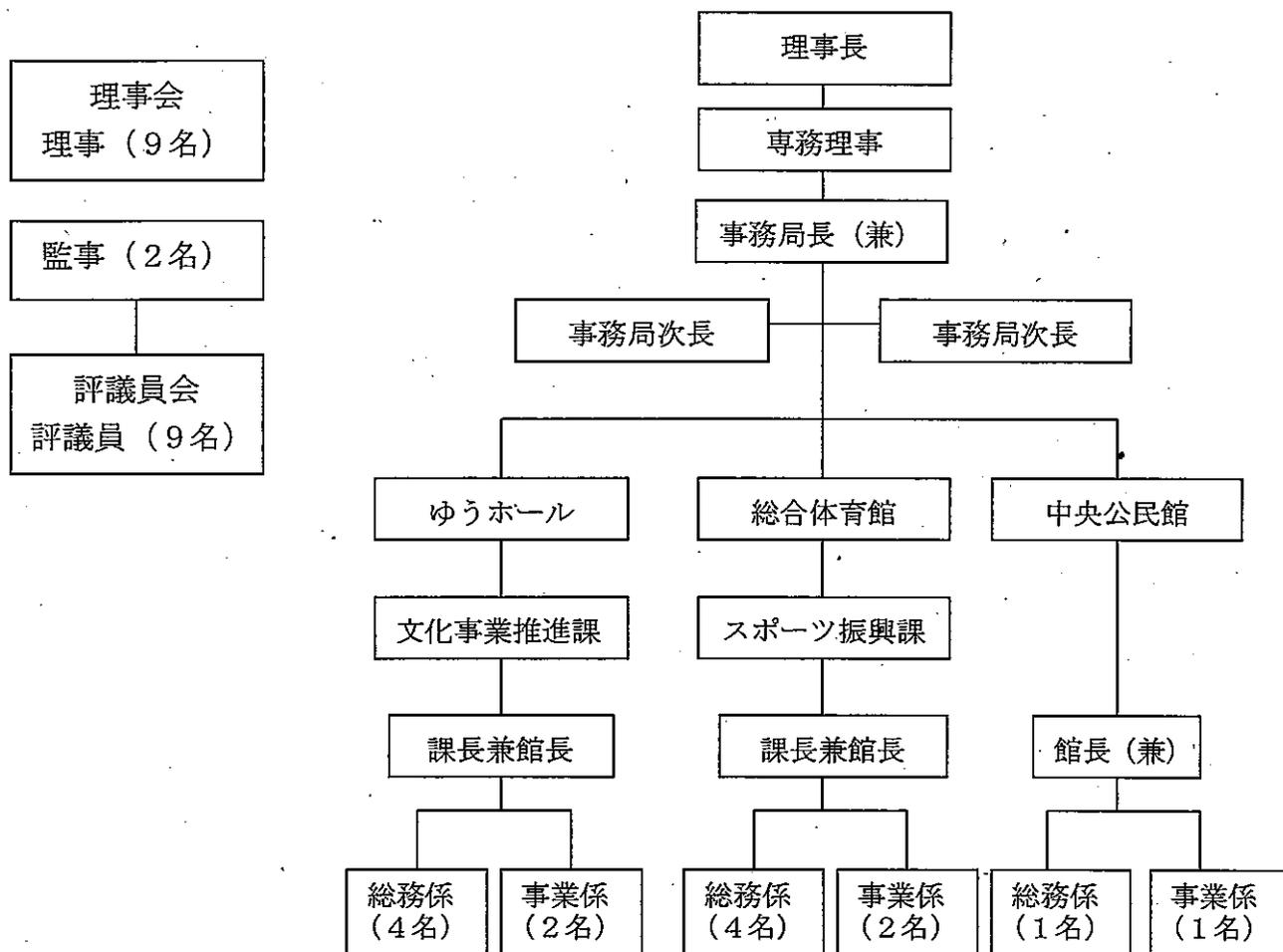
○久御山中央公園等

(単位：件)

	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
野 球 場	843	841	750	762	800
庭 球 場	2,980	2,697	2,919	3,218	2,882
町民プール庭球場	389	354	443	557	572

公益財団法人久御山町文化スポーツ事業団組織図

(平成 29 年 5 月 1 日現在)



公益財団法人久御山町文化スポーツ事業団役員名簿

(平成 29 年 7 月 1 日現在)

役職名	氏名	役職名	氏名
理事長	別所久義	理事	山本多恵子
専務理事	木村武司	〃	山口吉広
理事	曾束正一	〃	尾崎収二
〃	河原崎博之	監事	川崎隆治
〃	松本洋四郎	〃	中西勝
〃	高月裕子		

平成 29 年度 公益財団法人久御山町文化スポーツ事業団事業計画

1 基本方針

地域住民の文化・スポーツの振興と活力ある地域社会の創造を目的とした調査・研究と各種事業の企画・実施及び地域住民との有機的連帯を図りながら、合理的な関連各施設の管理運営を図る。

2 事業計画

(1) 文化創造事業

- | | |
|---------------------|------------------|
| 1 優秀映画鑑賞事業 | 19 身近な野鳥観察会 |
| 2 週末の星空観察会 | 20 お出かけ星の観察会 |
| 3 太陽観察会 | 21 小中学生のための囲碁教室 |
| 4 移動天文台 | 22 大人木工教室 |
| 5 幼児からの物づくり教室 | 23 フラワーアレンジメント教室 |
| 6 親子で工作教室 | 24 大人ビデオ鑑賞教室 |
| 7 小学生（親子）科学教室 | 25 漢字出直し塾 |
| 8 親子ビデオ学習教室 | 26 文化施設見学会 |
| 9 親子で天体教室 | 27 童謡を楽しむ会 |
| 10 木津川観察教室 | 28 脳若返りプロジェクト |
| 11 親子でキャンプ | 29 はじめての日曜大工 |
| 12 出前工作教室 | 30 陶芸チャレンジ教室 |
| 13 小学生工作教室 | 31 プランターで野菜づくり |
| 14 小学生将棋大会 | 32 植物画をえがく教室 |
| 15 小学生オセロ大会 | 33 えんぴつで書き方教室 |
| 16 漢字の達人教室 | 34 野外炊飯教室 |
| 17 小学生フラワーアレンジメント教室 | 35 一日がかり親子工作 |
| 18 博物館見学ツアー | 36 てきおうえんそく |

(2) 公民館事業

年間講座

- 1 季節の料理教室
- 2 男の料理教室
- 3 ジュニアコーラス教室

迎春講座

- 1 正月料理教室
- 2 きもの着付け教室
- 3 迎春寄せ植え教室
- 4 年賀状（毛筆）教室

チャレンジ講座

- 1 チャレンジ教室

短期講座

- | | |
|--------------|----------------|
| 1 寿司教室 | 9 アイデア工作教室 |
| 2 そば打ち教室 | 10 ゆかた着付け教室 |
| 3 トマトケチャップ教室 | 11 レトロ音楽教室 |
| 4 くみやま歴史講座 | 12 国際交流教室 |
| 5 染め物教室 | 13 食文化講座 |
| 6 寄せ植え教室 | 14 初めての男の料理教室 |
| 7 剪定教室 | 15 素敵な手作りお菓子教室 |
| 8 樹木ウォッチング教室 | |

くみやまファミリーシアター

くみやま音楽フェスティバル

(3) 健康づくり事業

- 1 ヨガ・ストレッチ教室 (春・夏・秋・冬季) [2部制]
- 2 ピラティス教室 (前期・後期)
- 3 ピラティス教室 (夜間の部)
- 4 エアロビクス&ナチュラルエクササイズ教室 (午前の部)
- 5 エアロビクス教室 (夜間の部)
- 6 体幹トレーニング教室 (午前・夜間の部)
- 7 ベリーシェイプ教室
- 8 親子ふれあい体操教室
- 9 親子フラダンス教室
- 10 フラダンス教室 (春・夏・秋・冬)
- 11 初級テニス教室 (前期・後期)
- 12 ラージボール卓球教室
- 13 グラウンド・ゴルフ教室
- 14 ランニング教室
- 15 やさしい健康体操教室 (前期・中期・後期)
- 16 キッズダンス教室
- 17 小学生サッカー教室
- 18 小学生バレーボール教室
- 19 小学生バスケットボール教室
- 20 小学生バドミントン教室
- 21 小学生ソフトテニス教室
- 22 小学生卓球教室
- 23 小学生スポーツレクリエーションデー
- 24 体育館開放スポーツデー
- 25 スポーツに親しむ日
- 26 トレーニング機器使用講習会&相談日 (午前・夜間の部)

(4) 受託事業

中央公民館、ふれあい交流館ゆうホール、総合体育館、町民プール、中央公園野球場等の文化スポーツ施設の指定管理者としての管理運営

資料

教育機関等所在地

135



教育機関等所在地

名 称	所 在 地	電 話	F A X
久御山町役場	久御山町島田ミスノ38番地	075-631-6111 0774-45-0001	632-1899
久御山町教育委員会	久御山町島田ミスノ38番地 ・学校教育課 gakkyo@town.kumiyama.lg.jp	075-631-9974 0774-45-3917	631-6129
	・社会教育課 shakyo@town.kumiyama.lg.jp	075-631-9980 0774-45-3918	
久御山町中央公民館	久御山町島田ミスノ38番地	075-631-1000	632-0031
久御山町ふれあい交流館 ゆうホール	久御山町佐古外屋敷235番地	0774-45-0002	46-5610
久御山町立図書館	久御山町佐古外屋敷235番地	0774-45-0003	46-5690
久御山町教育相談室 (ふれあい交流館 ゆうホール2階)	久御山町佐古外屋敷235番地	0774-46-5640	46-5640
久御山町民プール	久御山町市田新珠城333番地	0774-45-0900	
久御山町総合体育館	久御山町市田新珠城313番地	0774-44-3700	44-2203
御牧小学校附属幼稚園	久御山町相島曾根東10番地	075-631-4531	631-4531
佐山小学校附属幼稚園	久御山町佐古田中2番地	0774-43-8644	43-8644
東角小学校附属幼稚園	久御山町佐古清水96番地2	0774-44-4966	44-4966
御牧小学校	久御山町相島曾根19番地	075-631-2275	631-0046
佐山小学校	久御山町佐古内屋敷56番地	0774-43-1717	43-1737
東角小学校	久御山町佐古東角12番地	0774-43-8645	43-8647
久御山中学校	久御山町坊之池高河原7番地	075-631-7207	631-7246
府立久御山高等学校	久御山町林北畑	0774-43-9611	43-9619
御牧仲よし学級	久御山町相島曾根19番地	075-631-0755	631-0755
佐山仲よし学級	久御山町佐古内屋敷56番地	0774-44-4255 0774-46-1273	44-4255
東角仲よし学級	久御山町佐古東角12番地	0774-44-5987 0774-45-4850	44-5987
京都府山城教育局	京田辺市田辺明田1番地	0774-62-0008	62-9207

久御山町の教育
平成 29 年度

平成 29 年 8 月 発行

久御山町教育委員会